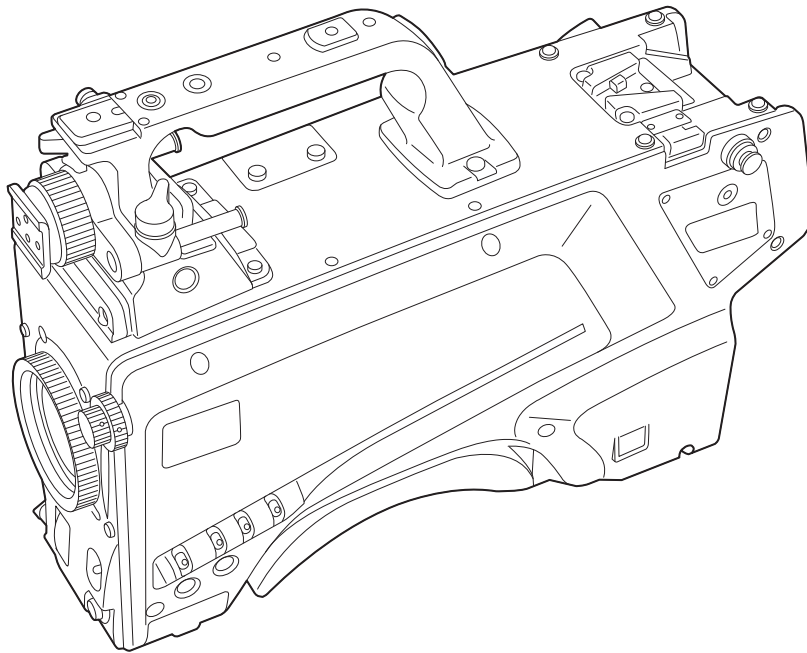


Panasonic[®]

取扱説明書

スタジオハンディカメラ

品番 **AK-HC5000**
品番 **AK-HC5000S**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（4～6ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

-
- Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1、Internet Explorer®、ActiveX® および DirectX® は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 - Apple、Mac、OS X は、米国 Apple Inc. の米国および他の国で登録された商標です。
 - Intel®、Intel® Core™ は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
 - SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
 - その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
 - 本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、ならびに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

本書の見かた

■ 本書内のイラストについて

- カメラ本体、メニュー画面などのイラストは、実際とは異なることがあります。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

■ 表記について

- [] の語句はビューファインダーやモニターに表示される内容を示しています。
- 〈 〉 の語句はボタン名など本機の意匠文字を示しています。

■ 参照ページについて

- 本書では、参照ページを (00 ページ) のように示しています。

■ 用語について

- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32/64 ビット版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8 Professional 32/64 ビット版を Windows 8 と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8.1 Professional 32/64 ビット版を Windows 8.1 と表記しています。
- Windows® Internet Explorer® 8.0 版、Windows® Internet Explorer® 9.0 版、Windows® Internet Explorer® 10.0 版、Windows® Internet Explorer® 11.0 版を Internet Explorer と表記しています。
- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードは、「SD メモリーカード」と記載しています。
- カメラコントロールユニットは、「CCU」と記載しています。
- リモートオペレーションパネルは、「ROP」と記載しています。


もくじ

安全上のご注意	4	[User mng.] 画面	88
第 1 章 概要	7	[Network] 画面	90
ご使用の前に	8	[Maintenance] 画面	92
お知らせ	9	第 6 章 メンテナンス	94
必要なパーソナルコンピュータの環境	9	故障かな?と思ったら	95
免責について	9	操作関係	95
ネットワークに関するお願い	9	IP 映像関係	96
SD メモリーカードについて	10	Web 画面	97
システムで活用	11	ご使用時間の確認	99
基本構成機器	11	ワーニング表示について	100
拡張構成機器	11	カメラワーニング表示	100
システムブロック図	12	その他のワーニング表示	101
付属品	13	本機搭載ファームウェアのアップデート	102
フレーム周波数の設定	14	保証とアフターサービス (よくお読みください)	103
第 2 章 各部の名称	15	修理を依頼される時	103
前面部	16	第 7 章 仕様	104
左面部	17	定格	105
右面部	19	寸法図	105
後面部	20	定格	105
上面部	23	コネクター信号の内容	108
底面部	24	さくいん	112
第 3 章 準備	25		
ビューファインダーの取り付け	26		
ビューファインダーの取り付けかた	26		
リアビューファインダーの取り付けかた	27		
ビューファインダーのオンスクリーン表示	28		
マイクの接続	31		
ビューファインダー (別売品) に取り付けて使用する場合	31		
マイクホルダー (別売品) を取り付けて使用する場合	32		
外部 DC 電源の使用	33		
データについて	34		
ユーザーファイル	34		
CAC ファイル	34		
第 4 章 メニュー操作	35		
メニューの操作	36		
基本操作	36		
メニューの構成	38		
[MAIN MENU]	38		
メニューの一覧	39		
[DISPLAY SETUP]	39		
[SWITCH MODE]	43		
[RETURN SETTING]	50		
[INTERCOM SETTING]	50		
[MIC SETTING]	54		
[PAINT]	54		
[HDR-PAINT]	65		
[SYSTEM MODE]	66		
[IN/OUT SELECT]	66		
[AUTO SET UP]	68		
[NETWORK SETUP]	68		
[FILE]	68		
[MAINTENANCE]	69		
[DIAGNOSTIC]	72		
第 5 章 Web 画面	74		
ネットワークの設定	75		
ソフトウェアについて	75		
簡単 IP 設定ソフトウェアを使用して本機の設定をする	75		
表示用プラグインソフトウェアをインストールする	76		
Web 画面の表示	77		
Web 画面に関するお知らせ	77		
パーソナルコンピュータによる Web 画面の表示	77		
[Live] 画面 / [Setup] 画面の切り替え	78		
[Live] 画面	79		
各部の名前とはたらき ([Live] 画面)	79		
[Setup] 画面	83		
[Setup] 画面へのログイン	83		
各部の名前とはたらき ([Setup] 画面)	83		
[Basic] 画面	84		
[Image] 画面	84		

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。







 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。







     してはいけない内容です。

  実行しなければならない内容です。



警告

	<p>■ 本機の設置や接続工事は販売店に依頼する (設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。) ⇒必ず販売店に依頼してください。</p>
	<p>■ 電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしてはいけない (火災や感電の原因となります。)</p>
異常、故障時には直ちに使用を中止する	
	<p>■ 異常があったときは、光ファイバーマルチケーブルを抜く [内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき] (そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。) ⇒本機を電源から完全に遮断するには、光ファイバーマルチケーブルを抜く必要があります。 ⇒お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
異常、故障時には直ちに使用を中止する	
	<p>■ 外部 DC 電源を使用時、異常があったときは、電源プラグを抜く [内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき] (そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。) ⇒本機を電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにしてください。 ⇒本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。 ⇒お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>■ 光ファイバーマルチケーブルは、根元まで確実に差し込む (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。) ⇒傷んだケーブルやゆるんだケーブルのまま使用しないでください。 (光ファイバーマルチケーブルは本機に付属していませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。)</p>
	<p>■ 付属品・オプションは、指定の製品を使用する (本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。)</p>
	<p>■ 外部 DC 電源を使用するときは、電源電圧、および DC IN 端子のピン配列を確認し、極性を正しく接続する (誤って接続すると火災や故障の原因になります。) ⇒詳しくは 33 ページを参照してください。 (DC 電源は本機に付属していませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。)</p>
	<p>■ 外部 DC 電源は、定格電圧、電流を確認し、適切なものを使用する (不適切な外部 DC 電源を使用すると火災の原因になります。) ⇒詳しくは 33 ページを参照してください。 ⇒外部 DC 電源に付属の説明書をよくお読みのうえ、正しく使用してください。 ⇒外部 DC 電源は、電気用品安全法のマーク  の付いたものをご使用ください。</p>

⚠ 警告 (つづき)

	<p>■ 光ファイバermalチケーブルのほこりなどは、定期的にとる (ケーブルにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。) ⇒半年に一度はケーブルを抜いて、乾いた布で拭いてください。</p> <p>■ レンズの取り付け・締め付けは確実に (落下すると事故の原因になります。)</p>
	<p>■ 光ファイバermalチケーブルが破損するようなことはしない [傷つける、加工する、高温部や熱機具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど] (傷んだまま使用すると、火災・ショートの原因になります。) ⇒光ファイバermalチケーブルの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。 (光ファイバermalチケーブルは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。)</p> <p>■ カメラナンバーシート、カメラハンガー、ねじ、SDメモリーカード(別売品)は、乳幼児の手の届くところに置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p> <p>■ 電源を入れたまま長時間直接触れて使用しない (本機の温度の高い部分に、長時間直接触れていると低温やけど*の原因になります。) ⇒長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。 * 血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や、皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。</p> <p>■ 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない (ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。) ⇒機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。</p> <p>■ 不安定な場所に置かない (落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります)</p> <p>■ 光ファイバコネクタや光ファイバermalチケーブルの先端を直視しない (内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因になることがあります。)</p>
 分解禁止	<p>■ 分解や改造をしない (火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。) ⇒内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 接触禁止	<p>■ 雷が鳴り出したら、本機や光ファイバermalチケーブルには触れない (感電の原因になります。)</p>
 水場使用禁止	<p>■ 水場で使用しない (火災や感電の原因になります)</p>
 ぬれ手禁止	<p>■ ぬれた手で光ファイバermalチケーブルやコネクタに触れない (感電の原因になります)</p>


注意

	<p>■ 本機の放熱を妨げない [通風孔やファンは、ふさがない、横倒し、逆さまにしない] (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p>
	<p>■ 三脚を取り付けた状態で、本機のハンドルを使って持ち上げない (三脚を取り付けると、三脚の重さも本機のハンドルに加わるため、ハンドルが破損し、けがの原因になります。) ⇒三脚を取り付けているときは、必ず、三脚を持って運搬してください。</p>
	<p>■ レンズやファインダーを太陽や強い光源に向けたままにしない (レンズにより集光されると、内部部品が加熱・損傷し、火災、故障の原因となります。)</p>
	<p>■ インターカム使用時は音量を上げすぎない (インターカムから大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。)</p>
	<p>■ コンバージョンレンズなどを装着した状態で、ハンドルを持って振り回したり、ゆさぶったり、振り下ろしたりしない (コンバージョンレンズなどの重量増加により、ハンドルを持って衝撃を加えると、ハンドルが破損し、けがの原因になります。)</p>
	<p>■ 油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない (電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。)</p>
	<p>■ 直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。本機を絶対に放置しないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。)</p>
	<p>■ 光ファイバermalチケーブルやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。) ⇒必ずコネクターを持って抜いてください。</p>
	<p>■ 本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない (落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。)</p>
	<p>■ 落としたり、破損させたりしない (本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。) ⇒直ちに光ファイバermalチケーブルを抜いて、販売店にご連絡ください。</p>
<p>■ レーザー光を直接見ないでください</p>	
	<p>■ 長期間使用しないときや、お手入れのときは、光ファイバermalチケーブルや DC コードを外す (火災や感電の原因になります。)</p>
	<p>■ 移動するとき、接続したコードに力が加わらないよう注意する (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、コードが引っ掛かって、けがの原因になります。)</p>
	<p>■ 1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする (本機の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になります。)</p>
	<p>■ コードを引き回す場合、足など引っ掛けられないよう固定したりカバーなどをする (足などを引っ掛けると、けがの原因になります。また、コードが傷つき、火災の原因にもなります。)</p>

第 1 章 概要

ご使用になる前に本章をお読みください。

ご使用前に

■ CCU との接続について

- 本機は確実に接地された指定の CCU に接続してください。

■ 撮影は適正な照明のもとで行ってください

- 美しいカラー映像を得るには適正な照明で撮影してください。
- 蛍光灯の照明では正しい色が出にくいことがあります。必要に応じて適正な照明をお選びください。
- 明るすぎるところでは ND フィルターをお使いください。

■ ケーブルの抜き差しは電源を切ってください

- ケーブルの抜き差しは必ず機器の電源を切ってから行ってください。

■ 取り扱いについて

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

■ 光学系部には触れないでください

- 光学系部はカメラの「生命」です。レンズを外したときなど、光学系には絶対に触れないでください。万一、ほこりが付いた場合は、カメラ用のブロワーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。

■ 太陽光やレーザー光に向けしないでください

- 太陽光・レーザー光などを長時間撮像すると、MOS を破壊する原因となります。

■ 雨天・降雪・海岸・水辺での使用について

- レインカバー（別売品）をかぶせるなどして、機器がぬれたり水が入ったりしないようにしてください。

■ 湿気、ほこりについて

- 湿気、ほこりの多いところは内部の部品が傷みやすくなります。避けてください。
- 使用していない端子類には保護キャップをかぶせておいてください。

■ 使用温度範囲について

- 次のようなところでは画質低下や内部の部品に悪影響を与えます。避けてください。
-10℃以下の寒いところ
45℃以上の暑いところ
- 低温環境下では予熱が必要になります。▲が消灯していることを確認し、ご使用ください。

■ お手入れについて

- 電源を切って乾いた布で拭いてください。ほこりがとれにくいときは、台所用洗剤を布に浸み込ませて軽く拭いてください。
- レンズの清掃はレンズクリーニングペーパー（メガネやカメラなどの清掃に使うもの）で行ってください。

■ 光ファイバーコネクタについて

- 光ファイバーコネクタが汚れている場合は、光信号の送受信状態が低下します。清掃してください。（20 ページ）

■ 冷却ファンについて

- 内部には冷却ファンが付いています。
- 冷却ファンは消耗品です。約 50,000 時間を目安に交換してください。交換は必ず販売店へ依頼してください。

■ 周辺機器ソフトウェアについて

- AK-HC5000/AK-HC5000S に接続する周辺機器（CCU、ROP）は、ソフトウェアのバージョンアップが必要なことがあります。
- 詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■ 1 年に 1 回ぐらいは、販売店に内部の掃除についてご相談ください

- 本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

■ 個人情報の保護について

- 本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。
- 「個人情報」については、経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。
- 本商品とともに使用するメモリーカードに記録された情報内容は、「個人情報」に該当することがあります。本商品が廃棄、譲渡、修理などで第 3 者に渡る場合は、その取り扱いに十分に注意してください。メモリーカードは取り外し、保管管理してください。

■ 本製品に関するソフトウェア情報

- 本製品には、GNU General Public License (GPL)、ならびに GNU Lesser General Public License (LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれており、お客様は、これらのソフトウェアのソースコードの入手・改変・再配布の権利があることをお知らせいたします。本製品には、MIT-License に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。本製品には、The BSD License に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。ソースコードの入手については、次の Web サイトを参照してください。

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

なお、お客様が入手されたソースコードの内容などについてのお問い合わせは、ご遠慮ください。

お知らせ

必要なパーソナルコンピュータの環境

次の条件を満たすホストコンピュータをご使用ください。

■ CPU

Intel® Core™2 DUO 2.4 GHz 以上推奨

■ メモリー

- Windows
 - 1 GB 以上
 - ただし、Microsoft® Windows® 8.1/Microsoft® Windows® 8/Microsoft® Windows® 7 の 64 ビットの場合は、2 GB 以上
- Mac
 - 2 GB 以上

■ ネットワーク機能

10BASE-T または 100BASE-TX

1 ポート

■ 画像表示機能

解像度：1024×768 ピクセル以上

発色：True Color 24 ビット以上

■ 対応 OS と Web ブラウザー

- Windows
 - Microsoft® Windows® 8.1 Professional 64 ビット /32 ビット *1
 - Windows® Internet Explorer® 11.0*1*3
 - Microsoft® Windows® 8 Professional 64 ビット /32 ビット *1
 - Windows® Internet Explorer® 10.0*1*3
 - Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64 ビット /32 ビット *2
 - Windows® Internet Explorer® 11.0/10.0/9.0/8.0*3
- *1 デスクトップ用 Internet Explorer をご利用ください。(Windows UI の Internet Explorer には対応していません)
- *2 Windows® XP 互換モードでは使用できません。
- *3 Internet Explorer® 64 ビット版では使用できません。
- Mac
 - OS X 10.10 Safari 8.0.4
 - OS X 10.9 Safari 7.0.2
 - OS X 10.8 Safari 6.1.2

免責について

当社はいかなる場合も、次の項目に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- 取り付け方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- 本体やメモリーカードまたはパーソナルコンピュータに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。

ネットワークへ接続して使用する際には、次のような被害に遭うことを考えることができます。

- 本機を経由した情報の漏えいや流出
 - 悪意を持った第三者による本機の不正操作
 - 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止
- このような被害を防ぐため、お客様の責任のもと、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性が確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピュータが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、次の点もご確認ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

SD メモリーカードについて

本機には、SD 規格、SDHC 規格、または SDXC 規格に準拠した SD メモリーカードを入れてご使用ください。

SD メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。

本機では、次の容量の SD メモリーカードが使用できます。

- SD : 2 GB
- SDHC : 4 GB ~ 32 GB
- SDXC : 64 GB

取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、次の Web サイトのサポートデスクを参照してください。

(https://panasonic.biz/cns/sav/pass_j/)

使用時、保管時は次の点にお気を付けください。

- 高温・多湿を避ける。
- 水滴を付けない。
- 帯電を避ける。

システムで活用

スタジオハンディカメラ（AK-HC5000/AK-HC5000S）と周辺機器から構成される標準システムの例を示します。接続機器については、各機器の取扱説明書を参照してください。

基本構成機器

基本のシステム構成には、レンズ、スタジオハンディカメラ、ビューファインダー、カメラコントロールユニット（CCU）、およびリモートオペレーションパネル（ROP）が含まれます。

品名	品番	備考
2 型 HD ビューファインダー	AJ-HVF21KG	スタジオハンディカメラ用のビューファインダーです。
3.45 型カラービューファインダー	AG-CVF10G AG-CVF15G	—
9 型 LCD ビューファインダー	AK-HVF100G	スタジオハンディカメラ用の LCD ビューファインダーです。
レンズ	FUJINON/CANON	—
カメラコントロールユニット（CCU）	AK-UCU500/AK-UCU500S	スタジオハンディカメラ用のカメラコントロールユニットです。 光ファイバーマルチケーブルでスタジオハンディカメラに接続します。 AK-UCU500/AK-UCU500S 以外は、接続しないでください。
リモートオペレーションパネル（ROP）	AK-HRP1000G AK-HRP1005G	ROP ケーブル使って CCU に接続し、カメラ、CCU、レンズをリモートでコントロールします。

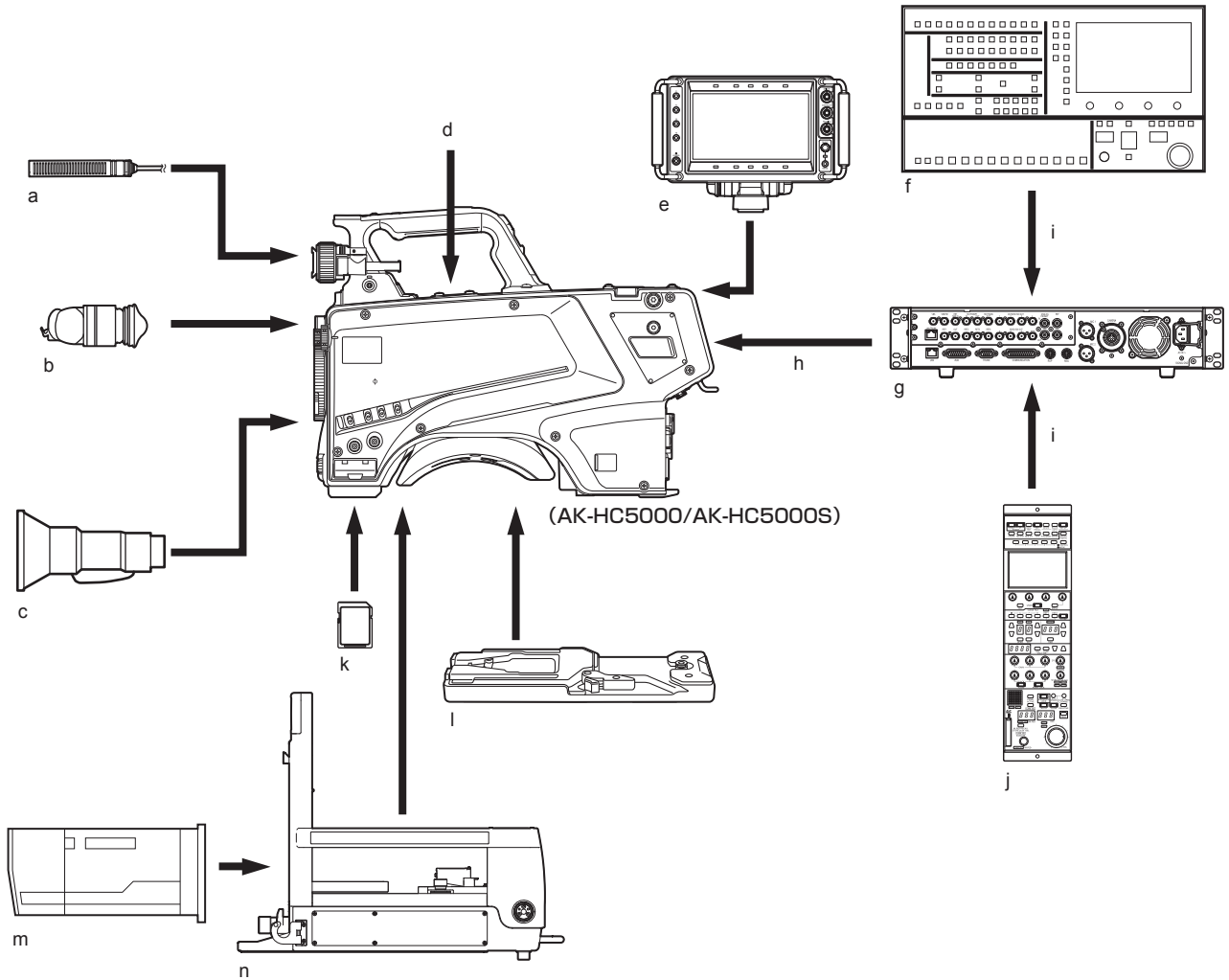
拡張構成機器

基本構成機器に加えて、次の機器を使用できます。

品名	品番	備考
マイクキット	AJ-MC700P AG-MC200G	「マイクの接続」(31 ページ)
マイクホルダー	AJ-MH800G	「マイクの接続」(31 ページ)
SD メモリーカード*	Web サイトのサポートデスクを参照*	「SD メモリーカードスロット」(18 ページ)
マスターセットアップユニット	AK-MSU1000GJ	近日発売予定 複数のカメラを制御しない場合は、マスターセットアップユニットは不要です。
ビルドアップユニット	AK-HBU500G	スタジオハンディカメラに大型レンズを取り付けることができ、大型カメラと同等の操作ができるようになります。 AK-HBU500G 以外は、接続しないでください。
三脚アダプター	SHAN-TM700	「三脚取り付け部」(16 ページ)

* SD メモリーカードについて、取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、次の Web サイトのサポートデスクを参照してください。
<https://panasonic.biz/cns/sav/>

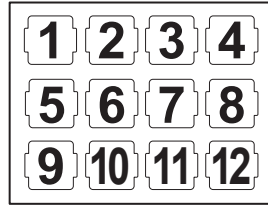
システムブロック図



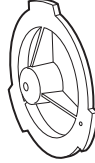
- a: マイクキット
- b: 3.45型カラービューファインダー / 2型HDビューファインダー
- c: ハンディレンズ
- d: マイクホルダー
- e: 9型LCDビューファインダー
- f: マスターセットアップユニット
- g: カメラコントロールユニット (CCU)
- h: 光ファイバマルチケーブル
- i: ROPケーブル
- j: リモートオペレーションパネル (ROP)
- k: SDメモリーカード
- l: 三脚アダプター
- m: 大型レンズ
- n: ビルドアップユニット

付属品

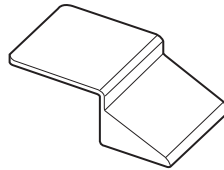
カメラナンバーシート (1 ~ 12)



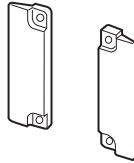
マウントキャップ (製品本体にあらかじめ取り付けられています)



D-sub コネクターカバー (製品本体にあらかじめ取り付けられています)



カメラハンガー (2 個)



ねじ (M3×8 mm) (4 個)



NOTE

- ・ 包装材料は商品を取り出した後、適切に処理してください。
- ・ カメラハンガーおよびねじは、ビルドアップユニット (AK-HBU500G) に取り付けるときに使用します。紛失しないように大切に保管してください。

フレーム周波数の設定

本機は使用地域が未設定の状態出荷されています。初めて本機をご使用になるときには、次の手順でご使用地域のフレーム周波数に設定を変更してください。

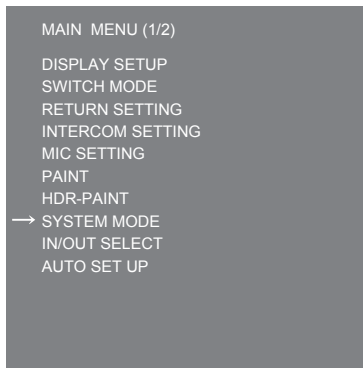


図 1

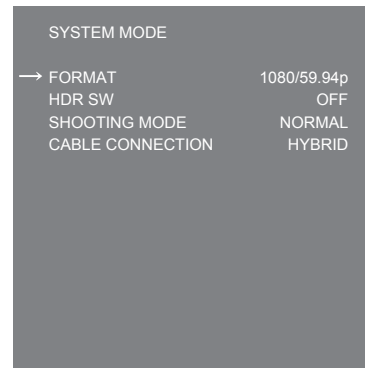


図 2

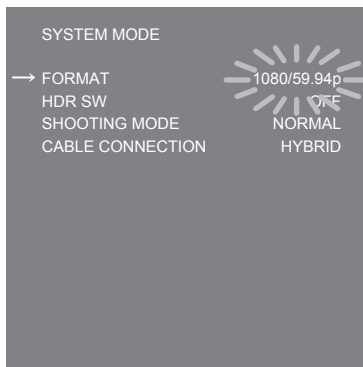


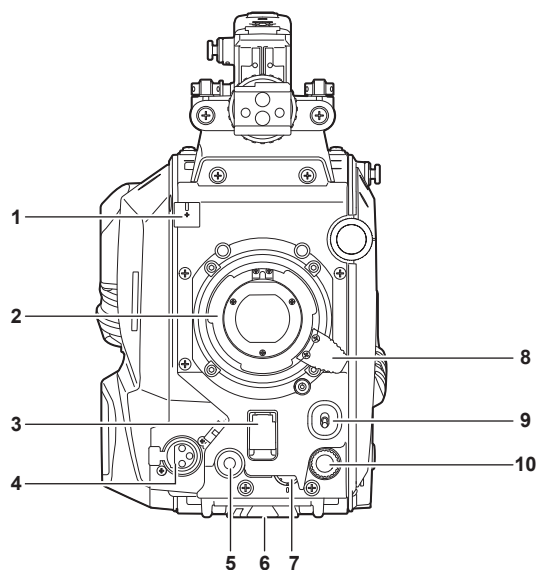
図 3

- 1 ビューファインダー（26 ページ）を取り付けるか、〈HD SDI2〉端子（22 ページ）にモニターを接続する。
- 2 DC 電源を接続する。
CCU と接続しているときは、CCU のフレーム周波数に従います。
- 3 〈POWER〉スイッチを〈ON〉にする。
- 4 〈MENU〉を押す。
[MAIN MENU] が表示されます。
操作方法について、詳しくは「メニューの操作」（36 ページ）を参照してください。
- 5 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して [SYSTEM MODE] にカーソル（矢印）を移動させる。（図 1）
- 6 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。
- 7 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して [FORMAT] にカーソル（矢印）を移動させる。（図 2）
電源を入れた直後は、本機が起動中のため [FORMAT] を選択できません。
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。
- 8 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。
- 9 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回してフォーマットを選択する。（図 3）
- 10 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。
フレーム周波数の設定が確定します。
- 11 〈POWER〉スイッチを〈OFF〉にする。
- 12 〈POWER〉スイッチを〈ON〉にする。

第2章 各部の名称

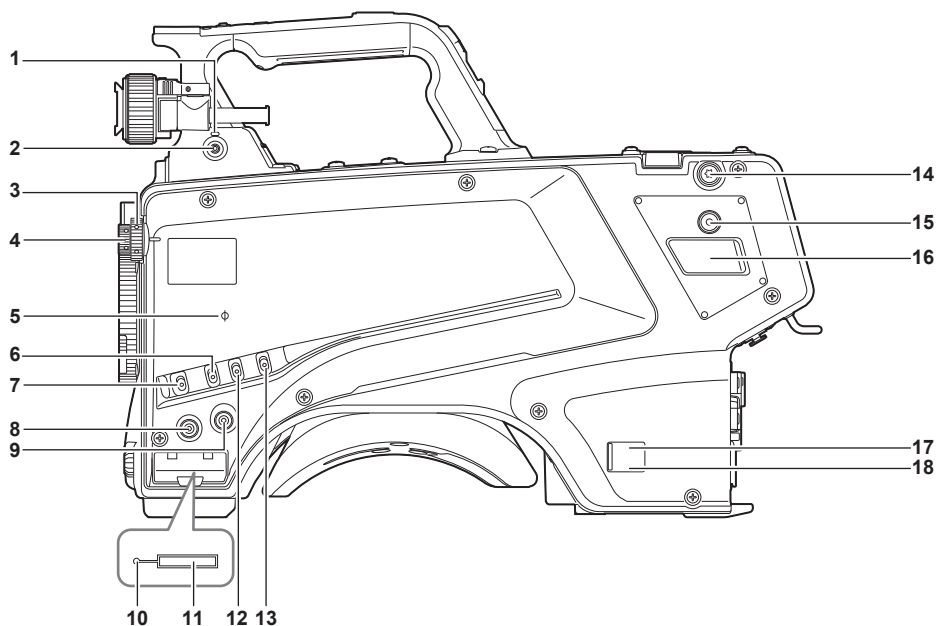
本機の各部の名称と機能、動作について説明します。

前面部



- 1 **レンズケーブル/マイクケーブルクランプ**
レンズケーブルやマイクケーブルを固定するためのクランプです。
- 2 **レンズマウント (バヨネット式)**
レンズを取り付けます。
- 3 **〈SHUTTER〉 スイッチ**
電子シャッターのスイッチです。
〈OFF〉：電子シャッターは動作しません。
〈ON〉：電子シャッターが動作します。
〈SEL〉：シャッタースピードがプリセット範囲内で切り替わります。
本機に CCU または ROP が接続されているときは使用できません。
- 4 **〈MIC〉 端子 (フロント)**
マイク (別売品) を接続します。
使用する場合は、後面部のスイッチを次のように設定してください。
• 〈LINE/MIC/+48V〉 選択スイッチ (〈MIC 1〉)：〈MIC〉 または 〈+48V〉 (ファントムマイク使用時)
• 〈FRONT〉 / 〈REAR〉 スイッチ (〈MIC 1〉)：〈FRONT〉
- 5 **〈USER 1〉 ボタン**
ユーザーが選択した機能を割り当てることができます。ボタンを押すことで、割り当てられた機能が動作します。
- 6 **三脚取り付け部**
本機を三脚に固定するときに、三脚アダプター SHAN-TM700 (別売品) を取り付けます。
- 7 **〈INCOM LEVEL〉 つまみ (フロント)**
後面部の 〈REAR〉 / 〈INC1 FRONT〉 / 〈INC2 FRONT〉 スイッチの設定に応じて、インターカムの受話音量を調整します。
• 〈REAR〉：調整できません。
• 〈INC1 FRONT〉：インターカム 1 の受話音量を調整します。
• 〈INC2 FRONT〉：インターカム 2 の受話音量を調整します。
- 8 **レンズ固定レバー**
レンズをレンズマウントに取り付けた後、レバーを締めてレンズを固定します。
- 9 **〈AUTO W/B BAL〉 スイッチ**
〈AWB〉：ホワイトバランスを自動調整します。側面の 〈WHITE BAL〉 スイッチを 〈A〉、または 〈B〉 の位置にして、ホワイトバランスを自動調整すると、数秒で調整され、調整値がメモリーに記録されます。
〈ABB〉：ブラックバランスを自動調整します。
本機に CCU または ROP が接続されているときの動作は、[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [W/B BAL SETTING] で設定できます。
- 10 **〈SELECT〉 ダイヤルボタン**
メニュー画面表示中に、〈SELECT〉 ダイヤルボタンを回して設定項目にカーソルを移動します。〈SELECT〉 ダイヤルボタンを押してメニュー設定を確定します。
操作方法について、詳しくは「メニューの操作」(36 ページ) を参照してください。

左面部



- 1 **〈LOCAL〉ランプ**
ランプ点灯中は、〈ND〉フィルターや〈CC〉フィルターを手動で調整できます。
- 2 **〈FILTER LOCAL〉スイッチ**
〈ND〉フィルターや〈CC〉フィルターを手動調整するかリモート調整するかを設定します。
- 3 **〈CC〉フィルターつまみ**
被写体の色温度に合わせてフィルターを選択します。
〈A〉〈CROSS〉：クロスフィルターに設定します。
〈B〉〈3200K〉：色温度を 3200 K に設定します。
〈C〉〈4300K〉：色温度を 4300 K に設定します。
〈D〉〈6300K〉：色温度を 6300 K に設定します。
〈E〉〈DFO〉：ディフュージョンフィルターに設定します。

NOTE

・〈LOCAL〉ランプが消灯しているときは、〈CC〉フィルターつまみを回さないでください。

- 4 **〈ND〉フィルターつまみ**
被写体の明るさに合わせてフィルターを選択します。
〈1〉〈CAP〉：MOS センサーに入る光を遮光します。
〈2〉〈CLEAR〉：ND フィルターを使用しません。
〈3〉〈1/4ND〉：MOS センサーに入る光の量を 1/4 にします。
〈4〉〈1/16ND〉：MOS センサーに入る光の量を 1/16 にします。
〈5〉〈1/64ND〉：MOS センサーに入る光の量を 1/64 にします。

NOTE

・〈LOCAL〉ランプが消灯しているときは、〈ND〉フィルターつまみを回さないでください。

- 5 **〈Φ〉マーク**
MOS センサーの焦点位置を示します。
被写体からの焦点距離を正確に測る場合は、このマークを基準としてください。
- 6 **〈GAIN〉スイッチ**
カメラ映像のゲインを切り替えます。(〈L〉、〈M〉、〈H〉)
CCU からゲインの設定ができます。
本機に CCU または ROP が接続されているときは使用できません。
- 7 **〈DISP/MODE CHK〉スイッチ**
各種撮影状態の確認などができる跳ね返しスイッチです。
 - ・〈OFF〉側に倒すと、ビューファインダーの動作状態表示とエリアなどの枠表示、マーカー、セーフティーゾーン表示以外の全ての表示が非表示になります。
 - ・〈CHK〉側に倒すと、各種撮影機能の設定状態、〈USER 1〉 / 〈USER 2〉 / 〈USER 3〉 / 〈USER 4〉 ボタンに割り当てた機能の一覧などがビューファインダーに表示されます。情報の表示中にさらに再度〈CHK〉側に倒すと、次の情報ページに切り替わります。モードチェックの情報表示は約 3 秒で消えます。
- 8 **〈MENU〉ボタン**
ボタンを押すと、カメラの [MAIN MENU] 画面が表示されます。
再度ボタンを押すと、もとの映像に戻ります。
- 9 **〈USER 2〉ボタン**
ユーザーが選択した機能を割り当てることができます。ボタンを押すことで、割り当てられた機能が動作します。
- 10 **ビジー（動作状態表示）ランプ**
SD メモリーカードの動作状態を表示するランプで、動作時に点灯します。

 NOTE

・ランプ点灯時は、カードを出し入れしないでください。SD メモリーカードを破損するおそれがあります。

11 SD メモリーカードスロット

SD メモリーカード（別売品）の挿入口です。

SD メモリーカードは本機の設定メニューの保存 / 読み出し、CAC ファイルの読み出し、およびソフトウェアのアップデートなどで使用します。詳しくは「データについて」（34 ページ）を参照してください。

12 〈OUTPUT〉 スイッチ

ビデオ出力（〈CAM〉、〈BARS〉、〈TEST〉）を切り替えます。

本機に CCU または ROP が接続されているときは使用できません。

13 〈WHITE BAL〉 スイッチ

ホワイトバランスメモリーを選択します。〈A〉または〈B〉に記録できます。

〈PRST〉：[MAIN MENU] → [PAINT] → [COLOR TEMP SETTING] で設定した状態になります。

本機に CCU または ROP が接続されているときは使用できません。

14 ショルダーベルト取り付け金具

ショルダーベルトを取り付けます。

15 〈USER 4〉 ボタン

ユーザーが選択した機能を割り当てることができます。ボタンを押すことで、割り当てられた機能が動作します。

16 〈DC OUT 12V 2.5A〉 端子

DC 12 V の出力端子です。最大 2.5 A の電流を取り出すことができます。

規定以上の電流が流れると、電流が間欠的に遮断されます。

 NOTE

・外部機器への電源供給が間欠的に遮断されているときは、直ちに外部機器を外してください。故障の原因になります。

・外部機器を接続する場合は極性および消費電流を十分にご確認のうえ、接続してください。故障の原因になります。

17 電源表示ランプ

カメラに電源が供給されると緑色に点灯します。

点灯（緑）：カメラ電源入の状態

点灯（赤）：電源入状態の CCU に接続されている状態でカメラ電源切の場合

消灯：CCU 未接続状態でカメラ電源切の場合、または電源切状態の CCU に接続されている場合

18 〈POWER〉 スイッチ

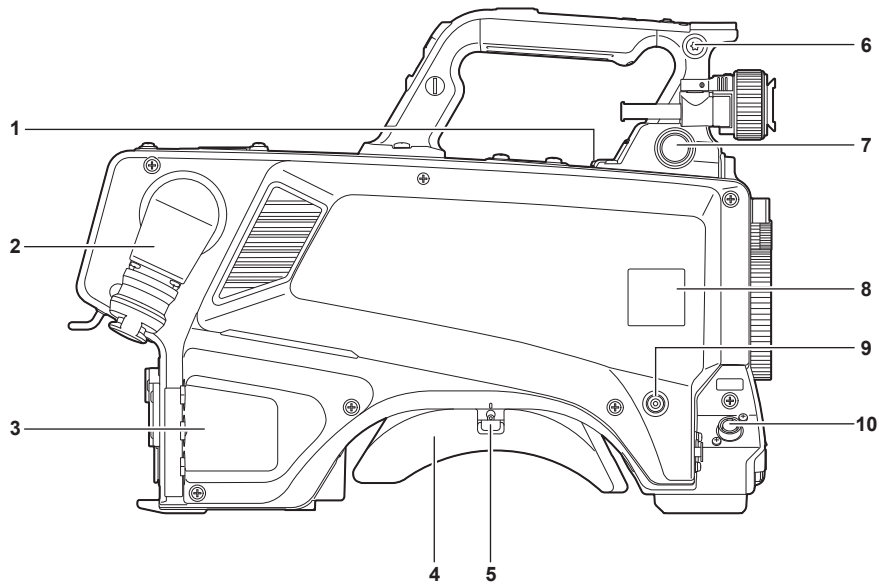
カメラの電源入力選択、または電源切を行います。

〈CCU〉：本機を CCU に接続時、CCU から電源を供給して電源を入れます。

〈EXT〉：本機に外部 DC 電源を接続時、外部 DC 電源から電源を供給して電源を入れます。

中央位置：電源を切ります。

右面部



- 1 〈USB2.0〉 端子 (ホスト)
USB 2.0 ケーブルを接続します。

 **NOTE**

・ 〈USB2.0〉 端子に接続するケーブルは、ダブルシールドケーブルをご使用ください。

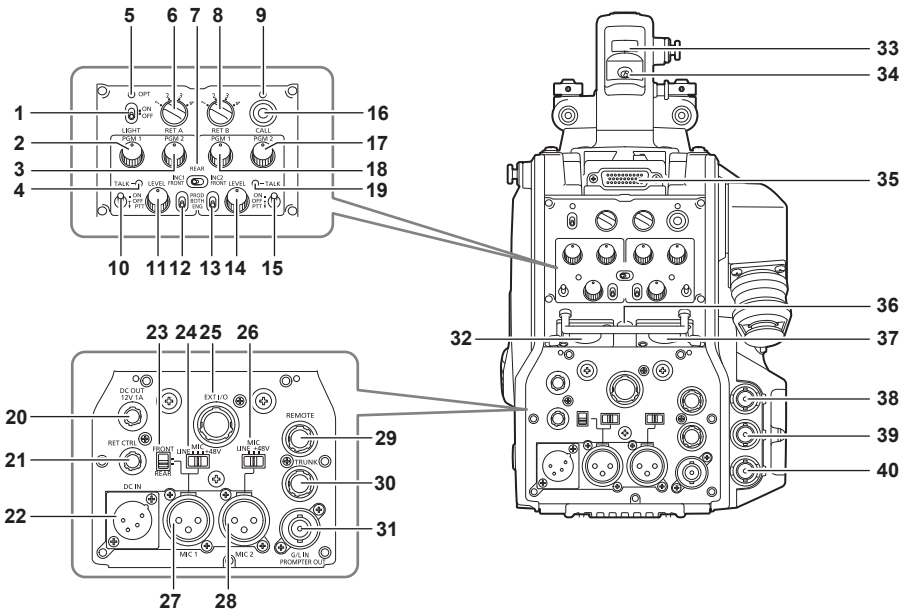
- 2 〈OPT FIBER〉 端子
CCU と光ファイバマルチケーブルで接続します。使用しないときはダストキャップを取り付けます。
- 3 〈LAN〉 端子
LAN (100BASE-TX/1000BASE-T) ケーブルを接続します。

 **NOTE**

・ 〈LAN〉 端子に接続するケーブルは、シールドケーブルをご使用ください。

- 4 ショルダーパッド
本機を肩に担ぐときに肩への負担を減らします。
- 5 スライドロック解除レバー
ショルダーパッドの位置を変更するときに解除します。
- 6 ショルダーベルト取り付け金具
ショルダーベルトを取り付けます。
- 7 〈VF〉 端子
ビューファインダーのプラグと接続します。
- 8 カメラナンバーシートホルダー
付属のカメラナンバーシートを貼り付けます。
- 9 〈USER 3〉 ボタン
ユーザーが選択した機能を割り当てることができます。ボタンを押すことで、割り当てられた機能が動作します。
- 10 〈LENS〉 端子
レンズケーブルを接続します。

後面部



1 〈LIGHT〉スイッチ

バックパネルランプの入 / 切を設定します。

2 〈PGM1〉つまみ (〈INTERCOM1〉)

[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [LEVEL/PGM1/PGM2 VR SETTING] → [INTERCOM1 PGM1 VR] で設定した音声のレベルまたはミックス比を調整します。

3 〈PGM2〉つまみ (〈INTERCOM1〉)

[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [LEVEL/PGM1/PGM2 VR SETTING] → [INTERCOM1 PGM2 VR] で設定した音声のレベルまたはミックス比を調整します。

4 〈TALK〉ランプ (〈INTERCOM1〉)

〈TALK〉スイッチ (〈INTERCOM1〉) が有効のときに点灯します。

5 〈OPT〉ランプ

カメラの光信号受信状態を示します。

正常時：緑色に点灯

異常時：赤色に点灯

NOTE

・異常が発生した場合は、本機および CCU の電源を切り、光ファイバーコネクタの清掃をしてください。改善されない場合は、ただちに電源を切り、お買い上げの販売店にご連絡ください。

6 〈RET A〉スイッチ

リターン A 映像の種類を切り替えます。

7 〈REAR〉 / 〈INC 1 FRONT〉 / 〈INC 2 FRONT〉スイッチ

インターカムの受話対象を切り替えます。

・〈REAR〉：インターカムの受話音量を後面部の 〈INTERCOM1〉 と 〈INTERCOM2〉 の 〈LEVEL〉 つまみで調整します。

・〈INC 1 FRONT〉：インターカム 1 の受話音量を 〈INCOM LEVEL〉 つまみ (フロント) で調整します。

・〈INC 2 FRONT〉：インターカム 2 の受話音量を 〈INCOM LEVEL〉 つまみ (フロント) で調整します。

8 〈RET B〉スイッチ

リターン B 映像の種類を切り替えます。

9 〈CALL〉ランプ

ROP、CCU からコールスイッチが押されると、緑色に点灯します。

次の場合に点滅します。

・〈POWER〉スイッチが 〈EXT〉 のとき：

外部 DC 出力を含むトータル消費電流が規定以上を検出すると、赤色で点滅します。

外部 DC 出力が規定以上を検出すると、オレンジ色で点滅します。

・〈POWER〉スイッチが 〈CCU〉 のとき：

CCU からの供給電圧が規定以下を検出すると、赤色点滅します。

外部 DC 出力が規定以上を検出すると、オレンジ色で点滅します。

NOTE

・CCU からの供給電圧は、次の条件を含むトータルの消費電力によって変化します。

光ファイバーマルチケーブルの距離と DC 出力を含むカメラ消費電力

AK-HBU500G 装着時

10 〈TALK〉スイッチ (〈INTERCOM1〉)

〈INTERCOM1〉端子に接続したインターカムマイクの 〈ON〉 / 〈OFF〉 / 〈PTT〉 選択スイッチです。

〈ON〉 / 〈PTT〉 側に倒すとマイクが有効になります。

11 〈LEVEL〉 つまみ (〈INTERCOM1〉)

〈INTERCOM1〉端子に接続したインターカムと PGM のミックス機能が有効に設定されているとき、インターカム 1 の受話音量を調節します。インターカムと PGM のミックス機能の有効 / 無効は、[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [INTERCOM1] → [INCOM1 RECEIVE CH1 SETTING] → [PGM1 MIX] / [PGM2 MIX] で設定します。

12 〈PROD〉 / 〈BOTH〉 / 〈ENG〉 スイッチ (〈INTERCOM1〉)

〈INTERCOM1〉端子に接続したインターカムの通話先を切り替えます。

13 〈PROD〉 / 〈BOTH〉 / 〈ENG〉 スイッチ (〈INTERCOM2〉)

〈INTERCOM2〉端子に接続したインターカムの通話先を切り替えます。

14 〈LEVEL〉 つまみ (〈INTERCOM2〉)

〈INTERCOM2〉端子に接続したインターカムと PGM のミックス機能が有効に設定されているとき、インターカム 2 の受話音量を調節します。インターカムと PGM のミックス機能の有効 / 無効は、[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [INTERCOM2] → [INCOM2 RECEIVE CH1 SETTING] → [PGM1 MIX] / [PGM2 MIX] で設定します。

15 〈TALK〉 スイッチ (〈INTERCOM2〉)

〈INTERCOM2〉端子に接続したインターカムマイクの 〈ON〉 / 〈OFF〉 / 〈PTT〉 選択スイッチです。
〈ON〉 / 〈PTT〉 側に倒すとマイクが有効になります。

16 〈CALL〉 スイッチ

スイッチが押されている間、ROP および CCU のコールランプが点灯し ROP のブザーが鳴ります。(ROP のブザー設定が有効の場合)

 NOTE

・カメラが外部 DC 電源で動作しているときに 〈CALL〉 スイッチを押した場合は、ROP のコールランプは点灯しません。

17 〈PGM2〉 つまみ (〈INTERCOM2〉)

[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [LEVEL/PGM1/PGM2 VR SETTING] → [INTERCOM2 PGM2 VR] で設定した音声のレベルまたはミックス比を調整します。

18 〈PGM1〉 つまみ (〈INTERCOM2〉)

[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [LEVEL/PGM1/PGM2 VR SETTING] → [INTERCOM2 PGM1 VR] で設定した音声のレベルまたはミックス比を調整します。

19 〈TALK〉 ランプ (〈INTERCOM2〉)

〈TALK〉 スイッチ (〈INTERCOM2〉) が有効のときに点灯します。

20 〈DC OUT 12V 1A〉 端子

DC 12 V の出力端子です。最大 1.0 A の電流を取り出すことができます。
規定以上の電流が流れると、電流が遮断されます。
また、R と G のタリー信号が出力されます。(オープンコレクター形式)

 NOTE

・外部機器への電源供給が間欠的に遮断されているときは、直ちに外部機器を外してください。故障の原因になります。
・外部機器を接続する場合は極性および消費電流を十分に確認のうえ、接続してください。故障の原因になります。

21 〈RET CTRL〉 端子

外部制御端子です。外部リターンコントロールスイッチ 1/2/3 とインターカムマイク 1/2 の入 / 切をコントロールします。
[MAIN MENU] → [RETURN SETTING] → [RETURN SELECT] → [RETURN C] でリターン信号を割り当てることができます。

22 〈DC IN〉 端子

外部 DC 電源の入力用端子です。外部 DC 電源と接続します。(DC 10.8 V ~ 17 V)

23 〈FRONT〉 / 〈REAR〉 選択スイッチ

〈MIC 1〉のマイク入力信号をフロントマイクとリアマイクのいずれかに切り替えます。
〈FRONT〉: フロントマイク
〈REAR〉: リアマイク

24 〈LINE/MIC/+48V〉 選択スイッチ (〈MIC 1〉)

オーディオチャンネル 1 の音声入力信号を切り替えます。
〈LINE〉: ライン入力オーディオ機器を接続する場合
〈MIC〉: 外部マイクを接続する場合
〈+48V〉: マイクに 48 V 電源を供給する場合

25 〈EXT I/O〉 端子

外部入出力端子です。

26 〈LINE/MIC/+48V〉 選択スイッチ (〈MIC 2〉)

オーディオチャンネル 2 の音声入力信号を切り替えます。
〈LINE〉: ライン入力オーディオ機器を接続する場合
〈MIC〉: 外部マイクを接続する場合
〈+48V〉: マイクに 48 V 電源を供給する場合

27 〈MIC 1〉 端子

オーディオ機器またはマイクを接続します。
マイク用の電源はこの端子から供給され、ファントム方式 (48 V) のマイクが使用できます。マイク接続時は電源を切り、マイク接続後にマイクに合わせて設定してください。

28 〈MIC 2〉 端子

オーディオ機器またはマイクを接続します。
マイク用の電源はこの端子から供給され、ファントム方式 (48 V) のマイクが使用できます。マイク接続時は電源を切り、マイク接続後にマイクに合わせて設定してください。

29 〈REMOTE〉 端子

リモートコントロールユニット (別売品) を接続して、機能の一部をリモートコントロールすることができます。

30 <TRUNK> 端子

CCU のトランクデータ (RS-422x2 または RS-232Cx2) の入出力端子です。
[MAIN MENU] → [IN/OUT SELECT] → [TRUNK1] / [TRUNK2] で設定します。

31 <G/L IN/PROMPTER OUT> 端子

ゲンロック信号の入力端子です。また、CCU からのプロンプター映像入力がこのコネクタから出力されます。
カメラ単体のときは、ゲンロック入力として機能します。CCU と接続しているときは、プロンプター出力として機能します。

 NOTE

- ・ [MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [FORMAT] が [1080/23.98p] のときは、次の信号にゲンロックをかけることができます。
 - 1080/23.98p または 1080/23.98PsF の HD-Y 信号
 - コンポジット信号
- ・ [1080/23.98p] 以外では、次の信号にゲンロックをかけることができます。
 - 1080/59.94i または 1080/50i の HD-Y 信号
 - コンポジット信号

32 <INTERCOM1> 端子

インターカムまたはヘッドセットのプラグを接続します。

33 バックタリーランプ

タリー信号が送られると点灯します。

R タリー時：赤色点灯

G タリー時：緑色点灯

R/G タリー同時：赤色点灯

34 バックタリーランプ選択スイッチ

バックタリーランプの入 / 切を設定します。

35 リアビューファインダー端子

9 型 LCD ビューファインダー AK-HVF100G を接続します。
この D-sub コネクタは、ビューファインダーインターフェースに使用します。

 NOTE

- ・ AK-HVF70G も接続できます。

36 <EARPHONE> 端子

イヤホンのプラグを接続します。
音声出力は、[MAIN MENU] → [INTERCOM SETTING] → [EAR PHONES SETTING] → [LCH OUTPUT SELECT] / [RCH OUTPUT SELECT] で設定します。

37 <INTERCOM2> 端子

インターカムまたはヘッドセットのプラグを接続します。

38 <HD SDI1> 端子 (BNC)

[CAM]：カメラ映像を出力

[HD PROMPT]：HD のプロンプター映像を出力

[MAIN MENU] → [IN/OUT SELECT] → [HD-SDI1 OUT] で出力映像を設定します。

 NOTE

- ・ 5C-FB 以上のケーブルをご使用ください。
- ・ [HD PROMPT] が選択できるのは、CCU と接続しているときのみです。

39 <HD SDI2> 端子 (BNC)

[CAM]：カメラ映像を出力

[VF]：ビューファインダー映像を出力

[RET]：リターン映像を出力

[RET1] / [RET2] / [RET3] / [RET4]：選択した映像を出力

[MAIN MENU] → [IN/OUT SELECT] → [HD-SDI2 OUT] で出力映像を設定します。

 NOTE

- ・ 5C-FB 以上のケーブルをご使用ください。
- ・ [RET]、[RET1] / [RET2] / [RET3] / [RET4] が選択できるのは、CCU と接続しているときのみです。

40 <AUX> 端子

外部機器接続端子です。

[PMT2 OUT]：プロンプター 2 映像を出力

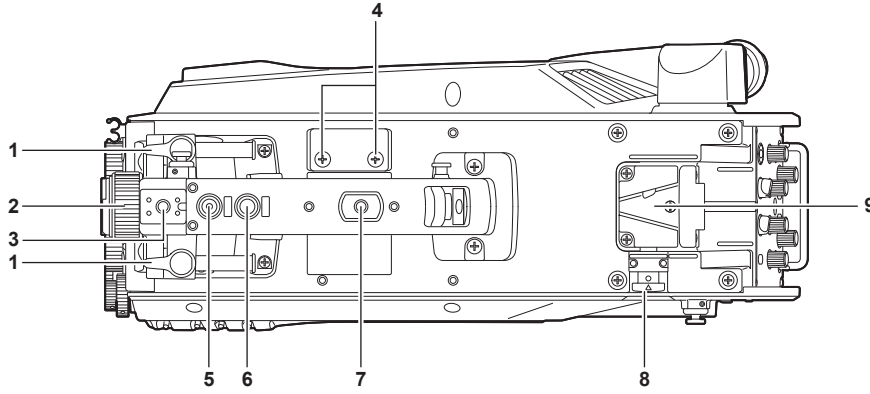
[HD TRUNK]：HD のトランク入力

[MAIN MENU] → [IN/OUT SELECT] → [AUX I/O] で設定します。

 NOTE

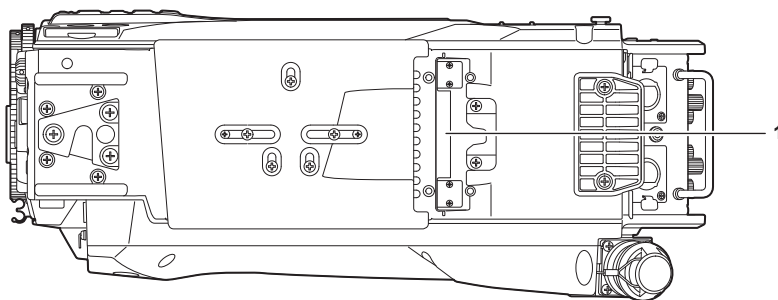
- ・ 5C-FB 以上のケーブルをご使用ください。
- ・ HD トランク入力は、[MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [FORMAT] が [1080/50p-200fps]、[1080/59.94p-240fps] に設定されているときは選択できません。
- ・ HD トランク入力は、入力信号が 59.94 Hz のときには 1080/59.94i 入力、50 Hz のときには 1080/50i 入力のみになります。

上面部



- 1 **ビューファインダー前後位置固定レバー**
ビューファインダーの前後位置を調整する場合にゆるめ、ビューファインダーを前後にスライドさせて見やすい位置に調整します。調整後、〈LOCK〉方向に回してしっかり固定します。
- 2 **ビューファインダー左右位置固定リング**
ビューファインダーの左右位置を調整する場合にゆるめ、ビューファインダーを左右にスライドさせて見やすい位置に調整します。調整後、締めて固定します。
- 3 **ライトシュー**
ビデオライトなどを取り付けます。
- 4 **マイクホルダー取り付け穴**
マイクホルダーを取り付けます。
- 5 **〈PTT〉スイッチ**
インターカムマイクの入 / 切を切り替えることができます。[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [USER SWITCH] → [GRIP PTT] で機能が変更できます。
- 6 **〈RET〉スイッチ**
リターン A の信号に切り替えることができます。[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [USER SWITCH] → [GRIP RET] で機能が変更できます。
- 7 **アクセサリ取り付け穴**
アクセサリを取り付けます。アクセサリ取り付けの用途のみに使用してください。
 - 取り付け穴サイズ
 - 1/4-20 UNC (ねじ長さ 13 mm 以下)
- 8 **ロック解除ボタン**
V 字溝のロックを解除します。
- 9 **V 字溝**
リアビューファインダーを取り付けます。

底面部



- 1 ビルドアップ端子
ビルドアップユニット AK-HBU500G (別売品) と接続します。

第3章 準備

本機を使用する前に、本章の手順に従ってアクセサリーの取り付けを行ってください。

ビューファインダーの取り付け

ビューファインダー（別売品）を取り付けます。

ビューファインダーの取り付けかた

HD ビューファインダー AJ-HVF21KG（別売品）を使用できます。

HD ビューファインダーの取り扱いについて、詳しくはビューファインダーの取扱説明書を参照してください。

ビューファインダー左右位置固定リング

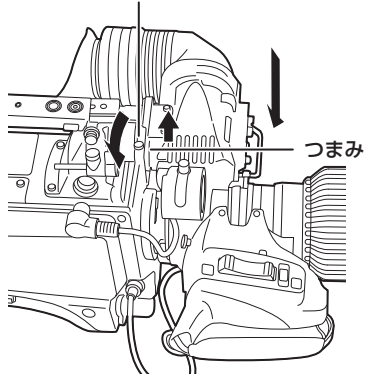


図 1

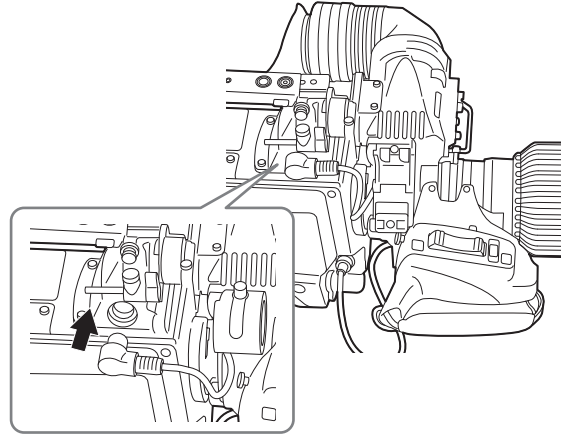


図 2

- 1 〈POWER〉スイッチを〈OFF〉にする。
- 2 取り付けプレートのつまみを引き上げ、プレートをスライドさせてビューファインダーを取り付ける。(図 1)
- 3 ビューファインダー左右位置固定リングをしっかりと締め付ける。(図 1)
- 4 プラグを〈VF〉端子に接続する。(図 2)

NOTE

・プラグを〈VF〉端子に接続するときは、プラグの根本までしっかりと差し込まれていることを確認してください。

取り外すには

- 1 〈POWER〉スイッチを〈OFF〉にする。
- 2 プラグを〈VF〉端子から取り外す。
- 3 ビューファインダー固定つまみをゆるめ、取り付けプレートのつまみを引き上げる。
- 4 プレートに沿ってビューファインダーをスライドさせ、プレートから取り外す。

リアビューファインダーの取り付けかた

LCD ビューファインダー AK-HVF100G（別売品）を使用できます。

LCD ビューファインダーの取り扱いについて、詳しくはビューファインダーの取扱説明書を参照してください。

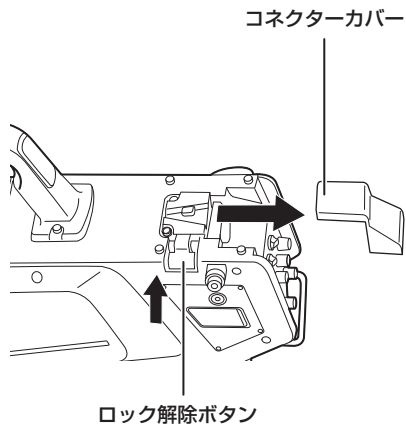


図 1

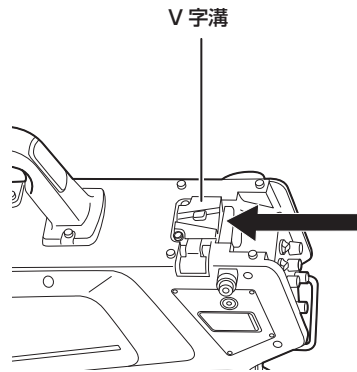


図 2

- 1 本機と LCD ビューファインダーの電源を切る。
- 2 ロック解除ボタンを押して、コネクターカバーを外す。(図 1)
- 3 カメラ側の V 字溝に、LCD ビューファインダーの V 字突起部を合わせてスライドし、ロックがかかるまで押し込む。(図 2)

NOTE

- ・取り付け時は、LCD ビューファインダーのフードを持たないでください。

取り外すには

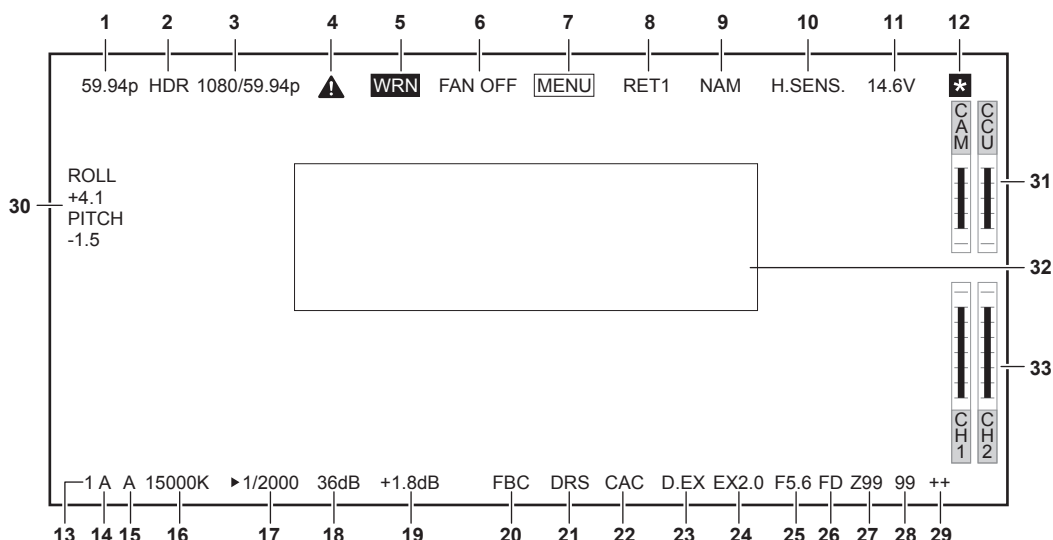
- 1 本機と LCD ビューファインダーの電源を切る。
- 2 ロック解除ボタンを押しながら、LCD ビューファインダーをスライドし、取り外す。

NOTE

- ・取り外し時は、LCD ビューファインダーのフードを持たないでください。

ビューファインダーのオンスクリーン表示

スタジオハンディカメラの設定と動作状態を示すメッセージが、ビューファインダーの画面内に表示されます。表示できる全ての項目は、次の図のように配置されています。



1 カメラモード表示

カメラの映像モードを表示します。

- [59.94p]
- [50p]
- [29.97p]
- [23.98p]
- [25p]

2 HDR モード表示

フォーマットが HDR のときに表示されます。

3 システムモード表示

システム周波数を表示します。

- [1080/59.94p]
- [1080/50p]
- [1080/29.97p]
- [1080/25p]
- [1080/23.98p]
- [1080/59.94p-240fps]
- [1080/50p-200fps]

4 ワーニング表示 (予熱)

起動したときに、機器内部の温度が下がりすぎているため予熱している場合に表示します。

5 ワーニング表示 (機器)

機器の状態に異常がある場合に表示します。

- ファンが異常停止したとき
 - 内部温度が高温になったとき
 - DC 出力供給がオーバーしているとき (各出力合算)
 - 光受信レベルに異常があるとき
- 非表示設定はできません。

6 ワーニング表示 (ファン停止)

ファンが停止している場合に表示します。

[MAIN MENU] → [MAINTENANCE] → [FAN SETTING] → [FAN] → [FAN MODE] → [OFF] に設定されています。

7 ワーニング表示 (メニュー表示)

CCU でカメラメニューを表示しています。カメラ側でメニューの操作はできません。

8 リターン ID 表示

リターン出力されている番号のリターン ID が表示されます。

[MAIN MENU] → [RETURN SETTING] → [RETURN1 ID] ~ [RETURN4 ID] で設定された ID (文字列) が表示されます。工場出荷時は、次のリターン ID (文字列) に設定されています。

- [RET1] ([RETURN1] 出力時)
- [RET2] ([RETURN2] 出力時)
- [RET3] ([RETURN3] 出力時)
- [RET4] ([RETURN4] 出力時)

9 モニター出力信号表示

モニター画面へ出力される信号の種類が表示されます。

信号は、[MAIN MENU] → [IN/OUT SELECT] → [VF OUT] で設定します。

- [R]

- [G]
 - [B]
 - [Y/C]
 - [NAM]
- 10 高感度モード表示**
[MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [SHOOTING MODE] → [HIGH SENS] のとき表示されます。
- 11 電圧表示**
電源から供給される電圧の値が表示されます。
- 12 フォーカスアシスト拡大表示**
フォーカスアシスト拡大表示機能が動作中に表示します。
- 13 ND フィルター表示**
選択されている ND フィルターの値が表示されます。
- [1]
 - [2]
 - [3]
 - [4]
 - [5]
- 14 CC フィルター表示**
選択されている CC フィルターの値が表示されます。
- [A]
 - [B]
 - [C]
 - [D]
 - [E]
- 15 〈WHITE BAL〉 スイッチ位置表示**
選択されている位置が表示されます。
- [A] : 〈WHITE BAL〉 スイッチを 〈A〉 に設定しているとき
 - [B] : 〈WHITE BAL〉 スイッチを 〈B〉 に設定しているとき
 - [P] : 〈WHITE BAL〉 スイッチを 〈PRST〉 に設定しているとき
- 16 色温度表示**
カメラで設定されている色温度が表示されます。
オートホワイトバランス実行時のメモリー値とメニュー設定値の場合があります。
- 17 シャッタースピード表示**
各設定に応じてシャッタースピードが表示されます。
[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [SHUTTER SPEED] → [SHUTTER SW] → [ON] かつ、[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [SHUTTER SPEED] → [SHUTTER MODE] → [SHUTTER] のとき
- [1/48] ([23.98p] モードのときのみ)
 - [1/50] ([25p] モードのときのみ)
 - [1/60] ([50i] / [50p] / [29.97p] / [25p] / [23.98p] モードのときのみ)
 - [1/100]
 - [1/120] ([59.94i] / [59.94p] / [29.97p] / [23.98p] モードのときのみ)
 - [1/125]
 - [1/250]
 - [1/500]
 - [1/1000]
 - [1/1500]
 - [1/2000]
- [MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [SHUTTER SPEED] → [SHUTTER SW] → [ON] かつ、[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [SHUTTER SPEED] → [SHUTTER MODE] → [SYNCHRO] のとき
- [61.7Hz] ~ [6130Hz] ([59.94i] / [59.94p] モードのとき)
 - [51.5Hz] ~ [6250Hz] ([50i] / [50p] モードのときのみ)
 - [30.9Hz] ~ [2600Hz] ([29.97p] モードのときのみ)
 - [25.7Hz] ~ [3130Hz] ([25p] モードのときのみ)
 - [24.7Hz] ~ [2880Hz] ([23.98p] モードのときのみ)
 - [240Hz] ~ [6130Hz] ([240fps] モードのときのみ)
 - [200Hz] ~ [6250Hz] ([200fps] モードのときのみ)
- [MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [SHUTTER SPEED] → [SHUTTER SW] → [OFF] のとき
- [SH.OFF]
- 18 マスターゲイン表示**
[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [GAIN SETTING] → [LOW GAIN] / [MID GAIN] / [HIGH GAIN] で設定された値が表示されます。
- [-6dB] ~ [36dB]
- 19 オフセットゲイン表示**
[MAIN MENU] → [SWITCH MODE] → [GAIN SETTING] → [OFFSET LOW GAIN] / [OFFSET MID GAIN] / [OFFSET HIGH GAIN] で設定された値が表示されます。
- [-2.9dB] ~ [+2.9dB]

20 フラッシュバンド補正表示

フラッシュバンド補正機能が動作しているときに表示されます。

21 ダイナミックレンジストレッチャー表示

ダイナミックレンジストレッチャー機能が動作しているときに表示されます。

22 色収差補正表示

色収差補正機能が動作しているときに表示されます。

23 デジタルエクステンダー表示

デジタルエクステンダーを使用しているときに表示されます。

24 レンズエクステンダー表示

レンズエクステンダーを使用しているときに表示されます。

25 アイリス表示

アイリス設定 (F 値) または [OPEN] / [CLOSE] が表示されます。F 値はおおよその値になります。
レンズケーブリングが接続されていないときは [NC] と表示されます。

26 F ドロップ表示

F ドロップが発生したときに表示されます。

 **NOTE**

- レンズの機種によっては表示が未対応のものがあります。
詳しくはレンズメーカーにお問い合わせください。

27 ズーム位置表示

ズーム位置が表示されます。

- [Z00] ~ [Z99]

 **NOTE**

- ズーム位置を出力するレンズを使用しているときに表示されます。

28 フォーカス位置表示

フォーカス位置が表示されます。

- [00] ~ [99]

 **NOTE**

- フォーカス位置を出力するレンズを使用しているときに表示されます。

29 ピント情報表示

フォーカスのピント情報を表示します。

 **NOTE**

- オートフォーカスレンズでピント情報を返す機能が付いたレンズを装着しているときのみ表示します。

30 水準器表示

カメラの水平方向や垂直方向の傾きを表示します。

31 光レベル表示

本機が受信する光信号のレベルが表示されます。

32 カメラ警告、情報表示エリア

エラーの発生、カメラの設定、調整進行状況、および調整結果を示すメッセージが約 3 秒間表示されます。

33 音声入力システムとレベルメーター

〈MIC 1〉端子 (音声入力 1) と 〈MIC 2〉端子 (音声入力 2) のオーディオレベルが表示されます。

マイクの接続

ビューファインダー（別売品）に取り付けて使用する場合

ビューファインダーには、マイクキット AJ-MC700P（別売品）などのマイクを取り付けることができます。

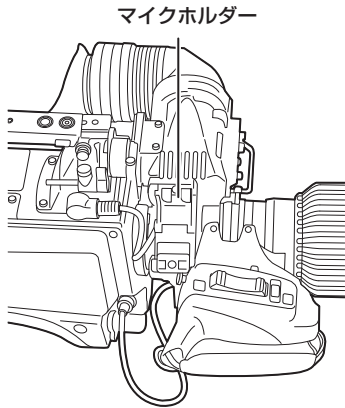


図 1

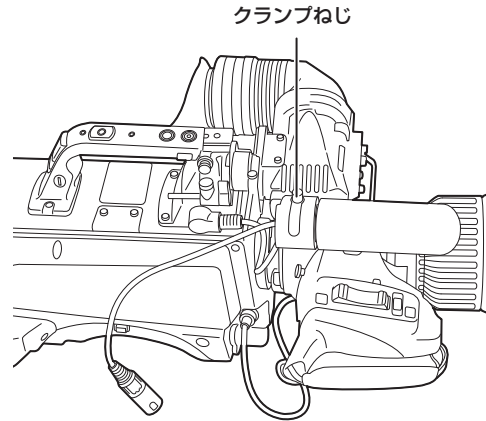
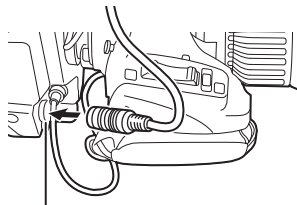


図 2



〈MIC 1〉端子

図 3

- 1 マイクホルダーを開ける。(図 1)
- 2 マイクを取り付け、クランプねじを締め付ける。(図 2)
- 3 マイクケーブルをケーブルクランプに通し、〈MIC 1〉端子（フロント）に接続する。(図 3)
- 4 〈FRONT〉 / 〈REAR〉 スイッチ（〈MIC 1〉）を 〈FRONT〉 に設定する。
- 5 〈LINE/MIC/+48V〉 選択スイッチ（〈MIC 1〉）を 〈MIC〉 または 〈+48V〉 に設定する。

マイクホルダー（別売品）を取り付けて使用する場合

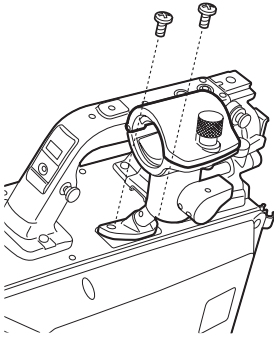


図 1

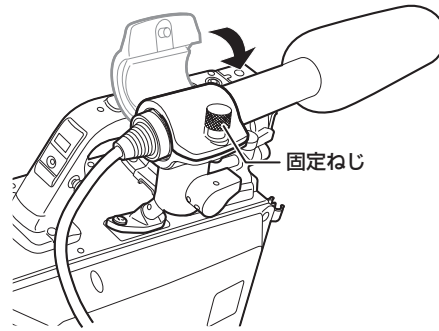


図 2

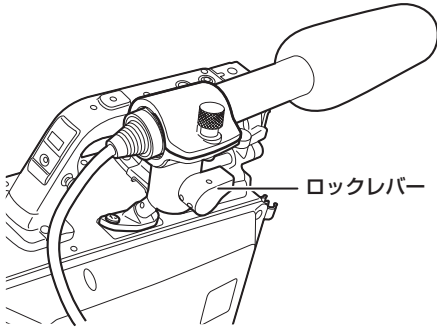
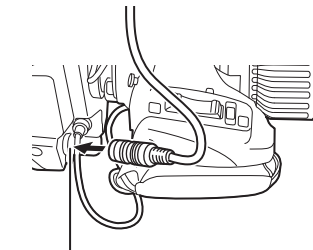


図 3

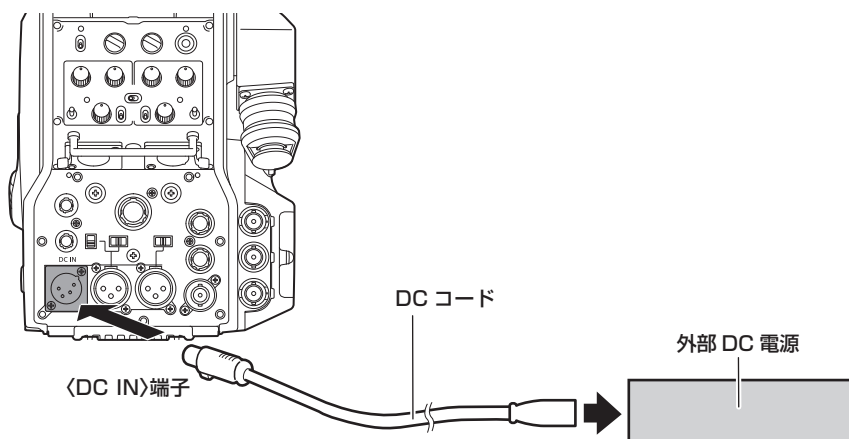


〈MIC 1〉端子

図 4

- 1 マイクホルダー取り付け位置のねじを外し、マイクホルダー AJ-MH800G（別売品）を取り付ける。（図 1）
- 2 マイクを取り付け、固定ねじを締める。（図 2）
- 3 ロックレバーをゆるめ、マイクの角度を調整し、ロックレバーを締める。（図 3）
- 4 マイクケーブルをケーブルクランプに通し、〈MIC 1〉端子（フロント）に接続する。（図 4）
- 5 〈FRONT〉 / 〈REAR〉 スイッチ（〈MIC 1〉）を 〈FRONT〉 に設定する。
- 6 〈LINE/MIC/+48V〉 選択スイッチ（〈MIC 1〉）を 〈MIC〉 または 〈+48V〉 に設定する。

外部 DC 電源の使用



- 1 本機の <DC IN> 端子と外部 DC 電源を接続する。
- 2 外部 DC 電源の <POWER> スイッチを入れる (外部 DC 電源に <POWER> スイッチがある場合)。
- 3 本機の <POWER> スイッチを <EXT> にする。

■ 外部 DC 電源について

外部 DC 電源の出力電圧が、本機の定格電圧に適合していることを確認のうえ、接続してください。

外部 DC 電源の出力電流は、接続機器の合計電流以上で、余裕があるものをお選びください。

接続機器の合計電流は、次の式で求めることができます。

総消費電力 ÷ 電圧

本機の電源が入ったときには、突入電流が発生します。電源が入ったときに電源供給能力が不足すると、故障の原因となります。本機および本機の電源が入ったときと連動して電源が入る接続機器 (ビューファインダーなど) の、総消費電力の 2 倍以上の電力を確保できる、外部 DC 電源のご使用をお勧めします。DC コードは AWG18 (公称断面積 0.824 mm²) 以上の芯線の 2 芯シールドコードをご使用ください。

- 外部 DC 電源の DC 出力端子と、本機の <DC IN> 端子のピン配列を確認し、極性を正しく接続してください。誤って GND 端子に +12 V の電源を接続すると、火災や故障の原因になります。

DC IN

	1	UNREG GND
	2	未使用
	3	未使用
	4	+12 V
HA16RA-4P (77) (ヒロセ電機)		

NOTE

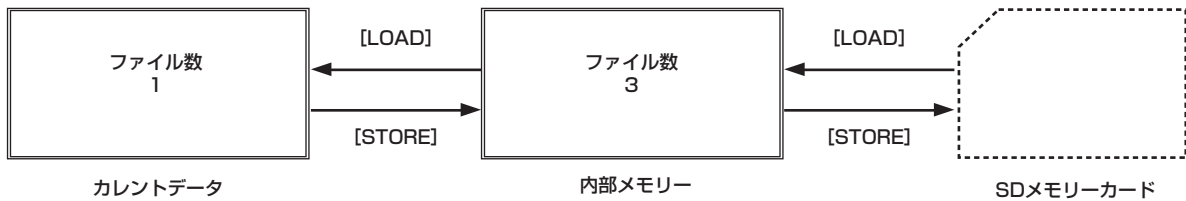
- 外部 DC 電源を使用するときは、必ず外部 DC 電源の <POWER> スイッチを入れた後、本機の <POWER> スイッチを <EXT> にしてください。逆の操作を行った場合、外部 DC 電源の出力電圧がゆっくり立ち上がるため、本機が誤動作することがあります。
- 本機と CCU を接続時も、外部 DC 電源で CCU および ROP からの操作はできます。動作は本機と CCU の延長距離に影響します。
- 外部 DC 電源を使用しているときに本機と CCU を接続する場合は、次のようにしてください。
 - CCU との接続は、光ファイバマルチケーブルを使用してください。
 - [MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [CABLE CONNECTION] を [FIBER] に設定してください。

データについて

カメラで取り扱うデータは次のとおりです。

管理機器	名称	個数	説明
カメラ	ユーザーファイル	1 ~ 3	[MAIN MENU] で設定されたカメラで保持している機器設定データです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [USER FILE] で保存、読み出しができます。
	レンズファイル	1 ~ 32	ビデオエンジニアが扱うレンズ固有の特性を補正するデータです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [MAINTENANCE] → [LENS FILE ADJUST] で保存、読み出しができます。
	CAC ファイル	1 ~ 32	レンズ固有の色収差補正データです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [CAC FILE] でメモリーカードからの読み出しのみできます。
	シーンファイル	1 ~ 8	主にビデオエンジニアが扱う絵作り用データです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [SCENE FILE] で保存、読み出しができます。
	オペレーションファイル	1	主にカメラマンが扱う操作データです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [SD CARD] でメモリーカードを使用して保存、読み出しができます。
	リファレンスファイル	1 ~ 3	機器設定データから操作データを除いたデータです。カメラにて管理します。 [MAIN MENU] → [FILE] → [REFERENCE FILE] で保存、読み出しができます。

ユーザーファイル

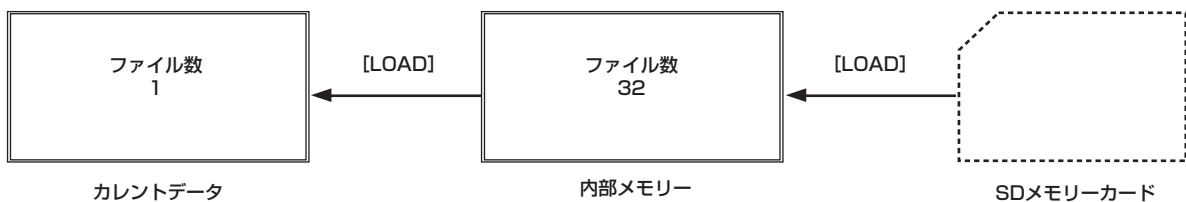


■ 読み出し

[MAIN MENU] → [FILE] → [SD CARD] で、カメラのメモリーカード挿入部に挿入されたメモリーカードよりオペレーションデータを実動作領域へ読み出すことができます。

また、実動作領域のオペレーションデータをメモリーカードへ保存できます。

CAC ファイル



■ 読み出し

[MAIN MENU] → [FILE] → [CAC FILE] で、カメラのメモリーカード挿入部に挿入されたメモリーカードより CAC ファイルを内部メモリーへ読み出すことができます。

CAC ファイルのファイル名は、レンズに応じた固有のファイル名で、Web サイトよりダウンロードできます。

本機で動作保証されている CAC 対応レンズは当社 Web サイトにて確認できます。また、当社 Web サイトのサポートデスクより、CAC ファイルを入手できます。

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

■ 呼び出し

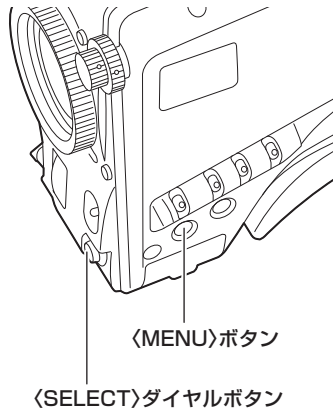
レンズに応じて自動的に選択され、実動作領域に呼び出されます。

第4章 メニュー操作

本機のメニュー操作方法、設定メニューの構成、設定メニューの詳細について説明します。

メニューの操作

基本操作



MAIN MENU (1/2)

- DISPLAY SETUP
- SWITCH MODE
- RETURN SETTING
- INTERCOM SETTING
- MIC SETTING
- PAINT
- HDR-PAINT
- SYSTEM MODE
- IN/OUT SELECT
- AUTO SET UP

図 1

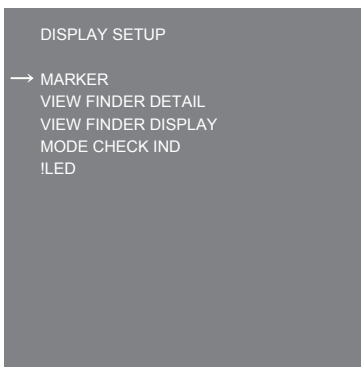


図 2

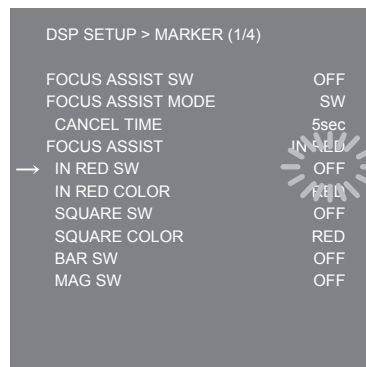


図 3

- 1** 「MENU」 ボタンを押す。
ビューファインダーまたはモニターに、カメラの [MAIN MENU] が表示されます。(図 1)
- 2** 「SELECT」 ダイヤルボタンを回して項目を選択する。
- 3** 「SELECT」 ダイヤルボタンを押す。
選択した項目のメニューに入ります。(図 2)
- 4** 「SELECT」 ダイヤルボタンを回して設定するメニュー項目を選択する。
- 5** 「SELECT」 ダイヤルボタンを押す。
矢印で示された項目の設定が点滅します。(図 3)
- 6** 「SELECT」 ダイヤルボタンを回して、設定を変更する。
- 7** 「SELECT」 ダイヤルボタンを押す。
設定が確定します。
「MENU」 ボタンを押して、メニュー画面を閉じて、設定は反映されます。

文字を入力するには

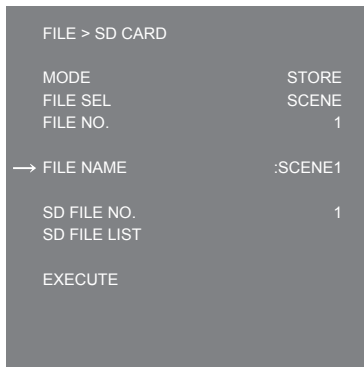


図 1

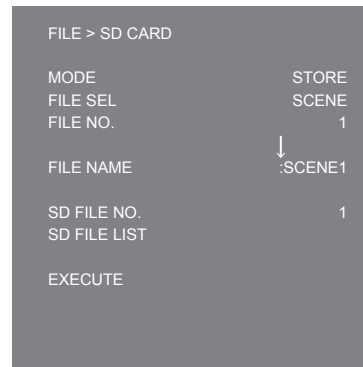


図 2

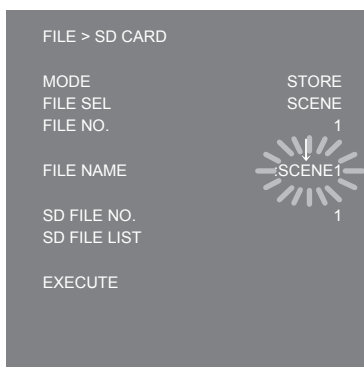


図 3

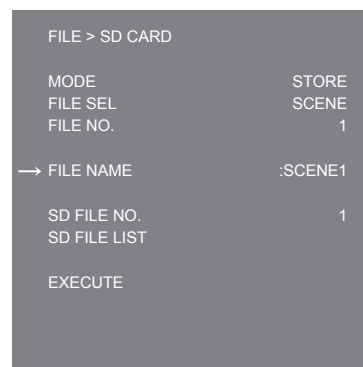


図 4

- 1 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。
カーソルが下向き矢印に変わり、「:」の上に表示されます。(図 1、図 2)
- 2 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して、変更したい文字の上に矢印を移動する。
- 3 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。
変更したい文字が点滅します。(図 3)
- 4 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して、文字を変更する。
- 5 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。
設定が確定します。
変更したい全ての文字に対して、同じ操作をします。
- 6 〈SELECT〉ダイヤルボタンを回して、「:」の上に下向き矢印のカーソルを移動する。
- 7 〈SELECT〉ダイヤルボタンを押す。
カーソルが横向き矢印に変わり、別の項目が選択できるようになります。(図 4)

メニューの構成

[MAIN MENU]

[DISPLAY SETUP]	ビューファインダー上に表示する内容に関する設定をします。
[SWITCH MODE]	スイッチに割り当てられた機能の設定をします。
[RETURN SETTING]	リターンスイッチとリターン信号名を設定します。
[INTERCOM SETTING]	各インターカムのゲインなどの詳細を設定します。
[MIC SETTING]	音声の設定をします。
[PAINT]	画像の設定をします。
[HDR-PAINT]	HDR 時の画像の設定をします。
[SYSTEM MODE]	システム周波数や撮影モードの設定をします。
[IN/OUT SELECT]	外部入出力や各接続の動作モードを設定します。
[AUTO SET UP]	ガンマ、ブラックバランス、ホワイトバランスの連続調整をします。
[NETWORK SETUP]	ネットワークに関する設定をします。
[FILE]	シーンファイルや SD メモリーカードの取り扱いに関する操作をします。
[MAINTENANCE]	CAC やレンズファイルの調整をします。
[DIAGNOSTIC]	本機のファームウェアのバージョン表示、通電時間の項目を表示します。

メニューの一覧

- S** : シーンファイルデータとして保存 / 読み出しができます。
U : ユーザーファイルデータとして保存 / 読み出しができます。
O : オペレーションファイルデータとして保存 / 読み出しができます。
R : リファレンスファイルデータとして保存 / 読み出しができます。

[DISPLAY SETUP]

[MARKER]

項目	設定内容
[FOCUS ASSIST SW] U O	フォーカスアシストスイッチの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[FOCUS ASSIST MODE] — U O	フォーカスアシストの解除をスイッチで行うか時間で行うかを設定します。 [SW]、[INSTANT] •工場出荷値：[SW]
[CANCEL TIME] U O	[INSTANT] を選択したときに解除までの時間を設定します。 [1sec]、[3sec]、[5sec]、[10sec]、[20sec] •工場出荷値：[5sec]
[FOCUS ASSIST] —	フォーカスアシストの種類を表示します。
[IN RED SW] U O	インレッドスイッチの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[IN RED COLOR] U O	インレッドのカラーを設定します。 [RED]、[GREEN]、[BLUE]、[WHITE] •工場出荷値：[RED]
[SQUARE SW] U O	スクエアスイッチの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SQUARE COLOR] U O	スクエアのカラーを設定します。 [RED]、[GREEN] •工場出荷値：[GREEN]
[BAR SW] U O	バースイッチの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[MAG SW] U O	拡大表示機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[ZEBRA] — U O	輝度ゼブラの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[ZEBRA1 LEVEL] U O	輝度ゼブラ 1 のレベルを設定します。 [0%] … [109%] •工場出荷値：[80%]
[ZEBRA2 LEVEL] U O	輝度ゼブラ 2 のレベルを設定します。 [0%] … [109%] •工場出荷値：[100%]
[ZEBRA PATTERN] U O	輝度ゼブラのパターンを設定します。 [1]、[1+2]、[SPOT] •工場出荷値：[1]
[FRAME LEVEL SWITCH] — U O	フレームマーカの外側に表示するレベルの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[FRAME LEVEL] U O	フレームマーカの外側に表示するレベルを設定します。 [0] … [31] •工場出荷値：[31]
[FRAME MARK SWITCH] U O	フレームマーカの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[FRAME SIG] U O	フレームマーカの画角を設定します。 [4:3]、[13:9]、[14:9]、[15:9]、[16:9]、[CINEMA]、[VISTA] •工場出荷値：[4:3]
[SAFETY MARK1 SWITCH] U O	セーフティマーカ 1 の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SAFETY MARK1] U O	セーフティマーカ 1 の画角を設定します。 [16:9]、[15:9]、[14:9]、[13:9]、[4:3] •工場出荷値：[16:9]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[SAFETY AREA 1] UO	セーフティーエリア 1 の大きさを設定します。 [80%] … [100%] ●工場出荷値：[80%]
[SAFETY MARK2 SWITCH] UO	セーフティーマーカー 2 の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[SAFETY MARK2] UO	セーフティーマーカー 2 の画角を設定します。 [16:9]、[15:9]、[14:9]、[13:9]、[4:3] ●工場出荷値：[4:3]
[SAFETY AREA2] UO	セーフティーマーカー 2 の大きさを設定します。 [80%] … [100%] ●工場出荷値：[93%]
[EFFECTIVE AREA MARK] UO	有効エリアマーカの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[PF LENS AREA MARK] UO	PF レンズのオートフォーカスエリアマーカの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[AUTO] ●工場出荷値：[OFF]
[CENTER MARK]	— UO
[CENTER MARK SELECT] UO	センターマーカの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[LINE WIDTH] UO	センターマーカの大きさを設定します。 [1] … [8] ●工場出荷値：[1]
	センターマーカの枠の太さを設定します。 [1] … [3] ●工場出荷値：[2]
[MARKER LEVEL] UO	マーカーおよびオンスクリーン表示の明るさを設定します。 [50%] … [100%] ●工場出荷値：[100%]
[USER BOX]	— UO
[MEMORY SELECT] UO	ユーザーボックスの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[H POSITION] UO	ユーザーボックスのメモリーを設定します。 [1]、[2]、[3] ●工場出荷値：[1]
[H OFFSET] UO	ユーザーボックスの水平位置を調整します。 [-50] … [50] ●工場出荷値：[0]
[V POSITION] UO	ユーザーボックスの水平位置オフセットを微調整します。 [-10] … [10] ●工場出荷値：[0]
[V OFFSET] UO	ユーザーボックスの垂直位置を調整します。 [-50] … [50] ●工場出荷値：[0]
[V OFFSET] UO	ユーザーボックスの垂直位置オフセットを微調整します。 [-10] … [10] ●工場出荷値：[0]
[WIDTH] UO	ユーザーボックスの幅を調整します。 [0] … [100] ●工場出荷値：[50]
[HEIGHT] UO	ユーザーボックスの高さを調整します。 [0] … [100] ●工場出荷値：[50]
[BOX/CROSS] UO	ユーザーボックスの形を設定します。 [BOX]、[CROSS] ●工場出荷値：[BOX]
[EFFECT MEMORY 1] UO	ユーザーボックスの有効メモリーを設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[EFFECT MEMORY 2] UO	ユーザーボックスの有効メモリーを設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[EFFECT MEMORY 3] UO	ユーザーボックスの有効メモリーを設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]

[VIEW FINDER DETAIL]

項目	設定内容	
[VIEW FINDER DETAIL] UO	ビューファインダーの詳細を調整します。 [0] … [23] •工場出荷値：[7]	
[ZOOM LINK] UO	ズーム連動ビューファインダーの詳細の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]	
[ZOOM LINK LEVEL] UO	ズーム連動ビューファインダーの詳細レベルを調整します。 [1] … [5] •工場出荷値：[3]	
[RETURN SIGNAL]	[HD PEAK FREQUENCY] UO	リターン信号のピーク周波数を調整します。 [LOW]、[MID]、[HIGH] •工場出荷値：[LOW]
	[HD OFFSET GAIN] UO	リターン信号の詳細オフセットゲインを調整します。 [0] … [5] •工場出荷値：[0]
	[HD CRISP] UO	リターン信号の詳細クリスプレベルを調整します。 [0] … [63] •工場出荷値：[0]

[VIEW FINDER DISPLAY]

項目	設定内容
[F NUMBER] UO	アイリス表示 (F 値) の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF] 位置情報を出力するレンズを使用したとき表示されます。
[ZOOM] UO	ズーム位置表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF] 位置情報を出力するレンズを使用したとき表示されます。
[FOCUS] UO	フォーカス位置表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF] 位置情報を出力するレンズを使用したとき表示されます。
[FOCUS CONDITION] UO	ピント情報表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[EXTENDER] UO	エクステンダー表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[FILTER] UO	フィルターポジション表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[MASTER GAIN] UO	マスターゲイン表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[OFFSET GAIN] UO	オフセットゲイン表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SHUTTER] UO	電子シャッター表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[AUDIO LEVEL] UO	オーディオレベル (レベルメーター) 表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[DIGITAL EXTENDER] UO	デジタルエクステンダー表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[WHITE CHANNEL] UO	ホワイトバランスメモリー表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[DRS] UO	ダイナミックレンジストレッチャー表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[CAC] UO	色収差補正表示 (CAC) の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[OPT LEVEL] UO	本機が受信する光信号レベルの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[RETURN SELECT] UO	リターン ID 表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[STATUS] UO	機能選択時に現れる表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[STATUS(AUTO)] UO	AWB/ABB/ASU 開始時または終了時に現れる表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[SENSOR RATE] UO	センサー撮像レート表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[VOLTAGE] UO	電源供給表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[SYSTEM MODE] UO	システム周波数 / 解像度表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[FAN OFF] UO	ファン切時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[MONI OUT SIGNAL] UO	モニター出力信号種別表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[COLOR TEMP] UO	色温度表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[FBC] UO	フラッシュバンド補正表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[SHOOTING MODE] UO	感度モード表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[LEVEL GAUGE] UO	水準器表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[MAG] UO	フォーカスアシスト拡大表示機能有効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[MENU DISP WARNING] UO	メニューのワーニング表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[F DROP ADJUST] UO	F ドロップ表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[HDR] UO	HDR 表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[CHARACTER SIZE] UO	ビューファインダーの表示用文字サイズを選択します。 [LARGE]、[SMALL] ●工場出荷値：[SMALL]
[DISPLAY TYPE] UO	ビューファインダー表示の黒枠モードを選択します。 [NORMAL]、[FRAME] ●工場出荷値：[NORMAL]

[MODE CHECK IND]

項目	設定内容
[AUDIO] UO	モードチェック時の [AUDIO] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[USER SW STATUS] UO	モードチェック時の [USER SW STATUS] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[!LED] UO	モードチェック時の [!LED] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[SDI OUT] UO	モードチェック時の [SDI OUT] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[CAC] UO	モードチェック時の [CAC] 画面の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]

[!LED]

[ON] に設定した項目に対して、本機が変則動作状態になると、ビューファインダー内の LED (▲) が点灯します。

項目	設定内容
[GAMMA OFF] UO	ガンマ無効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[SHUTTER] UO	電子シャッター有効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[EXTENDER] UO	レンズエクステンダー有効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[FAN OFF] UO	ファン切時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[MASTER GAIN] UO	ゲインが 0 dB 以外の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[BLACK GAMMA] UO	ブラックガンマ有効時の状態表示の表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[!LED MODE] UO	ビューファインダー内の LED (▲) の点灯を、イエロータリー機能として使用するかどうかを設定します。 [NORMAL]、[YELLOW TALLY] •工場出荷値：[NORMAL]

[SWITCH MODE]

[USER SWITCH]

項目	設定内容
[GRIP RET] UO	グリップの〈RET〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT] •工場出荷値：[A]
[GRIP PTT] UO	グリップの〈PTT〉スイッチの機能を選択します。 [PTT]、[A]、[B]、[C] •工場出荷値：[PTT]
[LENS VTR] UO	ハンディレンズの〈VTR〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT]、[D.EXT]、[INH] •工場出荷値：[B]
[LENS RET1] UO	標準レンズの〈RET1〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、 [ASSIST]、[LVL G RESET] •工場出荷値：[A]
[LENS RET2] UO	標準レンズの〈RET2〉スイッチの機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、 [ASSIST]、[LVL G RESET] •工場出荷値：[B]
[EXTERNAL RET1] UO	外部リターンコントロールスイッチ 1 の機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[D.EXT] •工場出荷値：[A]
[EXTERNAL RET2] UO	外部リターンコントロールスイッチ 2 の機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[D.EXT] •工場出荷値：[B]
[EXTERNAL RET3] UO	外部リターンコントロールスイッチ 3 の機能を選択します。 [A]、[B]、[C]、[D.EXT] •工場出荷値：[B]
[USER SWITCH1] UO	〈USER 1〉スイッチの機能を選択します。 [RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[D.EXT]、[C.TEMP]、 [ASSIST]、[CALL]、[LVL G RESET] •工場出荷値：[RETURN A]

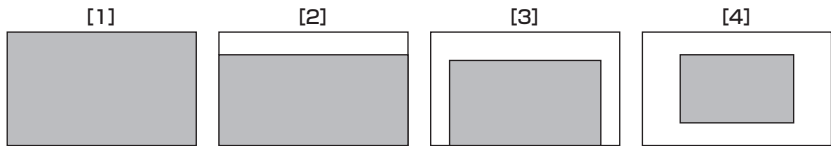
第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[USER SWITCH2] UO	<p>〈USER 2〉スイッチの機能を選択します。</p> <p>[RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[ASSIST]、[CALL]、[LVL G RESET]</p> <p>●工場出荷値：[PTT]</p>
[USER SWITCH3] UO	<p>〈USER 3〉スイッチの機能を選択します。</p> <p>[RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[ASSIST]、[CALL]、[LVL G RESET]</p> <p>●工場出荷値：[PTT]</p>
[USER SWITCH4] UO	<p>〈USER 4〉スイッチの機能を選択します。</p> <p>[RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[ASSIST]、[CALL]、[LVL G RESET]</p> <p>●工場出荷値：[PTT]</p>
[USER B/U SWITCH1] UO	<p>ビルドアップユニットのユーザースイッチ 1 の機能を選択します。</p> <p>[RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、[ASSIST]、[LVL G RESET]</p> <p>●工場出荷値：[LENS EXT]</p>
[USER B/U SWITCH2] UO	<p>ビルドアップユニットのユーザースイッチ 2 の機能を選択します。</p> <p>[RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、[ASSIST]、[LVL G RESET]</p> <p>●工場出荷値：[CENTER]</p>
[USER B/U SWITCH3] UO	<p>ビルドアップユニットのユーザースイッチ 3 の機能を選択します。</p> <p>[RETURN A]、[RETURN B]、[RETURN C]、[PTT]、[DISP]、[MARK OFF]、[LENS EXT]、[D.EXT]、[C.TEMP]、[CENTER]、[ASSIST]、[LVL G RESET]</p> <p>●工場出荷値：[PTT]</p>

[GAIN SETTING]

項目	設定内容
[LOW GAIN] USOR	<p>〈GAIN〉スイッチで〈L〉が選択されたときのゲインアップ量を設定します。</p> <p>[-6dB] … [36dB]</p> <p>[MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [SHOOTING MODE] → [NORMAL] のとき： [-3dB] … [36dB]</p> <p>●工場出荷値：[0dB]</p>
[OFFSET LOW GAIN] USOR	<p>[LOW GAIN] からのオフセットを設定します。</p> <p>[-2.9dB] … [+2.9dB] (0.1 dB ステップ)</p> <p>●工場出荷値：[0.0dB]</p>
[MID GAIN] USOR	<p>〈GAIN〉スイッチで〈M〉が選択されたときのゲインアップ量を設定します。</p> <p>[-6dB] … [36dB]</p> <p>[MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [SHOOTING MODE] → [NORMAL] のとき： [-3dB] … [36dB]</p> <p>●工場出荷値：[9dB]</p>
[OFFSET MID GAIN] USOR	<p>[MID GAIN] からのオフセットを設定します。</p> <p>[-2.9dB] … [+2.9dB] (0.1 dB ステップ)</p> <p>●工場出荷値：[0.0dB]</p>
[HIGH GAIN] USOR	<p>〈GAIN〉スイッチで〈H〉が選択されたときのゲインアップ量を設定します。</p> <p>[-6dB] … [36dB]</p> <p>[MAIN MENU] → [SYSTEM MODE] → [SHOOTING MODE] → [NORMAL] のとき： [-3dB] … [36dB]</p> <p>●工場出荷値：[18dB]</p>
[OFFSET HIGH GAIN] USOR	<p>[HIGH GAIN] からのオフセットを設定します。</p> <p>[-2.9dB] … [+2.9dB] (0.1 dB ステップ)</p> <p>●工場出荷値：[0.0dB]</p>

[IRIS]

項目	設定内容
[AUTO IRIS] UO	<p>オートアイリスモードの有効 / 無効を設定します。</p> <p>[OFF]、[ON]</p> <p>●工場出荷値：[ON] (カメラ単体で使用しているとき)、[OFF] (その他)</p>
[WINDOW SELECT] UO	<p>測光範囲を設定します。</p> <p>[1] … [4]</p> <p>ウィンドウイメージは次のようになります。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>●工場出荷値：[1]</p>
[IRIS LEVEL] UO	<p>オートアイリスの目標値 (明るさ) を調整します。</p> <p>[0] … [100]</p> <p>●工場出荷値：[50]</p>

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[PEAK RATIO] UO	オートアイリス測光のピーク値と平均値の割合を設定します。 [0] … [100] ●工場出荷値：[50]
[IRIS RANGE] UO	アイリス調整ジョイスティックによるオートアイリスレベルの微調整範囲を設定します。 [NORMAL]、[(3/4)]、[(2/4)]、[(1/4)] ●工場出荷値：[NORMAL]
[IRIS SPEED] UO	オートアイリススピードを設定します。 [1] … [25] ●工場出荷値：[15]
[IRIS GAIN] UO	オートアイリスの測光速度の調整を、レンズのアイリスゲインボリュームから行うか、メニューから行うかを切り替えます。通常は [LENS] に設定して、レンズのアイリスボリュームで調整します。 [LENS]、[CAM] ●工場出荷値：[LENS]
[LENS EXT COMP SW] UO	レンズエクステンダーが有効のとき ALC 補正を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[EXTENDER 1] UO	レンズエクステンダー 1 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] ●工場出荷値：[2.0]
[LENS EXT COMP LEVEL] UO	レンズエクステンダー 1 が有効のときアイリス補正量を設定します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[EXTENDER 2] UO	レンズエクステンダー 2 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] ●工場出荷値：[NONE]
[LENS EXT COMP LEVEL] UO	レンズエクステンダー 2 が有効のときアイリス補正量を設定します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[EXTENDER 3] UO	レンズエクステンダー 3 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] ●工場出荷値：[NONE]
[LENS EXT COMP LEVEL] UO	レンズエクステンダー 3 が有効のときアイリス補正量を設定します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[EXTENDER 4] UO	レンズエクステンダー 4 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] ●工場出荷値：[NONE]
[LENS EXT COMP LEVEL] UO	レンズエクステンダー 4 が有効のときアイリス補正量を設定します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]

[FBC SETTING]

項目	設定内容
[FBC] UO	フラッシュバンド補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]

[W/B BAL SETTING]

項目	設定内容
[W/B BAL SW] UO	ホワイトバランススイッチの起動条件を設定します。 [NORMAL]：単体で動作させるときのみスイッチを有効にします。 [ALWAYS]：常にスイッチを有効にします。 ●工場出荷値：[NORMAL]
[ABB SW MODE] UO	ブラックバランスのスイッチを設定します。 [NORMAL]、[PTT] ●工場出荷値：[NORMAL]
[ABB SET MODE] UO	ブラックバランスの動作モードを設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [MODE1]、[MODE2] ●工場出荷値：[MODE1]
[AWB SET MODE] UO	オートホワイトバランスの動作モードを設定します。 [MODE1]、[MODE2] ●工場出荷値：[MODE1]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[SHOCKLESS WB SW] — UO	色温度を変更したときのショックレスホワイトバランスの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[SHOCKLESS WB SPEED] UO	ショックレスホワイトバランスのスピードを設定します。 [1] … [5] ●工場出荷値：[4]

[SHUTTER SPEED]

項目	設定内容
[SHUTTER SW] USR	シャッター機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]：シャッターを無効にします。 [ON]：[SHUTTER SPEED] / [SYNCHRO SCAN] でシャッタースピードを設定します。 ●工場出荷値：[OFF]
[SHUTTER MODE] USR	シャッターの動作モードを選択します。 [SHUTTER]：[SHUTTER SPEED] で設定されたシャッタースピードになります。 [SYNCHRO]：[SYNCHRO SCAN] で設定されたシャッタースピードになります。 ●工場出荷値：[SHUTTER]
[SHUTTER SPEED] USR	[SHUTTER MODE] が [SHUTTER] のときのシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/100] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250]
[SYNCHRO SCAN] USR	[SHUTTER MODE] が [SYNCHRO] のときのシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [61.7Hz] … [6130Hz] ●工場出荷値：[61.7Hz] [50i] / [50p] モード： [51.5Hz] … [6250Hz] [29.97p] モード： [30.9Hz] … [2600Hz] [25p] モード： [25.7Hz] … [3130Hz] [23.98p] モード： [24.7Hz] … [2880Hz] [240fps] モード： [240Hz] … [6130Hz] ●工場出荷値：[240Hz] [200fps] モード： [200Hz] … [6250Hz] ●工場出荷値：[200Hz]

[SHUTTER SELECT]

項目	設定内容
[SHUTTER OFF BY ROP] UR	ROP からシャッターの動作を可能にするかどうかを選択します。 [ENABLE]、[DISABLE] ●工場出荷値：[DISABLE]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[POSITION1] USR	[POSITION1] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/100] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/60] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/60] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/50] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/48] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250]
[POSITION2] USR	[POSITION2] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/120] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/100] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/120] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/100] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/120] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250]
[POSITION3] USR	[POSITION3] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/125] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/125] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/125] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/125] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/125] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[POSITION4] USR	[POSITION4] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250]
[POSITION5] USR	[POSITION5] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/500] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/500] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/500] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/500] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/500] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250]
[POSITION6] USR	[POSITION6] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/1000] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/1000] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/1000] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/1000] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/1000] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] ●工場出荷値：[1/250]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[POSITION7] USR	[POSITION7] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/1500] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/250]
[POSITION8] USR	[POSITION8] のシャッタースピードを設定します。 [59.94i] / [59.94p] モード： [1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [50i] / [50p] モード： [1/60]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [29.97p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [25p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、[1/1000]、 [1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [23.98p] モード： [1/48]、[1/50]、[1/60]、[1/96]、[1/100]、[1/120]、[1/125]、[1/250]、[1/500]、 [1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/2000] [200fps] / [240fps] モード： [1/250]、[1/500]、[1/1000]、[1/1500]、[1/2000] •工場出荷値：[1/250]

[SHUTTER POSITION]

項目	設定内容
[POSITION1] USR	シャッターポジションの [POSITION1] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION2] USR	シャッターポジションの [POSITION2] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION3] USR	シャッターポジションの [POSITION3] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION4] USR	シャッターポジションの [POSITION4] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION5] USR	シャッターポジションの [POSITION5] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION6] USR	シャッターポジションの [POSITION6] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION7] USR	シャッターポジションの [POSITION7] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[POSITION8] USR	シャッターポジションの [POSITION8] 設定の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[SHUTTER SELECT BY ROP] U S R	ROP からのシャッター動作が [POSITION1] ~ [POSITION8] の設定に従うかどうかを選択します。 [FULL]、[SELECT] •工場出荷値：[SELECT]

[RETURN SETTING]

項目	設定内容
[RETURN MODE] U O	<RET> スイッチの操作モードを設定します。 [NORM]、[TOGGLE]、[BOX] •工場出荷値：[NORM]
[RETURN SELECT]	[RETURN C] U O
	リターン C に割り当てる信号を設定します。 [RETURN1]、[RETURN2]、[RETURN3]、[RETURN4] •工場出荷値：[RETURN1]
[RETURN1 ID] U O	リターンビデオ 1 の名称を設定します。(5 文字以内) •工場出荷値：[RET1.]
[RETURN2 ID] U O	リターンビデオ 2 の名称を設定します。(5 文字以内) •工場出荷値：[RET2.]
[RETURN3 ID] U O	リターンビデオ 3 の名称を設定します。(5 文字以内) •工場出荷値：[RET3.]
[RETURN4 ID] U O	リターンビデオ 4 の名称を設定します。(5 文字以内) •工場出荷値：[RET4.]

[INTERCOM SETTING]

[INTERCOM1]

項目	設定内容
[INCOM1 TALK SETTING]	[MIC TYPE] U O
	インターカム 1 マイクのタイプを選択します。 [DYN]：ダイナミック型 [ECM]：コンデンサー型 [CBN]：カーボン型 •工場出荷値：[DYN]
	[MIC POWER] U O
	インターカム 1 マイクの電源供給の入/切を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[MIC GAIN] U O
	インターカム 1 のマイクのボリュームを設定します。 [-12dB] … [12dB] •工場出荷値：[0dB]
	[SIDE TONE] U O
	インターカム 1 のマイクサイドトーンのボリュームを設定します。 [OFF]、[-36dB] … [0dB] (3 dB ステップ) •工場出荷値：[-6dB]
	[INCOM1 TO CCU] U O
	インターカム 1 のマイク音声を CCU へ送るかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[INCOM1 RECEIVE SETTING]	[OUTPUT GAIN] U O
	インターカム 1 の音声出力のゲインを設定します。 [NORMAL]、[BOOST] •工場出荷値：[NORMAL]
	[OUTPUT CH] U O
	インターカム 1 の音声出力の割り当てを設定します。 [CH1/CH2]、[CH2/CH1] •工場出荷値：[CH1/CH2]
[INCOM1 RECEIVE CH1 SETTING]	[PGM1 MIX] U O
	インターカム 1 の CH1 出力に PGM1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
	[PGM2 MIX] U O
	インターカム 1 の CH1 出力に PGM2 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
	[CRANE INCOM MIX] U O
	インターカム 1 の CH1 出力にクレーンインターカムの信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[INCOM2 MIX] ([CLEAR COM MIX]) U O
	インターカム 1 の CH1 出力にインターカム 2 (クリアカムオプションの場合：CLEAR COM) 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[INCOM1 RECEIVE CH2 SETTING]	[ENG MIX] U O
	インターカム 1 の CH2 出力に ENG 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[PROD MIX] U O
	インターカム 1 の CH2 出力に PROD 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[PGM1 MIX] UO	インターカム 1 の CH2 出力に PGM1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[PGM2 MIX] UO	インターカム 1 の CH2 出力に PGM2 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[CRANE INCOM MIX] UO	インターカム 1 の CH2 出力にクレーンインターカムの信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[INCOM2 MIX] ([CLEAR COM MIX]) UO	インターカム 1 の CH2 出力にインターカム 2 (クリアカムオプションの場合: CLEAR COM) 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

[INTERCOM2]

クリアカムを接続しているときは表示されません。

項目	設定内容	
[INCOM2 TALK SETTING]	[MIC TYPE] UO	インターカム 2 マイクのタイプを選択します。 [DYN]：ダイナミック型 [ECM]：コンデンサー型 [CBN]：カーボン型 •工場出荷値：[DYN]
	[MIC POWER] UO	インターカム 2 マイクの電源供給の入 / 切を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[MIC GAIN] UO	インターカム 2 のマイクのボリュームを設定します。 [-12dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]
	[SIDE TONE] UO	インターカム 2 のマイクサイドトーンのボリュームを設定します。 [OFF]、[-36dB] … [0dB] •工場出荷値：[-6dB]
	[INCOM2 TO CCU] UO	インターカム 2 のマイク音声を CCU へ送るかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[INCOM2 RECEIVE SETTING]	[OUTPUT GAIN] UO	インターカム 2 の音声出力のゲインを設定します。 [NORMAL]、[BOOST] •工場出荷値：[NORMAL]
	[OUTPUT CH] UO	インターカム 2 の音声出力の割り当てを設定します。 [CH1/CH2]、[CH2/CH1] •工場出荷値：[CH1/CH2]
[INCOM2 RECEIVE CH1 SETTING]	[PGM1 MIX] UO	インターカム 2 の CH1 出力に PGM1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
	[PGM2 MIX] UO	インターカム 2 の CH1 出力に PGM2 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
	[CRANE INCOM MIX] UO	インターカム 2 の CH1 出力にクレーンインターカムの信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[INCOM1 MIX] UO	インターカム 2 の CH1 出力にインターカム 1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[INCOM2 RECEIVE CH2 SETTING]	[ENG MIX] UO	インターカム 2 の CH2 出力に ENG 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[PROD MIX] UO	インターカム 2 の CH2 出力に PROD 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[PGM1 MIX] UO	インターカム 2 の CH2 出力に PGM1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
	[PGM2 MIX] UO	インターカム 2 の CH2 出力に PGM2 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
	[CRANE INCOM MIX] UO	インターカム 2 の CH2 出力にクレーンインターカムの信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[INCOM1 MIX] UO	インターカム 2 の CH2 出力にインターカム 1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

[STANDBY INTERCOM]

項目	設定内容
[STBY INCOM SETTING] [INPUT LEVEL] UO	スタンバイインターカムの入力信号レベルを設定します。 [-36dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]
[OUTPUT LEVEL] UO	スタンバイインターカム出力信号レベルを設定します。 [-36dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]
[CANCEL LEVEL] UO	スタンバイインターカム入出力キャンセル信号レベルを設定します。 [-20.0dB] … [+20.0dB] (0.5 dB ステップ) •工場出荷値：[0.0dB]
[STBY INCOM ON/OFF] UO	スタンバイインターカムの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]

[CRANE INTERCOM]

項目	設定内容
[CRANE INCOM SETTING] [INPUT LEVEL] UO	クレーンインターカム (〈EXT I/O〉 端子へ接続) の入力ボリュームを設定します。 [-36dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]
[OUTPUT LEVEL] UO	クレーンインターカム (〈EXT I/O〉 端子へ接続) の出力ボリュームを設定します。 [-36dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]
[SIDE TONE] UO	クレーンインターカム (〈EXT I/O〉 端子へ接続) のサイドトーンのボリュームを設定します。 [OFF]、[-36dB] … [0dB] (3 dB ステップ) •工場出荷値：[-6dB]
[ENG/PROD] UO	クレーンインターカム音声のライン入力を設定します。 [ENG]、[PROD]、[BOTH] •工場出荷値：[ENG]
[CRANE TO CCU] UO	クレーンインターカムの音声を CCU へ出力するかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[CRANE INCOM OUTPUT SETTING] [PGM1 MIX] UO	クレーンインターカム出力に PGM1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[PGM2 MIX] UO	クレーンインターカム出力に PGM2 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[INCOM1 MIX] UO	クレーンインターカム出力にインターカム 1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[INCOM2 MIX] ([CLEAR COM MIX]) UO	クレーンインターカム出力にインターカム 2 (クリアカムオプションの場合：CLEAR COM) 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

[CLEAR COM]

インターカム 2 を接続しているときは表示されません。

項目	設定内容
[CLEAR COM SETTING] [INPUT LEVEL] UO	クリアカムの入力ボリュームを設定します。 [-36dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]
[CANCEL LEVEL] UO	クリアカムの入出力キャンセル信号のレベルを設定します。 [-20.0dB] … [+20.0dB] (0.5 dB ステップ) •工場出荷値：[0.0dB]
[SIDE TONE] UO	クリアカムのサイドトーンのボリュームを設定します。 [OFF]、[-36dB] … [0dB] (3 dB ステップ) •工場出荷値：[-6dB]
[CLEAR COM TO CCU] UO	クリアカムの音声を CCU へ出力するかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[CLEAR COM OUTPUT SETTING] [PGM1 MIX] UO	クリアカム出力に PGM1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[PGM2 MIX] UO	クリアカム出力に PGM2 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[INCOM1 MIX] UO	クリアカム出力に INCOM1 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[CRANE INCOM MIX] UO	クリアカム出力に CRANE INCOM 信号をミックスさせるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]

[EAR PHONES SETTING]

項目	設定内容
[LCH OUTPUT SELECT] UO	イヤホンの L チャンネルに出力する音声信号を設定します。 [INCOM1(CH1)]、[INCOM2(CH1)] (クリアカムオプションの場合：[CLEAR COM])、[INCOM1/2 MIX(CH1)] (クリアカムオプションの場合：[INCOM1(CH1)/CLEAR COM MIX])、[PGM1]、[PGM2]、[PGM1/PGM2 MIX]、[MIC1]、[OFF] •工場出荷値：[INCOM1(CH1)]
[RCH OUTPUT SELECT] UO	イヤホンの R チャンネルに出力する音声信号を設定します。 [INCOM1(CH2)]、[INCOM2(CH2)] (クリアカムオプションの場合：[CLEAR COM])、[INCOM1/2 MIX(CH2)] (クリアカムオプションの場合：[INCOM1(CH2)/CLEAR COM MIX])、[PGM1]、[PGM2]、[PGM1/PGM2 MIX]、[MIC2]、[OFF] •工場出荷値：[INCOM1(CH2)]
[LCH MONITOR LEVEL] UO	イヤホンの L チャンネルのモニター出力レベルを設定します。 [-40dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]
[RCH MONITOR LEVEL] UO	イヤホンの R チャンネルのモニター出力レベルを設定します。 [-40dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]

[PGM OUTPUT]

PGM オプションを使用しているときのみ設定できます。

項目	設定内容
[PGM OUTPUT SELECT] UO	<PGM OUT> 端子に出力する音声を設定します。 [PGM1]、[PGM2]、[PGM1/PGM2]、[ENG]、[PROD]、[ENG/PROD]、[CRANE] •工場出荷値：[PGM1]
[PGM OUTPUT LEVEL] UO	<PGM OUT> 端子からの出力レベルを設定します。 [-36dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]

[LEVEL/PGM1/PGM2 VR SETTING]

項目	設定内容
[INTERCOM1 PGM1 VR] UO	<INTERCOM1> の <PGM1> つまみで制御する音声信号を設定します。 [ENG]、[PROD]、[ENG/PROD]、[PGM1]、[PGM2]、[PGM1/PGM2]、[CRANE]、[INCOM2] (クリアカムオプションの場合：[CLEAR COM]) •工場出荷値：[PGM1]
[INTERCOM1 PGM2 VR] UO	<INTERCOM1> の <PGM2> つまみで制御する音声信号を設定します。 [ENG]、[PROD]、[ENG/PROD]、[PGM1]、[PGM2]、[PGM1/PGM2]、[CRANE]、[INCOM2] (クリアカムオプションの場合：[CLEAR COM]) •工場出荷値：[PGM2]
[INTERCOM2 PGM1 VR] UO	<INTERCOM2> の <PGM1> つまみで制御する音声信号を設定します。 [ENG]、[PROD]、[ENG/PROD]、[PGM1]、[PGM2]、[PGM1/PGM2]、[CRANE]、[INCOM1] •工場出荷値：[PGM1]
[INTERCOM2 PGM2 VR] UO	<INTERCOM2> の <PGM2> つまみで制御する音声信号を設定します。 [ENG]、[PROD]、[ENG/PROD]、[PGM1]、[PGM2]、[PGM1/PGM2]、[CRANE]、[INCOM1] •工場出荷値：[PGM2]
[VR MIN MODE] UO	ボリュームレベルが最小時のレベルを設定します。 [MUTE]：消音 [MIN GAIN]：最小レベル •工場出荷値：[MUTE]
[B/U INTERCOM LEVEL] UO	ビルドアップユニットのインターカムレベルで制御する音声信号を設定します。 [OFF]、[INCOM1]、[INCOM2] (クリアカムオプションの場合：[CLEAR COM])、[INCOM1/ INCOM2] (クリアカムオプションの場合：[INCOM1/CLEAR COM]) •工場出荷値：[OFF]

[OPT INTERCOM INPUT SETTING]

項目	設定内容
[OPT ENG INPUT LEVEL] UO	CCU からカメラに送られてくる ENG 音声信号の入力レベルを設定します。 [-36dB] … [+12dB] •工場出荷値：[0dB]

項目	設定内容
[OPT PROD INPUT LEVEL] UO	CCU からカメラに送られてくる PROD 音声信号の入力レベルを設定します。 [-36dB] … [+12dB] ●工場出荷値：[0dB]
[OPT PGM1 INPUT LEVEL] UO	CCU からカメラに送られてくる PGM1 音声信号の入力レベルを設定します。 [-36dB] … [+12dB] ●工場出荷値：[0dB]
[OPT PGM2 INPUT LEVEL] UO	CCU からカメラに送られてくる PGM2 音声信号の入力レベルを設定します。 [-36dB] … [+12dB] ●工場出荷値：[0dB]

[MIC SETTING]

項目	設定内容
[MIC1 GAIN] UO	〈MIC 1〉端子にマイク入力したときのゲインを設定します。 [60dB]、[40dB]、[20dB] ●工場出荷値：[60dB]
[MIC1 LINE INPUT LEVEL] UO	〈MIC 1〉端子にライン入力したときの入力レベルを設定します。 [0dB]、[+4dB] ●工場出荷値：[0dB]
[MIC1 AMP] UO	〈MIC 1〉端子への入力レベルを調整します。 [-20dB] … [+20dB] ●工場出荷値：[0dB]
[MIC2 GAIN] UO	〈MIC 2〉端子にマイク入力したときのゲインを設定します。 [60dB]、[40dB]、[20dB] ●工場出荷値：[60dB]
[MIC2 LINE INPUT LEVEL] UO	〈MIC 2〉端子にライン入力したときの入力レベルを設定します。 [0dB]、[+4dB] ●工場出荷値：[0dB]
[MIC2 AMP] UO	〈MIC 2〉端子への入力レベルを調整します。 [-20dB] … [+20dB] ●工場出荷値：[0dB]
[MIC2 INPUT SELECT] UO	〈MIC 2〉端子の入力信号を設定します。 PGM オプションを使用しているときのみ設定できます。 [FRONT MIC]、[OFF] ●工場出荷値：[OFF]
[FRONT MIC POWER] UO	〈MIC〉端子（フロント）に接続した外部マイクのリモート電源（48 V）の有効/無効を設定します。 [ON]、[OFF] ●工場出荷値：[OFF]

[PAINT]

[PAINT SWITCH]

項目	設定内容
[BLACK SHADING] UR	ブラックシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[WHITE SHADING] USR	ホワイトシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[FLARE] USR	フレアの有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[GAMMA] USR	ガンマの有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[BLACK GAMMA] USR	ブラックガンマの有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[KNEE] USR	ニーの有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[WHITE CLIP] USR	ホワイトクリップの有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[DRS SW] USR	ダイナミックレンジストレッチャーの有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[DETAIL] USR	ディテールの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[SKIN TONE DETAIL] USR	肌色ディテールの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[MATRIX] USR	マトリックス（リニアマトリックス / 12 軸色補正）の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[LINEAR MATRIX] USR	リニアマトリックスの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[COLOR CORRECT] USR	12 軸色補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[PRESET MATRIX] USR	プリセットされたマトリックスを設定します。 [NORM]、[EBU]、[NTSC] •工場出荷値：[NORM]

[BLACK SHADING]

項目	設定内容
[CORRECT] UR	ブラックシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[H SAW R] UR	Rch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[H SAW G] UR	Gch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[H SAW B] UR	Bch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[H PARA R] UR	Rch に対して、パラボラ波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[H PARA G] UR	Gch に対して、パラボラ波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[H PARA B] UR	Bch に対して、パラボラ波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[V SAW R] UR	Rch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[V SAW G] UR	Gch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[V SAW B] UR	Bch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[V PARA R] UR	Rch に対して、パラボラ波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[V PARA G] UR	Gch に対して、パラボラ波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[V PARA B] UR	Bch に対して、パラボラ波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]

[PEDESTAL]

項目	設定内容
[MASTER PEDESTAL] USR	マスターペDESTALの黒レベルを調整します。 相対値表示のとき：[-99] … [99] 絶対値表示のとき：[-5.6%] … [58.4%] •工場出荷値：[0] / [0%]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[R PEDESTAL] USR	マスターペDESTALに対して赤色の補正レベルを設定します。 [-800] … [+800] •工場出荷値：[0]
[G PEDESTAL] USR	マスターペDESTALに対して緑色の補正レベルを設定します。 [-800] … [+800] •工場出荷値：[0]
[B PEDESTAL] USR	マスターペDESTALに対して青色の補正レベルを設定します。 [-800] … [+800] •工場出荷値：[0]
[PEDESTAL OFFSET] USR	オートブラックバランスを調整したときの、Rch、Gch、BchのペDESTALレベルを保持するかどうかを設定します。 [ON]：[R PEDESTAL]、[G PEDESTAL]、[B PEDESTAL] で設定した値を保持したままにします。 [OFF]：[R PEDESTAL]、[G PEDESTAL]、[B PEDESTAL] で設定を [0] にします。 •工場出荷値：[OFF]
[MASTER PEDESTAL ABS DISP SWITCH] USR	[MASTER PEDESTAL] の表示を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [ON]：絶対値 [OFF]：相対値 •工場出荷値：[OFF]
[MASTER PEDESTAL RANGE] USR	マスターペDESTALの可変量を設定します。 [NORMAL]：現状の可変量 [WIDE]：現状の 2 倍の可変量 •工場出荷値：[NORMAL]

[CHROMA]

項目	設定内容
[CHROMA LEVEL SWITCH] USR	クロマのゲイン調整の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[CHROMA LEVEL] USR	クロマのゲイン調整を設定します。 [-100%] … [+40%] •工場出荷値：[0%]

[COLOR TEMP SETTING]

項目	設定内容
[COLOR TEMP PRESET]	[COLOR TEMP PRE SWITCH] USR 色温度の調整の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
	[COLOR TEMP] USR [COLOR TEMP PRE SWITCH] が [ON] のときの色温度を設定します。 〈CC〉 フィルターを 〈B〉 〈3200K〉 に設定しているとき：[2000K] … [15000K] 〈CC〉 フィルターを 〈C〉 〈4300K〉 に設定しているとき：[2300K] … [99999K] 〈CC〉 フィルターを 〈D〉 〈6300K〉 に設定しているとき：[2700K] … [99999K] •工場出荷値：[3200K]
	[R GAIN] USR 色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[B GAIN] USR 色温度に対して青色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[G AXIS] USR 色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
[COLOR TEMP ACH/ BCH]	— システム接続しているときは、[COLOR TEMP ACH] のみ設定できます。
	[COLOR TEMP ACH] USR 〈WHITE BAL〉 スイッチが 〈A〉 のときの色温度を設定します。 〈CC〉 フィルターを 〈B〉 〈3200K〉 に設定しているとき：[2000K] … [15000K] 〈CC〉 フィルターを 〈C〉 〈4300K〉 に設定しているとき：[2300K] … [99999K] 〈CC〉 フィルターを 〈D〉 〈6300K〉 に設定しているとき：[2700K] … [99999K] •工場出荷値：[3200K]
	[R GAIN ACH] USR 色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[B GAIN ACH] USR 色温度に対して青色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]
	[G AXIS ACH] USR 色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。 [-400] … [+400] •工場出荷値：[0]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[COLOR TEMP BCH] U S R	<p><WHITE BAL> スイッチが のときの色温度を設定します。</p> <p><CC> フィルターを <3200K> に設定しているとき：[2000K] … [15000K]</p> <p><CC> フィルターを <C> <4300K> に設定しているとき：[2300K] … [99999K]</p> <p><CC> フィルターを <D> <6300K> に設定しているとき：[2700K] … [99999K]</p> <p>●工場出荷値：[3200K]</p>
[R GAIN BCH] U S R	<p>色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-400] … [+400]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
[B GAIN BCH] U S R	<p>色温度に対して青色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-400] … [+400]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
[G AXIS BCH] U S R	<p>色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-400] … [+400]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
[COLOR TEMP USER SW]	<p>[COLOR TEMP] U S R</p> <p><USER 1> / <USER 2> / <USER 3> / <USER 4> ボタンのいずれかに [C.TEMP] を設定し、設定が有効になっているときの色温度を設定します。</p> <p><CC> フィルターを <3200K> に設定しているとき：[2000K] … [15000K]</p> <p><CC> フィルターを <C> <4300K> に設定しているとき：[2300K] … [99999K]</p> <p><CC> フィルターを <D> <6300K> に設定しているとき：[2700K] … [99999K]</p> <p>●工場出荷値：[3200K]</p>
	<p>[R GAIN] U S R</p> <p>色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-400] … [+400]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
	<p>[B GAIN] U S R</p> <p>色温度に対して青色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-400] … [+400]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
	<p>[G AXIS] U S R</p> <p>色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-400] … [+400]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>

[RGB GAIN CONTROL SETTING]

項目	設定内容
[RGB GAIN ABS DISP SWITCH] U S R	<p>RGB ゲインで Ach/Bch の絶対値表示をするかしないかを設定します。</p> <p>[OFF]、[ON]</p> <p>●工場出荷値：[OFF]</p>
[G GAIN REL CONTROL SWITCH] U S R	<p>Gch ゲインの相対値制御の有効 / 無効を設定します。</p> <p>[OFF]、[ON]</p> <p>●工場出荷値：[OFF]</p>
[RGB GAIN PRESET]	<p>[R GAIN] U S R</p> <p>Rch ゲインのプリセット値を設定します。</p> <p>[-1000] … [+1000]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
	<p>[G GAIN] U S R</p> <p>Gch ゲインのプリセット値を設定します。</p> <p>[-1000] … [+1000]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
	<p>[B GAIN] U S R</p> <p>Bch ゲインのプリセット値を設定します。</p> <p>[-1000] … [+1000]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
[RGB GAIN ACH/ BCH]	<p>—</p> <p>CCU に接続しているときは、[R GAIN ACH] / [G GAIN ACH] / [B GAIN ACH] / [GAIN OFFSET ACH] のみ設定できます。</p>
	<p>[R GAIN ACH] U S R</p> <p>ゲインに対して赤色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-1000] … [+1000]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
	<p>[G GAIN ACH] U S R</p> <p>ゲインに対して緑色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-1000] … [+1000]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
	<p>[B GAIN ACH] U S R</p> <p>ゲインに対して青色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-1000] … [+1000]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
	<p>[GAIN OFFSET ACH] U S R</p> <p>オートホワイトバランスを調整したときの Rch、Gch、Bch のゲインレベルを保持するかどうかを設定します。</p> <p>[ON]：[R GAIN ACH]、[G GAIN ACH]、[B GAIN ACH] で設定した値を保持したままにします。</p> <p>[OFF]：[R GAIN ACH]、[G GAIN ACH]、[B GAIN ACH] で設定を [0] にします。</p> <p>●工場出荷値：[OFF]</p>
	<p>[R GAIN BCH] U S R</p> <p>ゲインに対して赤色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-1000] … [+1000]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>
	<p>[G GAIN BCH] U S R</p> <p>ゲインに対して緑色の補正レベルを設定します。</p> <p>[-1000] … [+1000]</p> <p>●工場出荷値：[0]</p>

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[B GAIN BCH] USR	ゲインに対して青色の補正レベルを設定します。 [-1000] … [+1000] ●工場出荷値：[0]
[GAIN OFFSET BCH] USR	オートホワイトバランスを調整したときの Rch、Gch、Bch のゲインレベルを保持するかどうかを設定します。 [ON]：[R GAIN BCH]、[G GAIN BCH]、[B GAIN BCH] で設定した値を保持したままにします。 [OFF]：[R GAIN BCH]、[G GAIN BCH]、[B GAIN BCH] で設定を [0] にします。 ●工場出荷値：[OFF]

[WHITE SHADING]

項目	設定内容
[CORRECT] USR	ホワイトシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[H SAW R] USR	Rch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[H SAW G] USR	Gch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[H SAW B] USR	Bch に対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[H PARA R] USR	Rch に対して、パラボラ波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[H PARA G] USR	Gch に対して、パラボラ波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[H PARA B] USR	Bch に対して、パラボラ波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[V SAW R] USR	Rch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[V SAW G] USR	Gch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[V SAW B] USR	Bch に対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[V PARA R] USR	Rch に対して、パラボラ波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[V PARA G] USR	Gch に対して、パラボラ波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[V PARA B] USR	Bch に対して、パラボラ波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]

[FLARE]

項目	設定内容
[FLARE] USR	フレア補正の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[MASTER FLARE] USR	マスターフレアを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[R FLARE] USR	Rch フレアを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[G FLARE] USR	Gch フレアを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]
[B FLARE] USR	Bch フレアを調整します。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]

[GAMMA/BLACK GAMMA]

項目	設定内容
[GAMMA] USR	ガンマ補正の有効/無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[GAMMA MODE SELECT] USR	ガンマの種類を選択します。 [HD]、[FILMLIKE1]、[FILMLIKE2]、[FILMLIKE3]、[FILM REC]、[VIDEO REC] ●工場出荷値：[HD]
[MASTER GAMMA] USR	ガンマ特性を調整します。 [GAMMA MODE SELECT] が [HD] のとき：[0.150] … [0.750] (0.0020 ステップ) [GAMMA MODE SELECT] が [FILMLIKE1] / [FILMLIKE2] / [FILMLIKE3] のとき：[0.3000] … [0.7500] (0.0025 ステップ) [GAMMA MODE SELECT] が [FILE REC] / [VIDEO REC] のとき：[0.150] … [0.750] (0.0020 ステップ) [MAIN MENU] → [PAINT] → [DRS] → [DRS] が [ON] のとき：[0.150] … [0.750] (0.0020 ステップ) ●工場出荷値：[0.450]
[R GAMMA] USR	マスターガンマに対して赤色のガンマ特性を調整します。 [-75] … [+75] ●工場出荷値：[0]
[B GAMMA] USR	マスターガンマに対して青色のガンマ特性を調整します。 [-75] … [+75] ●工場出荷値：[0]
[BLACK STRETCH LEVEL] USR	([FILM REC] 設定時のみ) ガンマストレッチの位置を設定します。 [0%] … [30%] ●工場出荷値：[0%]
[DYNAMIC LEVEL] USR	([FILM REC] 設定時のみ) ダイナミックレンジを設定します。 [200%]、[300%]、[400%]、[500%] ●工場出荷値：[500%]
[KNEE POINT] USR	([VIDEO REC] 設定時のみ) ニーポイントを設定します。 [30] … [90] ●工場出荷値：[30]
[KNEE SLOPE] USR	([VIDEO REC] 設定時のみ) ニー_slopeを設定します。 [150%] / [200%] / [250%] / [300%] / [350%] / [400%] / [450%] / [500%] / [550%] / [600%] ●工場出荷値：[150%]
[BLACK GAMMA] USR	ブラックガンマの有効/無効を設定します。 [MAIN MENU] → [PAINT] → [DRS] → [DRS] → [ON] のときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[MASTER BLACK GAMMA] USR	黒付近のガンマ特性を調整します。 [-48] … [+48] ●工場出荷値：[0]
[R BLACK GAMMA] USR	マスターガンマに対して黒付近の赤色のガンマ特性を調整します。 [-20] … [+20] ●工場出荷値：[0]
[B BLACK GAMMA] USR	マスターガンマに対して黒付近の青色のガンマ特性を調整します。 [-20] … [+20] ●工場出荷値：[0]
[INITIAL GAMMA] USR	ガンマの立ち上がり傾きを設定します。 [GAMMA MODE SELECT] が [HD] のとき：[4.0] / [4.5] / [5.0] [GAMMA MODE SELECT] が [FILMLIKE1] / [FILMLIKE2] / [FILMLIKE3] のとき：[4.5] (固定) [GAMMA MODE SELECT] が [FILE REC] / [VIDEO REC] のとき：[4.5] (固定) ●工場出荷値：[4.5]

[KNEE]

項目	設定内容
[KNEE] USR	ニー機能の有効/無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[KNEE MASTER POINT] USR	ニーポイントの位置を設定します。 [080.00%] … [110.00%] (0.25% ステップ) ●工場出荷値：[95.00%]
[KNEE R POINT] USR	[KNEE MASTER POINT] に対して赤色のニーポイントを調整します。 [-25.00] … [25.00%] (0.25% ステップ) ●工場出荷値：[0.00%]
[KNEE B POINT] USR	[KNEE MASTER POINT] に対して青色のニーポイントを調整します。 [-25.00] … [25.00%] (0.25% ステップ) ●工場出荷値：[0.00%]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[KNEE MASTER SLOPE] USR	二一の傾きを設定します。 [00] … [199] ●工場出荷値：[130]
[KNEE R SLOPE] USR	[KNEE MASTER SLOPE] に対して赤色の二一の傾きを調整します。 [-99] … [+99] ●工場出荷値：[0]
[KNEE B SLOPE] USR	[KNEE MASTER SLOPE] に対して青色の二一の傾きを調整します。 [-99] … [+99] ●工場出荷値：[0]

[WHITE CLIP]

項目	設定内容
[WHITE CLIP] USR	ホワイトクリップ機能の有効 / 無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[MASTER WHITE CLIP LEVEL] USR	ホワイトクリップレベルを設定します。 [80%] … [109%] ●工場出荷値：[109%]
[R WHITE CLIP LEVEL] USR	[MASTER WHITE CLIP LEVEL] に対して赤色を調整します。 [-15%] … [+15%] ●工場出荷値：[0%]
[B WHITE CLIP LEVEL] USR	[MASTER WHITE CLIP LEVEL] に対して青色を調整します。 [-15%] … [+15%] ●工場出荷値：[0%]
[HI-COLOR] USR	高輝度部分の色再現性を改善させるかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[HI-COLOR LEVEL] USR	色のダイナミックレンジを拡大するモードのレベルを設定します。 [1] … [32] ●工場出荷値：[32]

[DRS]

項目	設定内容
[DRS] USR	ダイナミックレンジストレッチャー機能の有効 / 無効を設定します。[ON] にするとコントラストを自動調整します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[EFFECT DEPTH] USR	ダイナミックレンジストレッチャー機能の高輝度部の圧縮レベルを設定します。数値が大きいほど、高輝度部の圧縮レベルが大きくなります。 [1] … [5] ●工場出荷値：[5]

[DETAIL SETTING]

項目	設定内容
[DETAIL] USR	全ディテール機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]
[MASTER DETAIL] USR	マスターディテールを設定します [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[H DETAIL LEVEL] USR	水平ディテール補正レベルを設定します。 [00] … [63] ●工場出荷値：[15]
[V DETAIL LEVEL] USR	垂直ディテール補正レベルを設定します。 [00] … [63] ●工場出荷値：[20]
[PEAK FREQUENCY] USR	水平ディテールのピーク周波数を設定します。 [12.4MHz]、[12.5MHz]、[12.7MHz]、[12.9MHz]、[13.0MHz]、[13.3MHz]、[13.6MHz]、 [13.9MHz]、[14.2MHz]、[14.6MHz]、[15.0MHz]、[15.5MHz]、[16.1MHz]、[16.7MHz]、 [17.3MHz]、[18.3MHz]、[18.6MHz]、[18.8MHz]、[19.0MHz]、[19.2MHz]、[19.5MHz]、 [19.9MHz]、[20.3MHz]、[20.9MHz]、[21.5MHz]、[22.4MHz]、[23.6MHz]、[25.4MHz]、 [28.6MHz]、[37.1MHz] ●工場出荷値：[19.0MHz]
[V DETAIL FREQUENCY] USR	垂直ディテール周波数を設定します。 [00] … [31] ●工場出荷値：[18]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[CRISP] USR	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。 [00] … [63] ●工場出荷値：[0]
[DETAIL GAIN(+)] USR	ディテールの+（上）方向のレベルを設定します。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[DETAIL GAIN(-)] USR	ディテールの-（下）方向のレベルを設定します。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[DETAIL CLIP+] USR	ディテールの付きすぎによるざらつきを抑えるため、ディテールクリップを調整します。 [00] … [63] ●工場出荷値：[0]
[DETAIL CLIP-] USR	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを調整します。 [00] … [63] ●工場出荷値：[0]
[DETAIL SOURCE] USR	ディテールを作成する RGB 信号成分の比率を設定します。 [(G+R)/2]、[(G+B)/2]、[(2G+B+R)/4]、[(3G+R)/4]、[R]、[G] ●工場出荷値：[(G+R)/2]
[KNEE APERTURE LEVEL] USR	二一の開口部のレベルを調整します。 HDR モードのときは設定できません。 [00] … [39] ●工場出荷値：[5]
[DETAIL KNEE] USR	二一のディテール成分を調整します。 [00] … [15] ●工場出荷値：[0]
[LEVEL DEPENDENT SWITCH] USR	暗部のディテールを除去する機能の有効 / 無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[LEVEL DEPENDENT] USR	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。 [00] … [15] ●工場出荷値：[8]
[DARK DETAIL SWITCH] USR	暗部のディテールを強調する機能の有効 / 無効を設定します。 HDR モードのときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[DARK DETAIL] USR	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。 [00] … [7] ●工場出荷値：[3]

[SKIN TONE DETAIL SETTING]

項目	設定内容
[SKIN TONE DETAIL] USR	スキントーンディテール機能の有効 / 無効を設定します。 [MAIN MENU] → [PAINT] → [DETAIL SETTING] → [DETAIL] → [OFF] のときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[SKIN GET]	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[MEMORY SELECT] USR	スキントーンテーブルを効かせる被写体の肌色テーブルを選択します。 [A]、[B]、[C] ●工場出荷値：[A]
[CURSOR] USR	画面中央のボックスカーソルの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[H POSITION] USR	カーソルの水平位置を調整します。 [0%] … [100%] (0.25% ステップ) ●工場出荷値：[50%]
[V POSITION] USR	カーソルの垂直位置を調整します。 [0%] … [100%] (0.25% ステップ) ●工場出荷値：[50%]
[ZEBRA]	ゼブラ表示の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[ZEBRA EFFECT MEMORY] USR	ゼブラ表示のテーブルを選択します。 [A]、[B]、[C]、[A+B]、[A+C]、[B+C]、[A+B+C] ●工場出荷値：[A+B+C]
[SKIN TONE EFFECT MEMORY] USR	スキントーンディテールを効かせる肌色テーブルを選択します。 [A]、[B]、[C]、[A+B]、[A+C]、[B+C]、[A+B+C] ●工場出荷値：[A+B+C]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[SKIN TONE CRISP] USR	スキントーンディテールを調整します。 [-63] … [+63] ●工場出荷値：[+63]
[I CENTER] USR	I軸上の中心位置（スキントーンを効かせるエリア）を設定します。 [0] … [255] ●工場出荷値：[33]
[I WIDTH] USR	[I CENTER] を中心としたI軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。 [0] … [255] ●工場出荷値：[10]
[Q WIDTH] USR	[I CENTER] を中心としたQ軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。 [0] … [255] ●工場出荷値：[28]
[Q PHASE] USR	Q軸を基準としたスキントーンを効かせるエリアの位相を設定します。 [0] … [359] ●工場出荷値：[89]

[LINEAR MATRIX]

項目	設定内容
[PRESET MATRIX] USR	プリセットマトリックスを設定します。 [NORM]、[EBU]、[NTSC] ●工場出荷値：[NORM]
[MATRIX] USR	マトリックス機能の有効/無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[LINEAR MATRIX] USR	—
[LINEAR TABLE] USR	リニアマトリックスのテーブルを選択します。 [A]、[B] ●工場出荷値：[A]
[COLOR CORRECT] USR	—
[COLOR CORRECT TABLE] USR	色補正テーブルを選択します。 [A]、[B] ●工場出荷値：[A]
[MATRIX (R-G)_N] USR	赤と緑の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (R-G)_P] USR	赤と緑の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (R-B)_N] USR	赤と青の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (R-B)_P] USR	赤と青の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (G-R)_N] USR	緑と赤の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (G-R)_P] USR	緑と赤の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (G-B)_N] USR	緑と青の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (G-B)_P] USR	緑と青の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[MATRIX (B-R)_N] USR	青と赤の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (B-R)_P] USR	青と赤の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (B-G)_N] USR	青と緑の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]
[MATRIX (B-G)_P] USR	青と緑の間のリニアマトリックスを調整します。 [MATRIX] が [OFF] のときは使用できません。 [-31] … [+31] ●工場出荷値：[0]

[COLOR CORRECTION]

項目	設定内容
[PRESET MATRIX] USR	プリセットマトリックスを設定します。 [NORM]、[EBU]、[NTSC] ●工場出荷値：[NORM]
[MATRIX] USR	マトリックス機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[LINEAR MATRIX] USR	—
	リニアマトリックス機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
	[LINEAR TABLE] USR
	リニアマトリックスのテーブルを選択します。 [A]、[B] ●工場出荷値：[A]
[COLOR CORRECT] USR	—
	12 軸色補正機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
	[COLOR CORRECT TABLE] USR
	色補正テーブルを選択します。 [A]、[B] ●工場出荷値：[A]
[G SAT] USR	緑の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[G_CY SAT] USR	緑とシアンの間の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[CY SAT] USR	シアンの色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[CY_B SAT] USR	シアンと青の間の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[B SAT] USR	青の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[B_MG SAT] USR	青とマゼンタの間の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[MG_SAT] USR	マゼンタの色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[MG_R SAT] USR	マゼンタと赤の間の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[R SAT] USR	赤の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[R_YE SAT] USR	赤と黄の間の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[YE SAT] USR	黄の色飽和度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[YE_G SAT] USR	黄と緑の間の色飽度を調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]
[G PHASE] USR	緑の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[G_CY PHASE] USR	緑とシアンの間の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[CY PHASE] USR	シアンの色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[CY_B PHASE] USR	シアンと青の間の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[B PHASE] USR	青の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[B_MG PHASE] USR	青とマゼンタの間の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[MG_PHASE] USR	マゼンタの色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[MG_R PHASE] USR	マゼンタと赤の間の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[R PHASE] USR	赤の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[R_YE PHASE] USR	赤と黄の間の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[YE PHASE] USR	黄の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[YE_G PHASE] USR	黄と緑の間の色相を調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[COLOR CORRECTION GET]	カーソル位置から自動で色情報を取得し、色合わせたい軸へメニューの矢印を移動させます。 [NO]、[YES]
[CURSOR] UR	画面中央のボックスカーソルの表示 / 非表示を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[H POSITION] UR	カーソルの水平位置を調整します。 [0%] … [100%] (0.25% ステップ) ●工場出荷値：[50%]
[V POSITION] UR	カーソルの垂直位置を調整します。 [0%] … [100%] (0.25% ステップ) ●工場出荷値：[50%]

[SKIN CORRECTION]

項目	設定内容
[SKIN AREA SW] USR	スキンエリアの色を微調整する機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]
[SKIN AREA TABLE] USR	スキンエリアのテーブルを選択します。 [A]、[B] ●工場出荷値：[A]
[SKIN AREA HUE] USR	スキンエリアの色相を微調整します。 [-127] … [+127] ●工場出荷値：[0]
[SKIN AREA TONE] USR	スキンエリアのトーンを微調整します。 [-127] … [+126] ●工場出荷値：[0]

[DNR]

項目	設定内容
[DNR SW] USR	ノイズリダクション機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[DNR LEVEL] USR	ノイズリダクションのレベルを設定します。 [1] … [5] •工場出荷値：[3]

[SCENE FILE]

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE] •工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイル番号を選択します。 [MODE] が [LOAD] のとき：[OFF]、[1] … [8] [MODE] が [STORE] のとき：[1] … [8] •工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15文字以内) •工場出荷値：[SCENE1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうかを選択します。 [NO]、[YES]

[ROP CONTROL]

項目	設定内容
[CONTROL ROTATION MODE] USR	ROP のボリューム回転モードを設定します。 [MODE1]、[MODE2] •工場出荷値：[MODE2]

[HDR-PAINT]

HDR 時の画像の設定をします。

項目	設定内容
[HLG MODE] USR	HLG のモードを設定します。 [FIX]：固定モード [VAR]：可変モード •工場出荷値：[FIX]
[SDR CONVERT MODE] USR	SDR に変換するモードを選択します。 [FIX]：固定モード [VAR]：可変モード •工場出荷値：[FIX]

[GAMMA/BLACK GAMMA]

[HLG MODE] で [FIX] を選択した場合は、設定は無効になり設定できません。

項目	設定内容
[BLACK GAMMA SW] USR	ブラックガンマの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[MASTER BLACK GAMMA] USR	黒付近のガンマ特性を調整します。 [-32] … [+32] •工場出荷値：[0]
[R BLACK GAMMA] USR	マスターガンマに対して黒付近の赤色のガンマ特性を調整します。 [-32] … [+32] •工場出荷値：[0]
[B BLACK GAMMA] USR	マスターガンマに対して黒付近の青色のガンマ特性を調整します。 [-32] … [+32] •工場出荷値：[0]

[KNEE]

[HLG MODE] で [FIX] を選択した場合は、設定は無効になり設定できません。

項目	設定内容
[KNEE SW] USR	二一の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[KNEE POINT] U S R	ニーポイントの位置を設定します。 [60.00] … [100.00] (0.25 ステップ) •工場出荷値：[80.00]
[KNEE SLOPE] U S R	ニーの傾きを設定します。 [00] … [199] •工場出荷値：[130]

[SDR CONVERT]

[SDR CONVERT MODE] で [FIX] を選択した場合は、設定は無効になり設定できません。

項目	設定内容
[GAIN] U S R	SDR のゲインを設定します。 [-12]、[-9]、[-6]、[-3]、[0] •工場出荷値：[-6]
[CLIP] U S R	SDR のクリップを設定します。 [LOW]、[MID]、[HIGH] •工場出荷値：[HIGH]

[SYSTEM MODE]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [FORMAT] を選択できません。

異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[FORMAT]	システムフォーマットを設定します。 [1080/59.94p]、[1080/50p]、[1080/29.97p]、[1080/25p]、 [1080/23.98p]、[1080/59.94p-240fps]、[1080/50p-200fps] •工場出荷値：[1080/59.94p]
[HDR SW]	—
[COLORIMETRY]	Y/C 変換の係数を切り替えます。 [BT.709]、[BT.2020] •工場出荷値：[BT.709] NOTE • [HDR SW] が [OFF] のときは、設定は無効となり [BT.709] に設定されます。
[SHOOTING MODE] U R	撮影モードを設定します。 [NORMAL]、[HIGH SENS] •工場出荷値：[NORMAL]
[CABLE CONNECTION] U R	カメラと CCU 間の接続方法を設定します。 [HYBRID]、[FIBER] •工場出荷値：[HYBRID]

[IN/OUT SELECT]

項目	設定内容
[CALL TALLY] U R	コール時にリアタリーランプを点灯させるかどうかを設定します。 [OFF]：消灯 [R]：レッドタリーが点灯 [T]：アップタリーが点灯 [R&T]：レッドタリーとアップタリーの両方が点灯 •工場出荷値：[OFF]
[TALLY GUARD] U R	タリーランプが点灯しているときの、オートホワイトバランス、オートブラックバランス、オートセットアップの有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[HD-SDI1 OUT] U R	<HD SDI1> 端子の出力映像を設定します。 [CAM]：カメラ映像を出力 [HD PROMPT]：HD のプロンプター映像を出力 •工場出荷値：[CAM]
[HD-SDI1 OUTPUT FORMAT] U R	<HD SDI1> 端子の出力映像の信号フォーマットを設定します。 [1080i]、[1080P]、[720P] •工場出荷値：[1080i]
[HD-SDI1 OUTPUT ITEM] U R	<HD SDI1> 端子の出力映像に重畳するキャラクターの内容を設定します。 [MENU ONLY]：メニューのときのみ表示 [STATUS]：ビューファインダーに表示しているキャラクターと同じものを全て表示 •工場出荷値：[MENU ONLY]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容	
[HD-SDI1 CHAR] UR	〈HD SDI1〉端子の出力映像にキャラクターを重畳するかどうかを設定します。 出力フォーマットが [720P] のときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]	
[HD-SDI1 CHAR SIZE] UR	〈HD SDI1〉端子の出力映像に重畳するキャラクターのサイズを設定します。 [LARGE]、[SMALL] ●工場出荷値：[SMALL]	
[HD-SDI1 3G-SDI] UR	〈HD SDI1〉端子の出力映像が 3G 出力のとき、出力形式を設定します。 [LEVEL-A]、[LEVEL-B] ●工場出荷値：[LEVEL-A]	
[HD-SDI2 OUT] UR	〈HD SDI2〉端子の出力映像を設定します。 [CAM]：カメラ映像を出力 [VF]：ビューファインダー映像を出力 [RET]：リターン映像を出力 [RET1]、[RET2]、[RET3]、[RET4]：固定のリターン映像を出力 ●工場出荷値：[VF]	
[HD-SDI2 OUTPUT FORMAT] UR	〈HD SDI2〉端子の出力映像の信号フォーマットを設定します。 [1080i]、[1080P]、[720P] ●工場出荷値：[1080i]	
[HD-SDI2 OUTPUT ITEM] UR	〈HD SDI2〉端子の出力映像に重畳するキャラクターの内容を設定します。 [MENU ONLY]：メニューのときのみ表示 [STATUS]：ビューファインダーに表示しているキャラクターと同じものを全て表示 ●工場出荷値：[MENU ONLY]	
[HD-SDI2 CHAR] UR	〈HD SDI2〉端子の出力映像にキャラクターを重畳するかどうかを設定します。 出力フォーマットが [720P] のときは設定できません。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]	
[HD-SDI2 CHAR SIZE] UR	〈HD SDI2〉端子の出力映像に重畳するキャラクターのサイズを設定します。 [LARGE]、[SMALL] ●工場出荷値：[SMALL]	
[HD-SDI2 3G-SDI] UR	〈HD SDI2〉端子の出力映像が 3G 出力のとき、出力形式を設定します。 [LEVEL-A]、[LEVEL-B] ●工場出荷値：[LEVEL-A]	
[HD-SDI2 POWER] UR	〈HD SDI2〉端子の電源の有効 / 無効を設定します。 [ACTIVE]、[SAVE] ●工場出荷値：[ACTIVE]	
[AUX I/O] UR	〈AUX〉端子の出力映像を設定します。 [PMT2 OUT]、[HD TRUNK] ●工場出荷値：[PMT2 OUT]	
[VF OUT] UR	〈VF〉端子の出力映像を設定します。 [Y/C]、[R]、[G]、[B]、[NAM] ●工場出荷値：[ENC]	
[TRUNK1] UR	〈TRUNK〉端子のシリアルインターフェース規格を設定します。 [RS422]、[RS232C] ●工場出荷値：[RS422]	
[TRUNK2] UR	〈TRUNK〉端子のシリアルインターフェース規格を設定します。 [RS422]、[RS232C] ●工場出荷値：[RS422]	
[BACK LIGHT] UR	バックライトの明るさを設定します。 [1] … [70] ●工場出荷値：[20]	
[LAN] UR	〈LAN〉端子の用途を設定します。 [TRUNK]、[PC] ●工場出荷値：[PC]	
[B/U LENS] UR	ビルドアップユニットのレンズタイプを設定します。 [PORTABLE]、[BOX] ●工場出荷値：[BOX]	
[T-BAR CONNECT] UR	T-BAR ユニットの接続するかどうかを設定します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[OFF]	
[LENS I/F] UR	レンズインターフェースを設定します。 [ANALOG]、[SERIAL] ●工場出荷値：[SERIAL]	
[DISPLAY STATUS/ BAR OSD]	[CAM ID CHARACTER] UR	カメラ名を設定します。
[GEN-LOCK]	[H PHASE-COARSE] UR	水平同期の位相合わせの粗調整をします。 [-5] … [+5] ●工場出荷値：[0]
	[H PHASE-FINE] UR	水平同期の位相合わせの微調整をします。 [-100] … [+100] ●工場出荷値：[0]

[AUTO SET UP]

HDR モードのときは設定できません。

項目	設定内容
[FILTER] UR	オートセットアップのときの ND/CC フィルターモードを設定します。 [REF]、[CURRENT] ●工場出荷値：[REF]
[SETUP MODE] UR	オートセットアップのモードを設定します。 [FULL]、[EASY] ●工場出荷値：[FULL]
[REFERENCE FILE] UR	オートセットアップのときのリファレンスファイルを設定します。 [FACTORY]、[USER1]、[USER2]、[USER3]、[REF1]、[REF2]、[REF3] ●工場出荷値：[FACTORY]
[MASTER PEDESTAL TARGET] UR	オートセットアップのときのマスターペダスタルを設定します。 [0.0%] … [7.5%] ●工場出荷値：[3.0%]
[AUTO SET UP EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]

[NETWORK SETUP]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [NETWORK SETUP] を選択できません。
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[IP ADDRESS]	IP アドレスを設定します。 ●工場出荷値：[192.168.0.30]
[SUBNET MASK]	サブネットマスクを設定します。 ●工場出荷値：[255.255.255.0]
[DEFAULT GATEWAY]	デフォルトゲートウェイを設定します。 ●工場出荷値：[192.168.0.1]
[HTTP PORT]	HTTP のポート番号 (Web ブラウザーからアクセスする時のポート番号) を設定します。 [1] … [65535] ●工場出荷値：[80]
[ROP PORT]	ROP と接続するときのポート番号を設定します。 [49152]、[49200] … [49299] ●工場出荷値：[49152]
[SET EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]
[MAC ADDRESS]	MAC アドレスを表示します。(変更できません)

[FILE]

[SD CARD]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [SD CARD] を選択できません。
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [FORMAT]、[LOAD]、[STORE] ●工場出荷値：[LOAD]
[FILE SEL]	ファイルを選択します。 [ALL]、[ALL SCENE]、[ALL USER]、[ALL LENS]、[SCENE]、[USER]、[LENS] ●工場出荷値：[SCENE]
[FILE NO.]	ファイル番号を選択します。 [CURRENT]、[1] … [8] (シーンファイル) [1] … [3] (ユーザーファイル) [1] … [32] (レンズファイル) [CURRENT] (オペレーションファイル) ●工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15 文字以内) ●工場出荷値：[SCENE1]
[SD FILE NO.]	SD メモリーカードのファイル番号を選択します。 [1] … [100] ●工場出荷値：[1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうか選択します。 [NO]、[YES]

[SCENE FILE]

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE] ●工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイルを選択します。 [MODE] が [LOAD] のとき： [OFF]、[1] … [8] ●工場出荷値：[OFF] [MODE] が [STORE] のとき： [1] … [8] ●工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15文字以内) ●工場出荷値：[SCENE1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうかを選択します。 [NO]、[YES]

[USER FILE]

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE] ●工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイルを選択します。 [1]、[2]、[3] ●工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15文字以内) ●工場出荷値：[USER1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうかを選択します。 [NO]、[YES]

[REFERENCE FILE]

項目	設定内容
[MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE] ●工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイルを選択します。 [1]、[2]、[3] ●工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15文字以内) ●工場出荷値：[REFERENCE1]
[EXECUTE]	設定した内容で動作させるかどうかを選択します。 [NO]、[YES]

[CAC FILE]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [CAC FILE] を選択できません。
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[CARD FILE SELECT]	ファイルを選択します。 [1] … [100] ●工場出荷値：[1]
[READ]	CAC ファイルを読み込みます。 [YES]、[NO]
[DELETE]	SDメモリーカード内の CAC ファイルを削除します。 [NO]、[YES]

[MAINTENANCE]

[CAC ADJUST]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [CAC ADJUST] を選択できません。
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[CAC CONTROL] UR	カメラ内部に記録された CAC ファイルの保守をするかどうかを選択します。 [OFF]、[ON] ●工場出荷値：[ON]

第 4 章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[CAC FILE DELETE]	削除するファイルを選択します。 [YES]、[NO]
[CAC FILE NUMBER] UR	ファイルを選択します。 [1] … [32] •工場出荷値：[1]

[LENS FILE ADJUST]

項目	設定内容
[LENS FILE ADJUST] [LENS FILE SW]	レンズファイルの有効 / 無効を切り替えます。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[OFF]
[LENS FILE MODE]	動作モードを選択します。 [LOAD]、[STORE]、[CANCEL] •工場出荷値：[LOAD]
[FILE NO.]	ファイルを選択します。 [LENS FILE MODE] が [LOAD] のとき： [1] … [32] [LENS FILE MODE] が [STORE] のとき： [1] … [32] •工場出荷値：[1]
[FILE NAME]	ファイル名を入力します。(15文字以内) •工場出荷値：[LENS FILE 1]
[EXECUTE]	動作させるかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[FLARE R] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Rch フレアを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[FLARE G] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Gch フレアを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[FLARE B] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Bch フレアを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[GAIN R] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[GAIN B] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ゲインを調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H SAW R] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H SAW G] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Gch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H SAW B] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H PARA R] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H PARA G] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Gch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W H PARA B] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って水平方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V SAW R] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V SAW G] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Gch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[W V SAW B] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ホワイトシェーディングをノコギリ歯状波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V PARA R] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Rch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V PARA G] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Gch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[W V PARA B] UR	[FILE NO.] で選択したデータの Bch ホワイトシェーディングをバラバラ波形を使って垂直方向に調整します。 [-100] … [+100] •工場出荷値：[0]
[EXTENDER1] UR	レンズエクステンダー 1 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] •工場出荷値：[2.0]
[EXTENDER2] UR	レンズエクステンダー 2 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] •工場出荷値：[NONE]
[EXTENDER3] UR	レンズエクステンダー 3 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] •工場出荷値：[NONE]
[EXTENDER4] UR	レンズエクステンダー 4 の倍率を設定します。 [NONE]、[0.1] … [9.9] •工場出荷値：[NONE]

[F DROP ADJUST]

項目	設定内容
[F DROP RANGE] UR	レンズの F ドロップの判定基準値を設定します。 [1] … [40] •工場出荷値：[10]

[BLACK SHADING]

項目	設定内容
[CORRECT] UR	ブラックシェーディングの自動補正機能の有効 / 無効を設定します。 [OFF]、[ON] •工場出荷値：[ON]
[DETECTION]	ブラックシェーディングの自動補正機能を実行するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[SAVE]	自動補正データを保存するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[CLEAR]	自動補正データを破棄するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]

[FAN SETTING]

項目	設定内容
[FAN] UR	空冷ファンの動作モードを設定します。 [NORMAL]、[SILENT]、[POWERFUL]、[OFF] •工場出荷値：[NORMAL]

[B/U LIGHT ADJUST]

項目	設定内容
[BOX SW(PUSH SW)] UR	ビルドアップユニットのボックススイッチの輝度を設定します。 [1] … [10] •工場出荷値：[5]
[LED(POWER)] UR	ビルドアップユニットのランプ (<POWER>) の輝度を設定します。 [1] … [10] •工場出荷値：[5]
[LED(ND/CC)] UR	ビルドアップユニットのランプ (<ND> / <CC>) の輝度を設定します。 [1] … [10] •工場出荷値：[5]

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[CAM NO.(REAR)] UR	ビルドアップユニットのリア側カメラナンバーの輝度を設定します。 [1] … [10] •工場出荷値：[5]
[CAM NO.(FRONT)] UR	ビルドアップユニットのフロント側カメラナンバーの輝度を設定します。 [1] … [10] •工場出荷値：[5]

[DATE/TIME]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [DATE/TIME] を選択できません。
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[PRESENT]	現在日時を表示します。
[DATE YY]	年を設定します。 [15] … [99] •工場出荷値：[16]
[DATE MM]	月を設定します。 [01] … [12] •工場出荷値：[01]
[DATE DD]	日を設定します。 [01] … [31] •工場出荷値：[01]
[TIME HH]	時間を設定します。 [00] … [23] •工場出荷値：[00]
[TIME MM]	分を設定します。 [00] … [59] •工場出荷値：[00]
[SET EXECUTE]	設定した内容を保存するかどうかを選択します。 [NO]、[YES]
[RESET]	設定をもとに戻すかどうかを選択します。 [NO]、[YES]

[INITIALIZE]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [READ FACTORY ALL DATA] を選択できません。
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

項目	設定内容
[MENU INITIALIZE]	[MAIN MENU] の値を工場出荷値に戻します。 [YES]、[NO]
[READ USER ALL DATA]	[MAIN MENU] およびシーンファイル、ユーザーファイルの値を工場出荷値に戻します。 [YES]、[NO]
[READ FACTORY ALL DATA]	[MAIN MENU] およびシーンファイル、ユーザーファイル、工場調整値を工場出荷値に戻します。 [YES]、[NO]

[UPDATE]

電源を入れた直後は、本機が起動中のため [UPDATE] を選択できません。
異常ではありません。しばらく待ってから操作してください。

設定内容
ソフトをアップデートします。 •アップデート用のイメージファイルをSDメモリーカードに格納した状態で、ソフトのアップデートを実施してください。 •ソフトのアップデート実施中は、ビジーランプ (SDメモリーカードスロット横) とバックタリールランプが点滅します。 [YES]、[NO] •工場出荷値：[NO]

[DIAGNOSTIC]

[VERSION]

項目	設定内容
[CAM MAIN]	カメラのソフトのバージョンを表示します。
[NETWORK]	ネットワークソフトのバージョンを表示します。
[ROM TABLE]	カメラテーブルのバージョンを表示します。
[CAM FPGA]	カメラのFPGAバージョンを表示します。
[AVIO FPGA]	AVIO FPGAのバージョンを表示します。

第4章 メニュー操作 — メニューの一覧

項目	設定内容
[INCOM FPGA]	インターカム の FPGA バージョン を表示 します。
[B/U]	ビルドアップユニットのソフトバージョンを表示します。 ビルドアップを接続しているときのみ表示されます。

[HOUR METER]

項目	設定内容
[HEAD]	カメラヘッドの駆動時間を表示します。 [0000000] … [1193046]

第5章 Web 画面

パーソナルコンピューターからの設定方法について説明します。

ネットワークの設定

ソフトウェアについて

簡単 IP 設定ソフトウェア (EasyIPSetup.exe)、表示用プラグインソフトウェアインストーラー (nwcvc4SSetup.exe) を次の Web サイトよりダウンロードし、インストールしてください。(Windows)

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

■ 簡単 IP 設定ソフトウェア (EasyIPSetup.exe)

本機のネットワーク設定をするソフトウェアです。(75 ページ)

■ 表示用プラグインソフトウェアインストーラー (nwcvc4SSetup.exe)

本機の IP 映像を Web ブラウザーで表示するために必要なプラグインソフトウェア (Network Camera View 4S) をインストールします。(76 ページ)

簡単 IP 設定ソフトウェアを使用して本機の設定をする

本機のネットワークに関する設定は、簡単 IP 設定ソフトウェアを使って行うことができます。

本機を複数台設定する場合は、カメラごとに設定する必要があります。

簡単 IP 設定ソフトウェアを使って設定できない場合は、[MAIN MENU] → [NETWORK SETUP] で個別に本機とパーソナルコンピュータの設定をします。

NOTE

- ネットワークの設定後、同じネットワーク内に存在する他の機器と IP アドレスが重複すると、正しく動作しません。IP アドレスが重複しないように設定してください。
- 1 台のカメラに対して複数の簡単 IP 設定ソフトウェアから同時にネットワーク設定しないでください。
- 簡単 IP 設定ソフトウェアは、ルーターを経由した異なるサブネットからは使用できません。
- 旧バージョンの簡単 IP 設定ソフトウェア (Ver.4.25 以前) では、本機を表示したり設定したりすることはできません。

設定手順



図 1



図 2

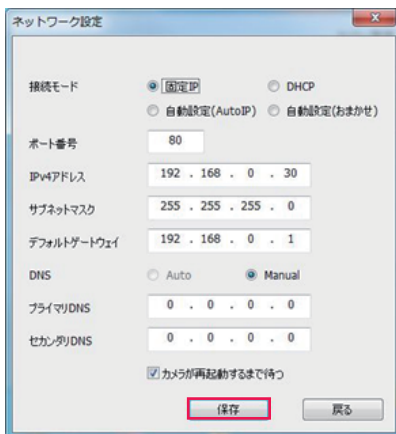


図 3

- 1 簡単 IP 設定ソフトウェアを起動する。
- 2 [検索] ボタンをクリックする。(図 1)
- 3 設定するカメラの MAC アドレス / IPv4 アドレスをクリックし、[ネットワーク設定] ボタンをクリックする。(図 2)
 - IP アドレスが重複している場合、該当するカメラの [IPv4 アドレス重複] 欄に、重複するカメラの番号が表示されます。
 - [カメラ画面を表示する] ボタンをクリックすると、選択したカメラの [Live] 画面が表示されます。
- 4 ネットワークの各項目を入力し、[保存] ボタンをクリックする。(図 3)

- 本機の接続モードは [固定 IP] のみ対応しています。DHCP などには対応していません。設定しないでください。
- [保存] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約 2 分かかります。
設定が完了する前に AC アダプターや LAN ケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。再度、設定してください。

NOTE

- 本機は、IPv6 には対応していません。
- ファイアウォール（ソフトを含む）を導入している場合、UDP の全ポートに対してアクセスを許可してください。
- 本機は DNS には対応していません。

表示用プラグインソフトウェアをインストールする

本機の IP 映像を Web ブラウザーで表示するには、表示用プラグインソフトウェア Network Camera View 4S (ActiveX®) をインストールする必要があります。

表示用プラグインソフトウェアは、本機から直接インストールしてください。



- 工場出荷時は、[Automatic installation of viewer software] が [On] に設定されており、本機から直接インストールできます。Web ブラウザーの情報バーにメッセージが表示される場合は「故障かな?と思ったら」(95 ページ) を参照してください。
- 最初にパーソナルコンピューターから [Live] 画面を表示すると、表示用プラグインソフトウェア (ActiveX®) のインストール画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールしてください。
- 表示用プラグインソフトウェア (ActiveX®) のインストールが完了しても、画面を切り替えるたびにインストール画面が表示される場合は、パーソナルコンピューターを再起動してください。
- 表示用プラグインソフトウェアをアンインストールするには、Windows で [コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムのアンインストール] を選択し、Network Camera View 4S を削除してください。
- 表示用プラグインソフトウェアは、パーソナルコンピューターごとにライセンスが必要です。表示用プラグインソフトウェアを自動インストールした回数は、[Maintenance] 画面で確認できます。(92 ページ) ライセンスについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

Web 画面の表示

本機とパーソナルコンピュータをつないで、Web ブラウザーからカメラの IP 映像を見たり、各種の設定をしたりすることができます。本機の IP 制御用 LAN 端子とパーソナルコンピュータを直接接続する場合は LAN クロスケーブルを使用します。スイッチングハブなどを介して接続する場合は LAN ストレートケーブルを使用します。

Web 画面に関するお知らせ

IP アドレスとサブネットマスクについて

パーソナルコンピュータの IP アドレスは、プライベートアドレスの範囲内で本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは本機と同じアドレスに設定します。

本機の IP アドレスとサブネットマスク (工場出荷値)

- IP アドレス：192.168.0.30
- サブネットマスク：255.255.255.0
- プライベートアドレスの範囲：192.168.0.0 ~ 192.168.0.255

Web 画面の表示に必要なパーソナルコンピュータの環境

Web 画面の表示に必要なパーソナルコンピュータの環境については、「必要なパーソナルコンピュータの環境」(9 ページ) をご参照ください。[Setup]画面における一部の機能は、Windows 搭載パーソナルコンピュータからのみ利用できます。OS X 搭載のパーソナルコンピュータ(Mac)からは利用できません。

Windows のみ利用できる機能には、(Windows) を付けて記載しています。

Windows 搭載パーソナルコンピュータで本機の IP 映像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア Network Camera View 4S がインストールされている必要があります。OS X 搭載のパーソナルコンピュータ (Mac) には必要ありません。(76 ページ)

パーソナルコンピュータによる Web 画面の表示

本書では、Windows (Internet Explorer) の画面をもとに説明しています。Mac (Safari) の場合も同様の手順となります。画面上の表示は、一部異なります。



図 1

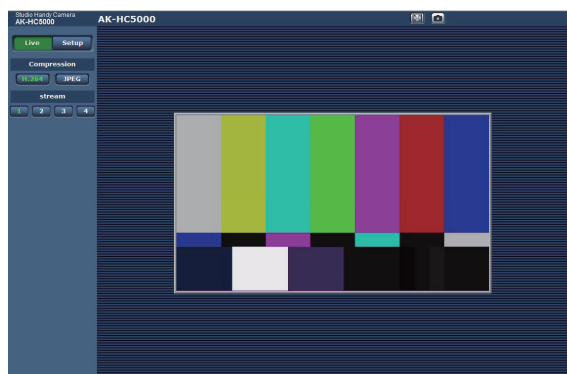


図 2

1 パーソナルコンピュータの Web ブラウザーを起動する。

パーソナルコンピュータに搭載されている OS に応じて、それぞれ次の Web ブラウザーを使用してください。

- Windows : Internet Explorer
- OS X (Mac) : Safari

2 簡単 IP 設定ソフトウェアで設定した IP アドレスを、Web ブラウザーのアドレスボックスに入力する。(図 1)

- 入力例 : http://192.168.0.30
- HTTP ポート番号が「80」から変更されている場合は、「http:// カメラの IP アドレス : ポート番号」をアドレスボックスに入力してください。
例 : http://192.168.0.30:8080 (ポート番号が 8080 に設定されている場合)
- 本機がローカルネットワーク内にある場合、ローカルアドレスに対してプロキシサーバーを使用しないように、Web ブラウザー (メニューバーの [ツール] - [インターネットオプション]) からプロキシサーバーの設定をしてください。

3 [Enter] キーを押す。

Web 画面が表示されます。(図 2)

初期画面は、[Live] 画面が表示されます。必要に応じて [Setup] 画面に切り替えてください。(78 ページ)

NOTE

- 表示用プラグインソフトウェアがインストールされていないパーソナルコンピュータでは、[Live] 画面が表示される前に、インストール確認メッセージが表示されます。
その場合は、画面に従ってインストールしてください。(Windows) (76 ページ)
- [User auth.] (89 ページ) を [On] に設定した場合、[Live] 画面が表示される前に、ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。
初期設定のユーザー名とパスワードは次のとおりです。
ユーザー名 : admin
パスワード : 12345
- ユーザー名とパスワードを初期設定のまま使用している間は、認証後にユーザー名、パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。
セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。

また、パスワードは定期的に変更することをお勧めします。

- 1 台のパーソナルコンピュータで複数の H.264 映像を表示しようとすると、パーソナルコンピュータの性能によっては、IP 映像が表示されないことがあります。(Windows)
- 画面上で下線表示されている項目をクリックすると、別ウィンドウが開き入力例が表示されます。
- 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264 画像を受信しているユーザーと JPEG 画像を受信しているユーザーとを合計した最大 14 人までです。

ただし、[Bandwidth control (bitrate)]、[Max bit rate (per client)] の設定によっては、アクセスできるユーザー数が 14 人未満に制限されることがあります。

アクセスできる最大ユーザー数 14 人を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。

[H.264] の [Transmission type] を [Multicast port] に設定したとき、H.264 画像を受信している 2 人目以降のユーザーはアクセス数にカウントされません。

- [H.264 transmission] (86 ページ) を [On] に設定すると、H.264 画像が表示されます。[Off] に設定すると、JPEG 画像が表示されます。[H.264 transmission] を [On] に設定した場合でも、JPEG 画像が表示できます。しかし、この場合、JPEG 画像の画像更新速度は最大 5 fps に制限されます。(Windows)
- JPEG 画像の画像更新速度はネットワークの環境、パーソナルコンピュータの性能、被写体、アクセス数により遅くなる場合があります。
JPEG 画像更新速度
[H.264 transmission] が [On] の場合：最大 5 fps
[H.264 transmission] が [Off] の場合：最大 30 fps

[Live] 画面 / [Setup] 画面の切り替え

[Live] 画面を表示しているときに、[Setup] ボタンをクリックします。

[Setup] 画面について詳しくは、「[Setup] 画面」(83 ページ) を参照してください。



[Setup] 設定画面を表示しているときに、[Live] ボタンをクリックします。

[Live] 画面について詳しくは、「[Live] 画面」(79 ページ) を参照してください。

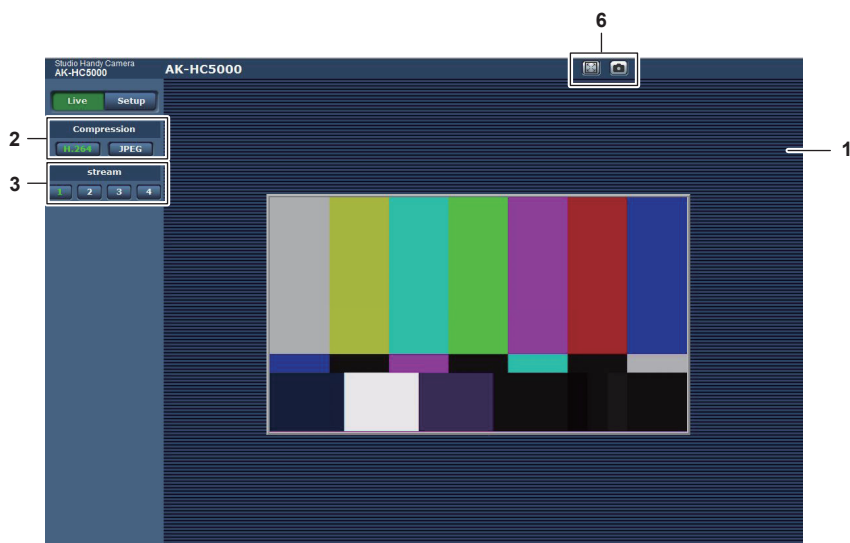


[Live] 画面

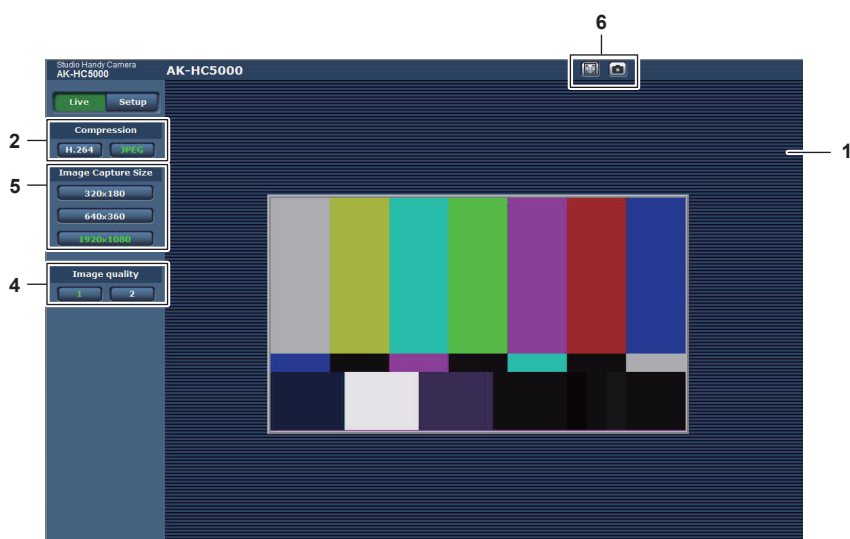
パーソナルコンピュータにカメラ画像を表示します。

[Compression] ボタンで、[H.264] を選択しているときと [JPEG] を選択しているときでは、表示される項目が一部異なります。

■ H.264



■ JPEG



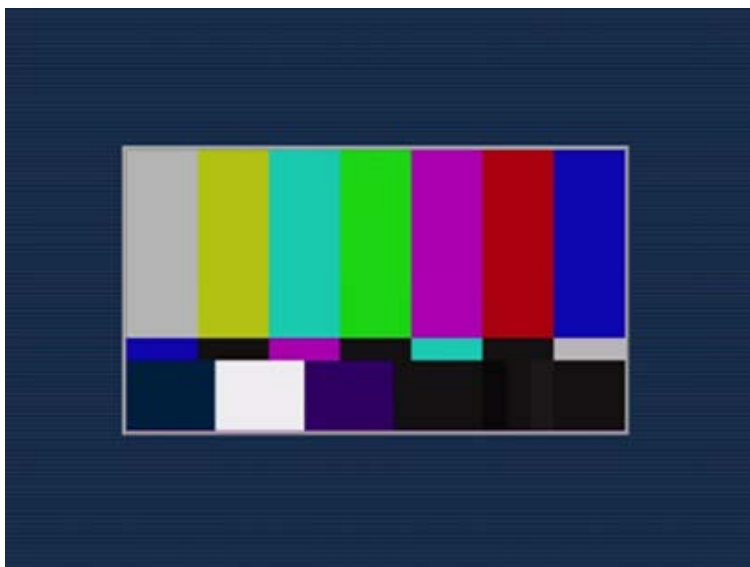
- 1 メインエリア (IP 映像表示エリア) (79 ページ)
- 2 [Compression] ボタン (80 ページ)
- 3 [Stream] ボタン (80 ページ)
- 4 [Image quality] ボタン (81 ページ)
- 5 [Image capture size] ボタン (81 ページ)
- 6 全画面表示ボタン / スナップショットボタン (Windows) (82 ページ)

各部の名前とはたらき ([Live] 画面)

メインエリア (IP 映像表示エリア)

接続中のカメラの IP 映像が表示されます。

エリア内でマウスホイールを操作すると、表示用プラグインソフトウェアによるデジタルズームができます。(Windows)



- お使いのパーソナルコンピュータによっては、撮影シーンが大きく変わる際に、搭載 OS の描画処理 (GDI) の制約により、ティアリング (画面の一部がずれて表示される現象) が発生することがあります。
- Windows 搭載のパーソナルコンピュータでは、[H.264 transmission] を [On] に設定すると、H.264 映像または JPEG 画像が表示できます。[Off] に設定すると、JPEG 画像のみ表示できます。
また、OS X 搭載のパーソナルコンピュータ (Mac) では、[H.264 transmission] の設定にかかわらず、JPEG 画像のみ表示できます。H.264 映像は表示できません。(86 ページ)
- [H.264 transmission] を [On] に設定した場合、H.264 映像が配信中かどうかにかかわらず、JPEG 画像の画像更新速度は低下することがあります。
- JPEG 画像の画像更新速度は、ネットワークの環境、お使いのパーソナルコンピュータの性能、被写体、アクセス数により遅くなる場合があります。
- 本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264 映像を受信しているユーザーと JPEG 画像を受信しているユーザーとを合計した最大 14 人までです。
ただし、[Bandwidth control (bitrate)]、[Max bit rate (per client)] の設定によっては、アクセスできるユーザー数が 14 人未満に制限されることがあります。
- アクセスできる最大ユーザー数が上限を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。(Windows)

[Compression] ボタン

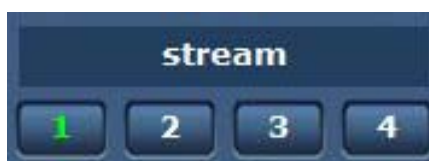
H.264 画像表示と JPEG 画像表示を切り替えます。
選択したボタンの文字が緑色に変わります。



- 1 [H.264]
H.264 画像が表示されます。(Windows)
IP 映像設定で [H.264(1)] ~ [H.264(4)] の [H.264 transmission] を [On] に設定すると、[H.264] ボタンが有効になります。(86 ページ)
- 2 [JPEG]
JPEG 画像が表示されます。
次のような場合、[Compression] ボタンの選択状態は、[Video over IP] タブ : [Initial display settings for "Live" page] の [Stream] での設定に戻ります。(Windows)
 - いったん、別の画面に移動した場合
 - 画面を再更新した場合

[Stream] ボタン

このボタンは、H.264 画像が表示されているときのみ表示されます。(Windows)
[H.264(1)] / [H.264(2)] / [H.264(3)] / [H.264(4)] で設定した内容に従って表示されます。
選択したボタンの文字が緑色に変わります。



- 1 [1]
メインエリアの画像が、[H.264(1)] で設定した内容に従って表示されます。(86 ページ)

2 [2]

メインエリアの画像が、[H.264(2)] で設定した内容に従って表示されます。(86 ページ)

3 [3]

メインエリアの画像が、[H.264(3)] で設定した内容に従って表示されます。(86 ページ)

4 [4]

メインエリアの画像が、[H.264(4)] で設定した内容に従って表示されます。(86 ページ)

次のような場合、[Stream] ボタンの選択状態は、[Video over IP] タブ: [Initial display settings for "Live" page] の [Stream] での設定に戻ります。(Windows)

- いったん、別の画面に移動した場合
- 画面を再更新した場合

選択した H.264 画像の解像度設定が [1920×1080] または [1280×720] の場合、Web ブラウザー画面の大きさによって、実際のサイズよりも縮小されることがあります。

[Image quality] ボタン

このボタンは、JPEG 画像が表示されているときのみ表示されます。

[Image quality(JPEG)] で設定した内容に従って表示されます。

選択したボタンの文字が緑色に変わります。



1 [1]

[Image quality(JPEG)] の [Quality1] で設定した内容に従って表示されます。(85 ページ)

2 [2]

[Image quality(JPEG)] の [Quality2] で設定した内容に従って表示されます。(85 ページ)

次のような場合、[Image quality] ボタンの選択状態は、[Video over IP] タブ: [Initial display settings for "Live" page] の [Image quality(JPEG)] での設定に戻ります。

- いったん、別の画面に移動した場合
- 画面を再更新した場合

[Image capture size] ボタン

このボタンは、JPEG 画像が表示されているときのみ表示されます。

メインエリアに表示される画像のサイズを切り替えます。

選択したボタンの文字が緑色に変わります。



1 [1920×1080]

メインエリアの画像が 1920×1080 サイズで表示されます。

2 [1280×720]

メインエリアの画像が 1280×720 サイズで表示されます。

3 [640×360]

メインエリアの画像が 640×360 サイズで表示されます。

4 [320×180]

メインエリアの画像が 320×180 サイズで表示されます。

5 [160×90]

メインエリアの画像が 160×90 サイズで表示されます。

[Video over IP] タブ - [JPEG] の [JPEG(1)], [JPEG(2)], [JPEG(3)] で選択している解像度で表示されます。

解像度が [1920×1080] または [1280×720] の場合、Web ブラウザーの画面の大きさによって、実際のサイズよりも縮小されることがあります。

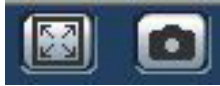
次のような場合、[Image capture size] ボタンの選択状態は、[Video over IP] タブ: [Initial display settings for "Live" page] の [Stream] での設定に戻ります。

- いったん、別の画面に移動した場合
- 画面を再更新した場合

全画面表示ボタン / スナップショットボタン

画像を全画面で表示します。(全画面表示ボタン)

スナップショットを取得します。(スナップショットボタン)



1 全画面表示ボタン (左)

画像が全画面で表示されます。

メインエリアの画像が縮小表示されている場合は、1 回押すと、メインエリアで解像度どおりの画像が表示されます。

解像度どおりに表示されている場合は、全画面で表示されます。

[Live] 画面に戻るには、全画面で表示されているときにパーソナルコンピュータのキーボードの Esc キーを押します。

または、全画面で表示されているときに、マウスを右クリックし [Back] をクリックします。

2 スナップショットボタン (右)

スナップショット (静止画 1 枚) を取得し、その画像が別ウィンドウで表示されます。

右クリックすると、ポップアップメニューが表示され、[Save] を選択すると、パーソナルコンピュータに画像を保存できます。

また、[Print] を選択すると、プリンターに出力できます。

NOTE

- 次の設定が必要になることがあります。
Internet Explorer のメニューバーの [ツール] - [インターネットオプション] - [セキュリティ] タブにある [信頼済みサイト] を選択し、[サイト] をクリックします。表示される信頼済みウィンドウの「Web サイト」にカメラのアドレスを登録してください。
- ネットワーク環境などにより、スナップショットの取得に一定の時間以上かかる場合には、画像が表示されないことがあります。

[Setup] 画面

本機に対して各種設定を行います。

設定メニューは、[Access level] の設定が [1. Administrator] のユーザーのみ操作できます。(89 ページ)

[Setup] 画面へのログイン



図 1

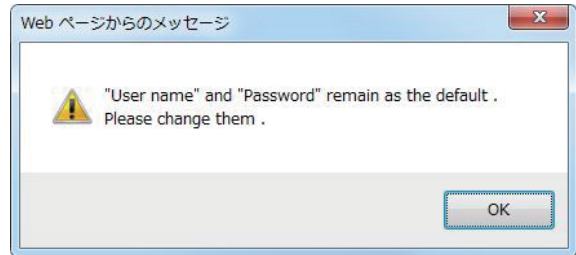


図 2

1 [Setup] ボタンをクリックする。

ログイン画面が表示されます。(図 1)

2 ユーザー名とパスワードを入力する。

工場出荷値のユーザー名とパスワードは次のとおりです。

ユーザー名：admin

パスワード：12345

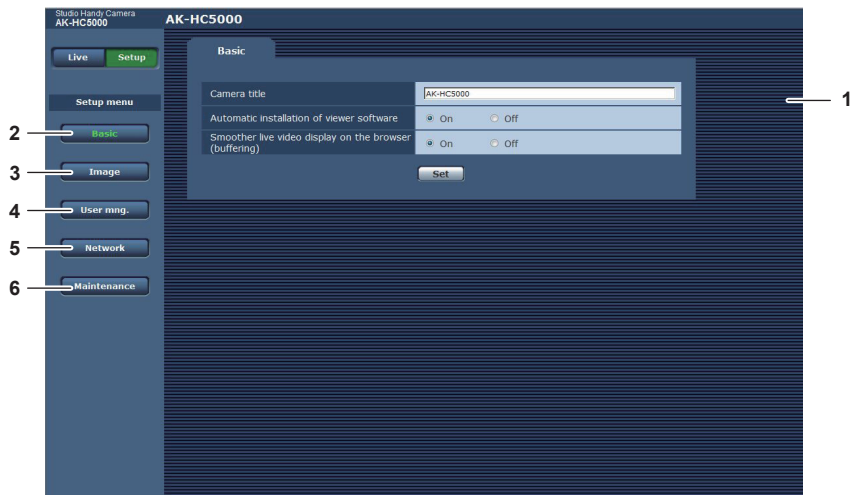
3 [OK] ボタンをクリックする。

メッセージ画面が表示されます。

4 [OK] ボタンをクリックする。

ユーザー名とパスワードを初期設定のまま使用している間は、認証後にユーザー名、パスワードの変更を促すメッセージが表示されます。(図 2) セキュリティを確保するため、ユーザー名が「admin」のパスワードは必ず変更してください。また、パスワードは定期的に変更することをお勧めします。

各部の名前とはたらき ([Setup] 画面)



1 メインエリア

メニュー画面が表示されます。

2 [Basic] ボタン

ボタンをクリックすると、[Basic] 画面がメインエリアに表示されます。(84 ページ)

3 [Image] ボタン

ボタンをクリックすると、[Image] 画面がメインエリアに表示されます。(84 ページ)

4 [User mng.] ボタン

ボタンをクリックすると、[User mng.] 画面がメインエリアに表示されます。(88 ページ)

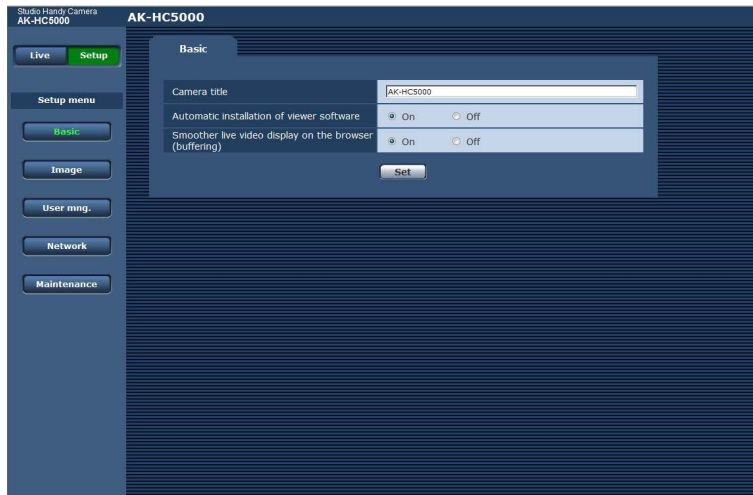
5 [Network] ボタン

ボタンをクリックすると、[Network] 画面がメインエリアに表示されます。(90 ページ)

6 [Maintenance] ボタン

ボタンをクリックすると、[Maintenance] 画面がメインエリアに表示されます。(92 ページ)

[Basic] 画面



項目	設定内容
[Camera title]	<p>本機の名称を入力します。 [Set] ボタンをクリックすると、入力した名称がカメラタイトル表示部に表示されます。 工場出荷値は本機の製品品番です。 半角 0 ~ 20 文字を入力できます。 使用できる文字</p> <ul style="list-style-type: none"> 半角数字： 0123456789 半角英字（大文字 / 小文字）： ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 半角記号： !#\$%()*+,-./:;<=>?@[^_`{ }~\
[Automatic installation of viewer software]	<p>表示用プラグインソフトウェアの自動インストールについて設定します。 [On]：表示用プラグインソフトウェアを自動インストールします。 [Off]：表示用プラグインソフトウェアを自動インストールしません。 ● 工場出荷値：[On]</p>
[Smoother live video display on the browser (buffering)]	<p>表示用プラグインソフトウェアで、本機の画像を表示する際の設定をします。 [On]：本機の画像を一時的にパーソナルコンピューターに蓄積し、より滑らかに表示します。 [Off]：本機の画像をパーソナルコンピューターに蓄積せず、リアルタイムに表示します。 表示用プラグインソフトウェア Network Camera View 4S がインストールされていないパーソナルコンピューターでは、画像の表示や音声の視聴ができません。 プラグインソフトウェアのインストール回数は、[Setup] 画面の [Maintenance] メニューの [Product info.] タブで確認できます。 ● 工場出荷値：[On]</p>

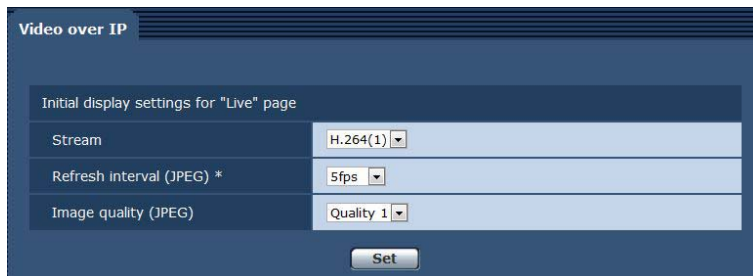
[Image] 画面

[Video over IP] タブ

JPEG 画像、H.264 画像の設定や、画質に関する設定をします。

■ [Initial display settings for "Live" page]

[Live] 画面に表示する初期設定を行います。



第 5 章 Web 画面 — [Setup] 画面

項目	設定内容
[Stream]	<p>[Live] 画面に表示する画像を選択します。</p> <p>[H.264(1)] : 動画 (H.264 (1)) を表示します。 [H.264(2)] : 動画 (H.264 (2)) を表示します。 [H.264(3)] : 動画 (H.264 (3)) を表示します。 [H.264(4)] : 動画 (H.264 (4)) を表示します。 [JPEG(1)] : 静止画 (JPEG (1)) を表示します。 [JPEG(2)] : 静止画 (JPEG (2)) を表示します。 [JPEG(3)] : 静止画 (JPEG (3)) を表示します。</p> <p>• 工場出荷値 : [H.264(1)]</p>
[Refresh interval (JPEG)]	<p>JPEG 画像を更新する速度を設定します。</p> <p>59.94 Hz のとき [1fps]、[2fps]、[3fps]、[5fps]、[6fps] *、[10fps] *、[15fps] *、[30fps] *</p> <p>• 工場出荷値 : [5fps]</p> <p>50 Hz のとき [1fps]、[2fps]、[5fps]、[10fps] *、[12.5fps] *、[25fps] *</p> <p>• 工場出荷値 : [5fps]</p> <p>ネットワークの環境や解像度、画質、同時アクセス数などによっては、設定した値よりも画像更新速度が低下することがあります。 設定した画像更新速度で配信されない場合は、解像度や画質を下げることで設定した値に近づけることができます。</p> <p>* [H.264 transmission] を [On] に設定している場合は、設定した値よりも画像更新速度が低下することがあります。</p>
[Image quality(JPEG)]	<p>[Live] 画面で JPEG 画像を表示する際、最初に表示する画像の画質を設定します。</p> <p>[Quality1] : 画質 1 [Quality2] : 画質 2</p> <p>• 工場出荷値 : [Quality1]</p>

■ JPEG

[JPEG(1)]、[JPEG(2)]、[JPEG(3)] の [Image capture size]、[Image quality] を設定します。

JPEG		
JPEG(1)	Image capture size	1920x1080
	Image quality	Quality 1 5 Normal Quality 2 8
JPEG(2)	Image capture size	640x360
	Image quality	Quality 1 5 Normal Quality 2 8
JPEG(3)	Image capture size	320x180
	Image quality	Quality 1 5 Normal Quality 2 8
Set		

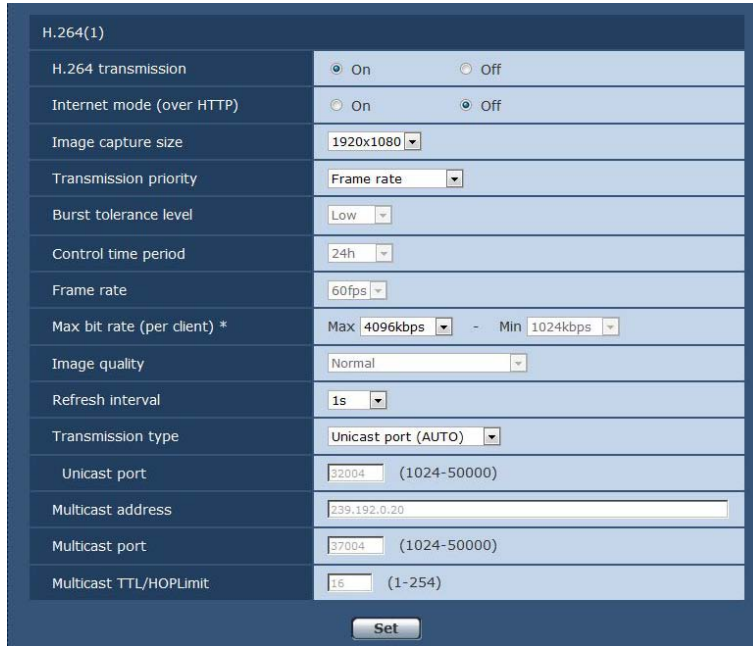
NOTE

- [JPEG(1)]、[JPEG(2)]、[JPEG(3)] でそれぞれ異なる解像度を選択する必要があります。同じ解像度を別の JPEG 画像で選択することはできません。

項目	設定内容
[Image capture size]	<p>JPEG 画像を表示する際、表示する画像の解像度を設定します。</p> <p>[1920×1080]、[1280×720]、[640×360]、[320×180]、[160×90]</p> <p>• 工場出荷値 : [1920×1080] ([JPEG(1)])、[640×360] ([JPEG(2)])、[320×180] ([JPEG(3)])</p>
[Image quality]	<p>それぞれの解像度における JPEG 画像の画質を 2 種類設定します。</p> <p>[0 Super fine]、[1 Fine]、[2]、[3]、[4]、[5 Normal]、[6]、[7]、[8]、[9 Low]</p> <p>• 工場出荷値 : [5 Normal] ([Quality1])、[8] ([Quality2])</p>

■ H.264

H.264 画像の [Max bit rate (per client)]、[Image capture size]、[Image quality] などを設定します。(Windows) 画面は [H.264(1)] の例です。



項目	設定内容
[H.264 transmission]	H.264 画像を配信するかどうかを設定します。 [On] : H.264 画像を配信します。 [Off] : H.264 画像を配信しません。 [H.264 transmission] を [On] に設定した場合は、[Live] 画面で H.264 画像と JPEG 画像の両方を表示できます。 [H.264 transmission] を [On] に設定した場合は、JPEG 画像の画像更新速度が低下することがあります。 ● 工場出荷値 : [On]
[Internet mode (over HTTP)]	H.264 画像をインターネット経由で配信するかどうかを設定します。 ブロードバンドルーターの設定を JPEG 画像配信時と同じ設定のまま H.264 画像を配信できます。 [On] : HTTP ポートを使用して H.264 画像を配信します。HTTP ポート番号の設定については [HTTP port] (91 ページ) を参照してください。 [Off] : UDP ポートを使用して H.264 画像を配信します。 [On] に設定すると、配信方式は [Unicast port (AUTO)] に制限されます。 [On] に設定すると、H.264 画像が表示されるまでに数秒かかります。 [On] に設定すると、本機に同時にアクセスするユーザー数や音声データの有無などによっては、H.264 画像が表示されないことがあります。 ● 工場出荷値 : [Off]
[Image capture size]	H.264 画像の解像度を設定します。 選択している解像度によって、選択が制限されます。 [H.264(1)] のとき [1920×1080]、[1280×720] ● 工場出荷値 : [1920×1080] [H.264(2)] のとき [1920×1080]、[1280×720]、[640×360]、[320×180]、[160×90] ● 工場出荷値 : [640×360] [H.264(3)] のとき [1280×720]、[640×360]、[320×180]、[160×90] ● 工場出荷値 : [320×180] [H.264(4)] のとき [1280×720]、[640×360]、[320×180]、[160×90] ● 工場出荷値 : [160×90]
[Transmission priority]	H.264 画像の配信モードを設定します。 [Constant bit rate] : H.264 画像を [Max bit rate (per client)] で設定したビットレートで配信します。 [Frame rate] : H.264 画像を [Frame rate] で設定したフレームレートで配信します。 [Best effort] : ネットワークの帯域に応じて、H.264 画像を [Max bit rate (per client)] で設定した最大、最小ビットレートの間でビットレートを可変して配信します。 [Advanced VBR] : H.264 画像を [Frame rate] で設定したフレームレートで配信します。このとき、[Control time period] で設定した期間での配信量の平均が、[Max bit rate (per client)] で設定したビットレートになるように配信します。 [Transmission priority] を [Frame rate] または [Advanced VBR] に設定すると、接続できるユーザー数が少なくなることがあります。 ● 工場出荷値 : [Frame rate]
[Burst tolerance level]	H.264 ビットレートが、[Max bit rate (per client)] をどれだけ超えることを許容するかを設定します。 [High]、[Middle]、[Low] [Transmission priority] で [Advanced VBR] を選択しているときのみ設定できます。 ● 工場出荷値 : [Low]

第 5 章 Web 画面 — [Setup] 画面

項目	設定内容
[Control time period]	<p>H.264 ビットレートを制御する期間を設定します。 選択した期間での配信量の平均が [Max bit rate (per client)] で設定したビットレートになるように配信します。 [1h] : 1 時間 [6h] : 6 時間 [24h] : 1 日 (24 時間) [1week] : 1 週間 [Transmission priority] で [Advanced VBR] を選択しているときのみ設定できます。 ●工場出荷値 : [24h]</p>
[Frame rate]	<p>H.264 画像のフレームレートを設定します。 59.94 Hz のとき [5fps]、[15fps]、[30fps]、[60fps] ●工場出荷値 : [30fps] 50 Hz のとき [5fps]、[12.5fps]、[25fps]、[50fps] ●工場出荷値 : [25fps] [Frame rate] は、[Max bit rate (per client)] によって制限されます。設定した値よりもフレームレートが低下することがあります。 [Transmission priority] で [Frame rate] または [Advanced VBR] を選択したときのみ設定できます。 [H.264(1)] は、[60fps] (59.94 Hz) または [50fps] (50 Hz) の固定値になります。 [H.264(2)] ~ [H.264(4)] は、[60fps] (59.94 Hz) または [50fps] (50 Hz) が選択できません。</p>
[Max bit rate (per client)]	<p>1 クライアントに対する H.264 ビットレートを設定します。 [Transmission priority] で [Best effort] を選択している場合は、最大 ([Max])、最小 ([Min]) を設定します。 [64kbps]、[128kbps]、[256kbps]、[384kbps]、[512kbps]、[768kbps]、[1024kbps]、[1536kbps]、[2048kbps]、[3072kbps]、[4096kbps]、[6144kbps]、[8192kbps]、[10240kbps]、[12288kbps]、[14336kbps]、[16384kbps]、[20480kbps]、[24576kbps] H.264 ビットレートは、[Network] 画面の [Network] タブにある [Bandwidth control (bitrate)] により制限されます。 [64kbps] 以外のビットレートでは、設定した値よりもビットレートが低下することがあります。 ([Bandwidth control (bitrate)]) H.264 ビットレートは、「解像度」によって設定できる範囲が異なります。 [160x90] の場合 : [64kbps] ~ [2048kbps] [320x180]、[640x360] の場合 : [64kbps] ~ [4096kbps] [1280x720] の場合 : [256kbps] ~ [8192kbps] [1920x1080] の場合 : [512kbps] ~ [14336kbps] [1920x1080] (60 fps)、[1280x720] (60 fps) の場合 : [1024kbps] ~ [24576kbps] ●工場出荷値 : [4096kbps] ([H.264(1)])、[1536kbps] ([H.264(2)])、[1024kbps] ([H.264(3)])、[512kbps] ([H.264(4)])</p>
[Image quality]	<p>H.264 画像の画質を設定します。 [Transmission priority] で [Constant bit rate] または [Best effort] を選択しているときのみ設定できます。 [Low (Motion priority)]、[Normal]、[Fine (Image quality priority)] ●工場出荷値 : [Normal]</p>
[Refresh interval]	<p>H.264 画像をリフレッシュする間隔 (1 フレーム間隔 : 0.2 ~ 5 秒) を設定します。 ネットワーク環境でエラーが多い場合は、リフレッシュ間隔を短く設定すると画像の乱れが少なくなります。ただし、画像の更新速度が低下することがあります。 59.94 Hz のとき [0.2s]、[0.25s]、[0.33s]、[0.5s]、[1s]、[2s]、[3s]、[4s]、[5s] ●工場出荷値 : [1s] 50 Hz のとき [0.2s]、[0.5s]、[1s]、[2s]、[3s]、[4s]、[5s] ●工場出荷値 : [1s]</p>

項目	設定内容
[Transmission type]	<p>H.264 画像の配信方式を設定します。</p> <p>[Unicast port (AUTO)] : 1 台のカメラに最大 14 人まで同時にアクセスできます。カメラから画像を送信する場合、[Unicast port 1 (Image)] が自動的に設定されます。ネットワーク内で使用する場合など、H.264 画像を配信するポート番号を固定する必要のない場合は、[Unicast port (AUTO)] に設定することをお勧めします。</p> <p>[Unicast port (MANUAL)] : 1 台のカメラに最大 14 人まで同時にアクセスできます。カメラから画像を送信する場合、[Unicast port 1 (Image)] を手動で設定する必要があります。インターネット経由で H.264 画像を配信する場合、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）に設定する通信許可ポート番号を固定して使用してください。（[HTTP port]（91 ページ））詳しくは使用するルーターの取扱説明書をお読みください。</p> <p>[Multicast port] : 1 台のカメラに人数の制限なしに同時にアクセスできます。マルチキャストで H.264 画像を送信する場合は、[Multicast address]、[Multicast port]、[Multicast TTL/HOP Limit] を入力します。マルチキャストで H.264 画像を配信するときは、マルチキャスト対応ルーターなどを使って配信先を指定してください。そのとき、ほかの接続機器（AK-HRP1000G など）に H.264 画像を配信しないように設定してください。AK-HRP1000G に対して H.264 画像を配信すると、カメラと IP 通信ができなくなる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値 : [Unicast port (AUTO)] <p>最大同時アクセス数について</p> <p>本機に同時にアクセスできるユーザーは、H.264 画像を受信しているユーザーと JPEG 画像を受信しているユーザーとを合計した最大 14 人までです。ただし、[Bandwidth control (bitrate)]、[Max bit rate (per client)] の設定によっては、アクセスできるユーザー数が 14 人未満に制限されることがあります。アクセスできる最大ユーザー数 14 人を超えた場合は、アクセス超過メッセージが表示されます。[H.264] の [Transmission type] を [Multicast port] に設定したとき、H.264 画像を受信している 2 人目以降のユーザーはアクセス数にカウントされません。</p>
[Unicast port 1 (Image)]	<p>ユニキャストポート番号（本機から画像を送信するときに使用）を設定します。[Transmission type] が [Unicast port (MANUAL)] に設定されている場合に、設定が必要です。</p> <p>[1024] … [50000]</p> <p>偶数のみ設定できます。10670、49152 はポート番号に設定できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値 : [32004]（[H.264(1)]）、[32014]（[H.264(2)]）、[32024]（[H.264(3)]）、[32034]（[H.264(4)]）
[Multicast address]	<p>マルチキャストの IP アドレスを設定します。指定した IP アドレスに画像を送信します。[Transmission type] が [Multicast port] に設定されている場合に、設定が必要です。使用できるマルチキャスト IP アドレスをご確認のうえ設定してください。</p> <p>[224.0.0.0] … [239.255.255.255]</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値 : [239.192.0.20]（[H.264(1)]）、[239.192.0.21]（[H.264(2)]）、[239.192.0.22]（[H.264(3)]）、[239.192.0.23]（[H.264(4)]）
[Multicast port]	<p>マルチキャストポート番号（本機から画像を送信するときに使用）を入力します。[Transmission type] が [Multicast port] に設定されている場合に、設定が必要です。偶数のみ設定できます。10670、49152 はポート番号に設定できません。</p> <p>[1024] … [50000]</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値 : [37004]
[Multicast TTL/HOP Limit]	<p>マルチキャストの TTL/HOP Limit 値を入力します。[Transmission type] が [Multicast port] に設定されている場合に、設定が必要です。</p> <p>[1] … [254]</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値 : [16] <p>インターネット経由で H.264 画像を配信する場合は、プロキシサーバーやファイアウォールなどの設定によっては、配信画像が表示されないことがあります。この場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</p> <p>複数の LAN カードが入っているパーソナルコンピューターを使用してマルチキャスト画像を表示する場合は、受信で使用しない LAN カードを無効にしてください。</p>

[User mng.] 画面

[User mng.] 画面では、パーソナルコンピューターから本機にアクセスできるユーザーやパーソナルコンピューター（IP アドレス）を制限する認証登録を行います。

[User mng.] 画面は、[User auth.] タブ、[Host auth.] タブで構成されています。

[User auth.] タブ

パーソナルコンピューターから本機にアクセスできるユーザーを制限する認証設定を行います。

最大 24 ユーザーまで登録できます。

NOTE

- ・ 同じ IP アドレスのパーソナルコンピューターから、30 秒間に 8 回以上ユーザー認証に失敗（認証エラー）した場合、しばらくの間、本機にアクセスできなくなります。

項目	設定内容
[User auth.]	ユーザー認証するかどうかを設定します。 [On] : ユーザー認証します。 [Off] : ユーザー認証しません。 ●工場出荷値 : [Off]
[Authentication]	ユーザー認証で利用する認証方式を設定します。 [Digest or Basic] : ダイジェスト認証またはベーシック認証を使用します。 [Digest] : ダイジェスト認証を使用します。 [Basic] : ベーシック認証を使用します。 [Authentication] の設定を変更した場合は、Web ブラウザーを閉じて、アクセスし直してください。 ここで設定する認証は Web 画面へのアクセスの認証方法です。コントローラーとの接続では常にダイジェスト認証となります。 ●工場出荷値 : [Digest or Basic]
[User name]	ユーザー名を入力します。 入力できる文字数 : 1 ~ 32 文字 入力不可な文字 : 全角、半角記号 " & ; : \\ 登録済みのユーザー名を入力し、[Set] ボタンをクリックすると、ユーザー情報が上書きされます。
[Password] [Retype password]	パスワードを入力します。 入力できる文字数 : 4 ~ 32 文字 入力不可文字 : 全角、半角記号 " &
[Access level]	ユーザーのアクセスレベルを設定します。 [1. Administrator] : 本機の全ての操作ができます。 [2. Live only] : [Live] 画面の表示のみできます。本機の操作、設定はできません。 ●工場出荷値 : [2. Live only]
[User check]	[User check] の▼をクリックすると、登録されているユーザーを確認できます。 登録ユーザーは「登録したユーザー名 [Access level]」で表示されます。(例 : admin [1]) 右の [Delete] ボタンをクリックすると、選択したユーザーを削除できます。

[Host auth.] タブ

本機にアクセスできるパーソナルコンピューター (IP アドレス) を制限するホスト認証設定を行います。

項目	設定内容
[Host auth.]	ホスト認証するかどうかを設定します。 [On] : ホスト認証します。 [Off] : ホスト認証しません。 ●工場出荷値 : [Off]

第 5 章 Web 画面 — [Setup] 画面

項目	設定内容
[IP address]	本機へのアクセスを許可するパーソナルコンピュータの IP アドレスを入力します。 ホスト名を IP アドレスとして入力することはできません。 IP アドレス / サブネットのマスク長を入力すると、サブネットごとにアクセスできるパーソナルコンピュータを制限できます。192.168.0.1/24 と入力し、[Access level] で [1. Administrator] を選択した場合は、192.168.0.1 ~ 192.168.0.254 のパーソナルコンピュータが [1. Administrator] のアクセスレベルで本機へアクセスできます。 登録済みの IP アドレスを入力し、[Set] ボタンをクリックすると、ホスト情報が上書きされます。
[Access level]	ホストのアクセスレベルを設定します。 [1. Administrator] : 本機の全ての操作ができます。 [2. Live only] : [Live] 画面の表示のみができます。本機の操作、設定はできません。 ●工場出荷値 : [2. Live only]
[Host check]	[Host check] の▼をクリックすると、登録されているホストの IP アドレスを確認できます。 ホストは「登録した IP アドレスとアクセスレベル」で表示されます。(例 : 192.168.0.21 [1]) 右の [Delete] ボタンをクリックすると、選択したホスト (IP アドレス) を削除できます。

[Network] 画面

[Network] 画面では、ネットワークに関する設定をします。

次の情報は、ネットワークの設定をするために必要です。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

- IP アドレス
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ (ゲートウェイサーバー・ルーターを使用する場合)
- HTTP ポート

[IPv4 network]

Network	
IPv4 network	
IP address(IPv4)	192 . 168 . 0 . 20
Subnet mask	255 . 255 . 255 . 0
Default gateway	192 . 168 . 0 . 1

項目	設定内容
[IP address(IPv4)]	本機の IP アドレスを入力します。パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定した IP アドレスと重複しないように入力してください。 ●工場出荷値 : [192.168.0.30]
[Subnet mask]	本機のサブネットマスクを入力します。 ●工場出荷値 : [255.255.255.0]
[Default gateway]	本機のデフォルトゲートウェイを入力します。 デフォルトゲートウェイに複数の IP アドレスは使用できません。 ●工場出荷値 : [192.168.0.1]

[Common]

Common	
HTTP port	80 (1-65535)
ROP port	49152 (49152/49200-49299)
Line speed	Auto
Max RTP packet size	<input checked="" type="radio"/> Unlimited(1500byte) <input type="radio"/> Limited(1280byte)
HTTP max segment size(MSS)	Unlimited(1460byte)
Bandwidth control(bit rate)	Unlimited
Easy IP Setup accommodate period	<input type="radio"/> 20min <input checked="" type="radio"/> Unlimited
<input type="button" value="Set"/>	
Recommended network setting for internet	<input type="button" value="Set"/>

第 5 章 Web 画面 — [Setup] 画面

項目	設定内容
[HTTP port]	<p>HTTP のポート番号 (Web ブラウザーからアクセスする時のポート番号) を個別に割り当てます。</p> <p>[1] … [65535]</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値: [80] <p>次のポート番号は、本機で使用しています。設定できません。</p> <p>[20] / [21] / [23] / [25] / [42] / [53] / [67] / [68] / [69] / [110] / [123] / [161] / [162] / [443] / [554] / [995] / [10669] / [10670] / [49152] / [49200] … [49299] / [59000] … [61000]</p>
[ROP port]	<p>ROP と接続するときのポート番号を個別に割り当てます。</p> <p>[49152]、[49200] … [49299]</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値: [49152]
[Line speed]	<p>データの通信速度を設定します。</p> <p>[Auto]: 通信速度が自動設定されます。</p> <p>[100M-Full]: 100 Mbps 全二重</p> <p>[100M-Half]: 100 Mbps 半二重</p> <p>[10M-Full]: 10 Mbps 全二重</p> <p>[10M-Half]: 10 Mbps 半二重</p> <p>通常は初期設定の [Auto] のまま使用することをお勧めします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値: [Auto]
[Max RTP packet size]	<p>RTP を使用してカメラの画像を見る場合に、カメラから送信する RTP パケットサイズを制限するかどうかを設定します。</p> <p>[Unlimited (1500byte)]: 制限なし (1500 バイト)</p> <p>[Limited (1280byte)]: 制限あり (1280 バイト)</p> <p>通常は [Unlimited (1500byte)] で使用することをお勧めします。</p> <p>使用する通信回線のパケットサイズが制限されている場合は、[Limited (1280byte)] を選択してください。</p> <p>通信回線の最大パケットサイズについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値: [Unlimited (1500byte)]
[HTTP max segment size (MSS)]	<p>HTTP を使用してカメラの画像を見る場合に、カメラから送信する最大セグメントサイズ (MSS) を制限するかどうかを設定します。</p> <p>[Unlimited (1460byte)]: 制限なし (1460 バイト)</p> <p>[Limited (1280byte)]: 制限あり (1280 バイト)</p> <p>[Limited (1024byte)]: 制限あり (1024 バイト)</p> <p>通常は [Unlimited (1460byte)] で使用することをお勧めします。</p> <p>使用する通信回線の最大セグメントサイズ (MSS) が制限されている場合は、[Limited (1024byte)] または [Limited (1280byte)] を選択してください。</p> <p>通信回線の最大セグメントサイズ (MSS) については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値: [Unlimited (1460byte)]
[Bandwidth control (bitrate)]	<p>データの配信量を設定します。</p> <p>[Unlimited]、[64kbps]、[128kbps]、[256kbps]、[384kbps]、[512kbps]、[768kbps]、[1024kbps]、[2048kbps]、[4096kbps]、[8192kbps]</p> <p>[Bandwidth control (bitrate)] を低く設定した場合、使用環境によっては、スナップショットボタンが動作しないことがあります。その場合は、[Live] 画面の [Compression] ボタンで [JPEG] を選択し、最も小さい解像度を配信する状態からスナップショットしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値: [Unlimited]
[Easy IP Setup accommodate period]	<p>簡単 IP 設定ソフトウェアからネットワーク設定の操作を有効にする時間を設定します。</p> <p>[20min]: 簡単 IP 設定ソフトウェアでのカメラ設定操作を、本機起動後 20 分間のみに有効にします。</p> <p>[Unlimited]: 簡単 IP 設定ソフトウェアでのカメラ設定操作を常時有効にします。</p> <p>簡単 IP 設定ソフトウェアでのカメラ表示は常時有効で、カメラ画面を表示することができます。</p> <p>各サーバーのアドレス設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷値: [Unlimited]

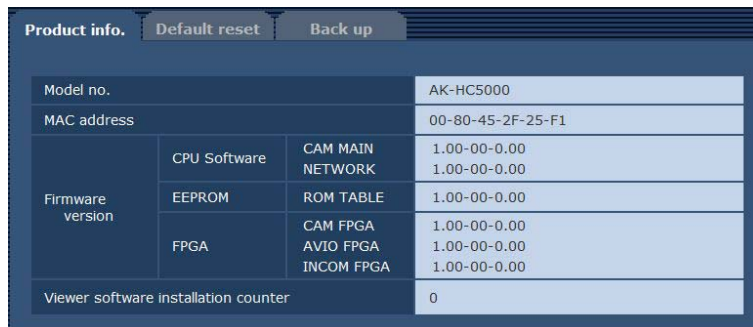
項目	設定内容
[Recommended network setting for internet]	<p>カメラをインターネットに公開するために、お勧めする設定をします。 [Set] ボタンをクリックすると、設定項目の設定が変更されることが、ダイアログボックスに表示されます。確認した後に、[OK] ボタンをクリックしてください。</p> <p>[Image] 画面</p> <ul style="list-style-type: none"> • [JPEG(1)] [Image capture size] : [640×360] • [JPEG(2)] [Image capture size] : [320×180] • [JPEG(3)] [Image capture size] : [160×90] • [H.264(1)] / [H.264(2)] / [H.264(3)] / [H.264(4)] (Windows) [Internet mode (over HTTP)] : [On] [Transmission priority] : [Best effort] • [H.264(1)] (Windows) [Image capture size] : [1280×720] [Max bit rate (per client)] : [Max1024 kbps]、[Min1024 kbps] • [H.264(2)] (Windows) [Image capture size] : [640×360] [Max bit rate (per client)] : [Max1024 kbps]、[Min128 kbps] • [H.264(3)] (Windows) [Image capture size] : [320×180] [Max bit rate (per client)] : [Max1024 kbps]、[Min128 kbps] • [H.264(4)] (Windows) [Image capture size] : [160×90] [Max bit rate (per client)] : [Max1024 kbps]、[Min128 kbps] <p>[Network] 画面 [Max RTP packet size] : [Limited (1280byte)] [HTTP max segment size (MSS)] : [Limited (1280byte)]</p>

[Maintenance] 画面

システムログの確認やソフトウェアのバージョン確認、本機の初期化などを行います。
 [Product info.]、[Default reset]、[Back up] の3つのタブで構成されています。

[Product info.] タブ

本機のソフトウェアのバージョンを確認できます。
 [Model no.]、[MAC address]、[Serial no.]、[Firmware version] など本機の各情報が表示されます。

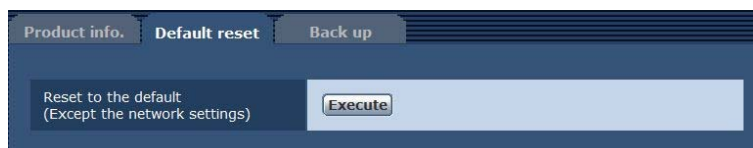


Product info.		Default reset	Back up
Model no.	AK-HC5000		
MAC address	00-80-45-2F-25-F1		
Firmware version	CPU Software	CAM MAIN	1.00-00-0.00
		NETWORK	1.00-00-0.00
	EEPROM	ROM TABLE	1.00-00-0.00
	FPGA	CAM FPGA	1.00-00-0.00
		AVIO FPGA	1.00-00-0.00
		INCOM FPGA	1.00-00-0.00
Viewer software installation counter	0		

項目	設定内容
[Model no.]	本機の品番が表示されます。
[MAC address]	本機の MAC アドレスが表示されます。
[Firmware version]	[CPU Software - CAM MAIN] : カメラのメインソフトバージョンを表示します。 [CPU Software - NETWORK] : ネットワーク部のソフトバージョンを表示します。 [EEPROM - ROM TABLE] : カメラテーブルのバージョンを表示します。 [FPGA - CAM FPGA] : カメラの FPGA バージョンを表示します。 [FPGA - AVIO FPGA] : 映像処理部の FPGA バージョンを表示します。 [FPGA - INCOM FPGA] : 電源、オーディオ管理部の FPGA バージョンを表示します。
[Viewer software installation counter]	本機から自動インストールを実施した表示用プラグインソフトウェアの数が表示されます。

[Default reset] タブ

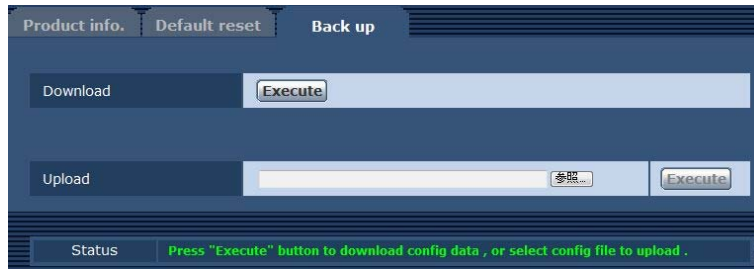
本機の設定データを初期化し、本機を再起動します。



項目	設定内容
[Reset to the default (Except the network settings)]	<p>[Execute] ボタンをクリックすると、本機の設定内容を初期設定に戻します。ログイン用のユーザー名およびパスワードも初期値 (admin/12345) に戻ります。初期化動作を行うと、約 3 分間操作できません。次の設定項目は初期化されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [IPv4 network] の全ての項目 • [HTTP port] • [Line speed] • [Bandwidth control (bitrate)]

[Back up] タブ

本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存したり、パーソナルコンピューターに保存されている設定を本機に適用したりすることができます。



項目	設定内容
[Download]	本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存します。(93 ページ)
[Upload]	ダウンロード機能でパーソナルコンピューターに保存した本機の設定ファイルをアップロードします。(93 ページ)

■ 本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存する [Download]

次の手順で、本機のネットワーク関連の設定をパーソナルコンピューターに保存します。

ダウンロード中は、本機の電源を切らないでください。

ダウンロード中は、ダウンロードが終了するまで一切の操作をしないでください。

1 [Download] の [Execute] ボタンをクリックする。

保存先ダイアログ画面が表示されます。

2 保存先のフォルダーを指定し、[OK] ボタンをクリックする。

データが保存されます。

■ パーソナルコンピューターに保存されている設定を本機に適用する [Upload]

次の手順で、ダウンロード機能 [Download] でパーソナルコンピューターに保存した本機の設定ファイルをアップロードして、本機に適用します。

アップロードに使用するデータは、本機でダウンロードしたファイルを使用してください。

また、ダウンロードしたファイルの拡張子 (.ndt) は変更しないでください。

アップロード中は、本機の電源を切らないでください。

アップロード中は、アップロードが終了するまで一切の操作をしないでください。

1 [Upload] の [参照] ボタンをクリックし、ダウンロードしたソフトウェアを指定する。

2 [Execute] ボタンをクリックする。

メッセージダイアログ画面が表示されます。

3 [OK] ボタンをクリックする。

アップロードを開始します。

アップロードが完了すると、メッセージダイアログ画面が表示されます。

4 [OK] ボタンをクリックする。

本機が自動的に再起動します。

第6章 メンテナンス

本機のワーニング表示やアフターサービスについて説明します。

故障かな？と思ったら

操作関係

症状	原因・対策
電源が入らない	電源コードがコンセントに確実に接続されていますか？
IP 接続した ROP (AK-HRP1000G) から操作できない	電源は入っていますか？ ● 本機の電源ランプが消灯の場合は、本機の電源が入っていません。
	本機に有効な IP アドレスは設定されていますか？
	操作したい本機を正しく選んでいますか？
	ROP (AK-HRP1000G) と正しく接続されていますか？ ● AK-HRP1000G の取扱説明書も参照してください。
	本機に対応するための ROP (AK-HRP1000G) のバージョンアップが必要なことがあります。 ● 販売店にご相談ください。
Web ブラウザーからアクセスできない	〈LAN〉 端子にカテゴリ 5 以上の LAN ケーブルを使って接続していますか？
	〈LAN〉 端子のランプは点灯していますか？ ● 点灯している場合は、LAN に正常に接続されていないか、接続先のネットワークが正常動作していません。 LAN ケーブルの接触不良、配線をお確かめください。
	電源は入っていますか？ ● 本機の〈POWER〉ランプが消灯している場合は、本機の電源が入っていません。
	本機に有効な IP アドレスは設定されていますか？
	間違った IP アドレスにアクセスしていませんか？ (Windows) ● Windows のコマンドプロンプトで >ping xxx.xxx.x.xx (xxx.xxx.x.xx は本機に設定した IP アドレス) を実行し、本機から応答が返ってくると、正常に動作しています。 応答が返ってこない場合は、本機を再起動し、20 分以内に簡単 IP 設定ソフトウェアを使って、IP アドレスを変更してください。
	間違った IP アドレスにアクセスしていませんか？ (Mac) ● OS X のターミナルで >ping -c 10 xxx.xxx.x.xx (xxx.xxx.x.xx は本機に設定した IP アドレス) を実行し、本機から応答が返ってくると、正常に動作しています。 応答が返ってこない場合は、本機を再起動し、20 分以内に簡単 IP 設定ソフトウェアを使って、IP アドレスを変更してください。
	ポート番号に 554 を設定していませんか？ ● HTTP ポート番号は、本機で使用する次のポート番号以外を使用してください。 [20]、[21]、[23]、[25]、[42]、[53]、[67]、[68]、[69]、[110]、[123]、[161]、[162]、[554]、[995]、[10669]、[10670]、[49152]、[59000] … [59999]、[60000] … [61000]
	設定した IP アドレスが他の機器と重複していませんか？ ● 本機およびアクセス機器 (パーソナルコンピューター、コントローラーなど)、他のカメラの IP アドレスを確認してください。
	設定したサブネットマスクが設置先のネットワークサブネットと一致していますか？ ● 本機およびアクセス機器に設定されているサブネットマスクをご確認のうえ、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
	Web ブラウザーで [プロキシサーバーを使う] の設定になっていませんか？ (本機とパーソナルコンピューターが同一サブネットに接続されている場合) ● Web ブラウザーの [プロキシ設定] でプロキシサーバーが設定されている場合は、本機の IP アドレスをプロキシから外すアドレスに設定することをお勧めします。
	本機に設定したデフォルトゲートウェイが間違っていないですか？ (本機とパーソナルコンピューターが異なるサブネットに接続されている場合) ● 本機に設定されているデフォルトゲートウェイをご確認のうえ、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
	[Setup] 画面の設定値がうまく更新されない、表示されない

第 6 章 メンテナンス — 故障かな？と思ったら

症状	原因・対策
	<p>インターネット一時ファイルの設定において、[保存しているページの新しいバージョンの確認] を [Web サイトを表示するたびに確認する] に設定してください。(Windows)</p> <p>次の手順で設定してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する。 2) [全般] タブをクリックし、[閲覧の履歴] の [設定] ボタンをクリックする。 3) [インターネット一時ファイルと履歴の設定] ダイアログボックスで、[保存しているページの新しいバージョンの確認] の [Web サイトを表示するたびに確認する] ラジオボタンをオンにする。 4) [OK] ボタンをクリックする <p>ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機の HTTP ポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。
設定ファイルのダウンロードができない	<p>ファイルのダウンロード機能が無効になっていませんか？(Windows)</p> <p>次の手順で設定してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する。 2) [セキュリティ] タブをクリックし、[このゾーンのセキュリティのレベル] の [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックする。 3) [セキュリティ設定] ダイアログボックスで、[ファイルのダウンロード] の [有効にする] ラジオボタンをオンにする。 4) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] の [有効にする] ラジオボタンをオンにする。(Internet Explorer 8 のみ) 5) [OK] ボタンをクリックする。 6) [OK] ボタンをクリックする。
認証画面が連続して表示される	<p>ユーザー名やパスワードが変更されていませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機にアクセス中に、異なる Web ブラウザーでログイン中のユーザーに対するユーザー名やパスワードを変更すると、画面を切り替えたときに、認証画面が表示されます。 <p>Web ブラウザーを閉じて、本機にアクセスし直してください。</p> <p>ユーザー認証方式の設定を変更していませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [User auth.] - [Authentication] の設定を変更した場合は、Web ブラウザーを閉じて、アクセスし直してください。
画面表示に時間がかかる	<p>同じローカルネットワークの本機をプロキシ経由でアクセスしていませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プロキシを経由しないように Web ブラウザーの設定をしてください。 <p>複数のユーザーが同時に本機の IP 映像を参照していませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 複数のユーザーが同時に本機の IP 映像を参照すると、画面表示に時間がかかったり、IP 映像の更新速度が遅くなったりすることがあります。

IP 映像関係

症状	原因・対策
画像が表示されない	<p>表示用プラグインソフトウェアをインストールしましたか？(Windows)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 表示用プラグインソフトウェアをインストールしてください。 <p>[Live] 画面の IP 映像が表示されないときは、インターネット一時ファイルの設定において、[保存しているページの新しいバージョンの確認] を [Web サイトを表示するたびに確認する] に設定してください。(Windows)</p> <p>次の手順で設定してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する。 2) [全般] タブをクリックし、[閲覧の履歴] の [設定] ボタンをクリックする。 3) [インターネット一時ファイルと履歴の設定] ダイアログボックスで、[保存しているページの新しいバージョンの確認] の [Web サイトを表示するたびに確認する] ラジオボタンをオンにする。 4) [OK] ボタンをクリックする。
画像がぼやける	<p>フォーカスは正しく調整されていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フォーカス調整を確認してください。
画像が更新されない	<p>ご使用の Web ブラウザーやバージョンによっては、画像が更新されないなどの不具合が発生することがあります。</p> <p>ネットワークの混雑具合や、本機へのアクセス集中などにより、画像の表示が止まる場合があります。本機の IP 映像設定を変更した場合、一時的に画像の表示が止まる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機へのアクセス状況を確認し、中断できるアクセスを停止してください。その後、パーソナルコンピュータのキーボードの F5 キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Windows) ● 本機へのアクセス状況を確認し、中断できるアクセスを停止してください。その後、パーソナルコンピュータのキーボードの Command+R キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。(Mac)
画像がうまく更新されない、表示されない	<p>次の手順でインターネット一時ファイルを削除してください。(Windows)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Internet Explorer で [ツール] - [インターネットオプション] を選択する。 2) [全般] タブをクリックし、[閲覧の履歴] の [削除] ボタンをクリックする。 3) [閲覧の履歴の削除] ダイアログボックスで、[インターネット一時ファイル] チェックボックスをオンにして [削除] ボタンをクリックする。 4) [OK] ボタンをクリックする。 <p>次の手順でインターネット一時ファイル (キャッシュ) を削除してください。(Mac)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Safari で [Safari] - [キャッシュを空にする] を選択する。 2) [キャッシュを空にしてもよろしいですか?] ポップアップの [空にする] ボタンをクリックする。 <p>ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機の HTTP ポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。

症状	原因・対策
H.264 画像が表示されない	表示用プラグインソフトウェア Network Camera View 3 がインストールされている環境で表示用プラグインソフトウェア Network Camera View 4S を削除した場合、H.264 画像の表示が行われなくなります。その場合、Network Camera View 3 を削除後、Network Camera View 4S のインストールをしてください。 インターネット経由でカメラとパーソナルコンピュータを接続していませんか？ ● [Internet mode (over HTTP)] の設定を [On] にします。
画像が乱れる	伝送路の輻輳などにより映像情報が適切に伝送されず、映像が乱れることがあります。 ● ネットワーク管理者にお問い合わせください。 伝送路にて映像パケットの順序入替が発生し、映像が乱れることがあります。 ● インターネットサービスプロバイダーを、カメラ側とパーソナルコンピュータ側で同一のものにする と回避できることがあります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。
複数の Web ブラウザーを起動して H.264 画像を表示したとき、1 つの Web ブラウザーに複数のカメラ画像が切り替わり表示される	パーソナルコンピュータのディスプレイアダプターならびにドライバーとの組み合わせにより、発生することがあります。(Windows) ● この現象が発生した場合は、最初にディスプレイアダプターのドライバーを最新バージョンに更新してください。解決しない場合は、次の手順で [ハードウェアアクセラレータ] の機能を調整してください。ここでは、Windows 7 を例に説明します。ご使用の環境によっては、設定を変更できないこともあります。 1) デスクトップでマウスを右クリックし、メニューから [画面の解像度] を選択する。 2) [詳細設定] をクリックする。 3) [トラブルシューティング] タブを選択し、[設定の変更] をクリックする。 4) [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックする。管理者アカウント以外でログオンしている場合は、パスワードおよび、必要に応じてユーザー名も入力し、[はい] をクリックする。 5) [ハードウェアアクセラレータ] の項目を一番左の [なし] に変更し、[OK] ボタンをクリックする。

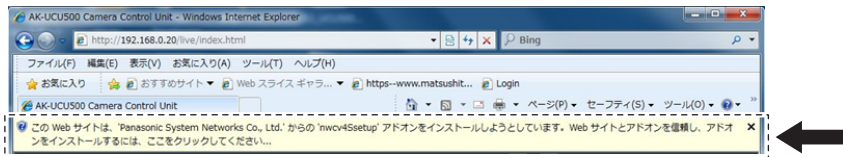
Web 画面

お使いのパーソナルコンピュータの OS によっては、次の現象が発生することがあります。現象が発生した場合は、それぞれの対応方法を実施してください。

なお、これらの対応方法により、他のアプリケーションの動作に影響を与えることはありません。

この説明で使用している「情報バー」とは、Internet Explorer に表示されるメッセージバーのことです。(Windows)

■ Internet Explorer



「情報バー」は、Internet Explorer のアドレスバーの下に表示されます。

症状	原因・対策
Internet Explorer 9.0/10.0/11.0 で、次のメッセージの情報バーが表示される [この Web サイトは、'Panasonic System Networks Co.,Ltd.' からの 'WebVideo Module' アドオンを実行しようとしています。]	次の手順で許可してください。 1) [許可 (A)] を選択する。
Internet Explorer 8.0 で、次のメッセージの情報バーが表示される [ポップアップがブロックされました。このポップアップまたは追加オプションを参照するには、ここをクリックしてください…]	次の手順で許可してください。 1) 情報バーをクリックし、[このサイトのポップアップを常に許可 (A)…] を選択する。 [このサイトのポップアップを許可しますか?] の画面が表示されます。 2) [はい (Y)] ボタンをクリックする。
Internet Explorer 9.0/10.0/11.0 で、次のメッセージの情報バーが表示される [この Web サイトは、'Panasonic System Networks Co.,Ltd.' からの 'nwcw4SSetup.exe' アドオンをインストールしようとしています。]	次の手順で許可してください。 1) [インストール (I)] を選択する。 セキュリティの警告画面が表示されます。 2) [インストールする (I)] ボタンをクリックする。
Internet Explorer 8.0 で、次のメッセージの情報バーが表示される [このサイトには、次の ActiveX コントロールが必要な可能性があります：'Panasonic System Networks Co.,Ltd.' からの 'nwcw4SSetup.exe' をインストールするには、ここをクリックしてください…]	次の手順で許可してください。 1) 情報バーをクリックし、[ActiveX コントロールのインストール (C)…] を選択する。 セキュリティの警告画面が表示されます。 2) [インストールする (I)] ボタンをクリックする。
ポップアップに不必要なステータスバーやスクロールバーが表示される	次の手順で許可してください。 1) Internet Explorer のセキュリティの設定画面を開き、[インターネット] を選択する。 2) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックする。 3) [その他] の [サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する] で [有効にする] を選択し、[OK] ボタンをクリックする。 警告画面が表示されます。 4) [はい (Y)] ボタンをクリックする。

第 6 章 メンテナンス — 故障かな？と思ったら

症状	原因・対策
IP 映像が表示用の枠と一致していない	<p>画像の DPI 設定が 120DPI 以上に設定されている場合は、正しく表示されないことがあります。次のように設定してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) パーソナルコンピュータ画面上で右クリックし、[画面の解像度] - [テキストやその他の項目の大きさの変更] をクリックする。 2) [小-100% (規定)] に設定する。
	<p>Internet Explorer のズーム機能における拡大レベルが 100% 以外に設定されている場合は、正しく表示されないことがあります。</p> <p>次のように設定してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Internet Explorer のメニューバーから [表示 (V)] - [拡大 (Z)] を選択し、[100%] をクリックする。
画面レイアウトが崩れている、または画面の一部のボタンが操作できない	<p>本機を互換表示しないように設定してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Internet Explorer のメニューバーから [ツール (T)] - [互換表示設定 (B)] を選択する。

ご使用時間の確認

[MAIN MENU] → [DIAGNOSTIC] → [HOUR METER] で確認できます。

[HEAD] : カメラヘッドの駆動時間を確認できます。

ワーニング表示について

カメラのオート機能でエラーが生じた場合に表示されます。

カメラワーニング表示

■ AWB (オートホワイトバランス) 実行時

[AWB BREAK]	オートホワイトバランスが中断しました。
[AWB HIGH LIGHT NG]	光量が大きすぎてオートホワイトバランスを実行できません。 適度な光レベルを設定してください。
[AWB LOW LIGHT NG]	光量不足でオートホワイトバランスを実行できません。 適度な光レベルを設定してください。
[AWB NG CHECK FILTER]	フィルター位置の誤りのためオートホワイトバランスを実行できません。 正しいフィルター位置に設定してください。
[AWB RCH OUT RANGE]	赤のホワイトバランス収束ができません。 画面いっぱいに白を写して実行してください。
[AWB BCH OUT RANGE]	青のホワイトバランス収束ができません。 画面いっぱいに白を写して実行してください。

■ ABB (オートブラックバランス) 実行時

[ABB BREAK]	オートブラックバランスが中断しました。
[ABB RCH OUT RANGE]	赤のブラックバランス収束ができません。 映像に異常がないか確認してください。
[ABB BCH OUT RANGE]	青のブラックバランス収束ができません。 映像に異常がないか確認してください。
[ABB GCH OUT RANGE]	緑のブラックバランス収束ができません。 映像に異常がないか確認してください。
[ABB NG]	レンズアイリスがクローズになっていない可能性があります。

■ ブラックシェーディング実行時

[BSHD]	ブラックシェーディングの実行中です。
[BSHD BRAK]	ブラックシェーディングが中断しました。
[BSHD NG]	ブラックシェーディングに異常が発生しました。 レンズが正しく閉じているか確認してください。

■ ASU (オートセットアップ) 実行時

[AUTO SETUP BREAK]	オートセットアップが中断しました。
[ASU NG] [LENS CTL NG OUT RANGE]	レンズアイリス制御ができません。 レンズの設定を見直してください。
[ASU NG] [AWB RCH NG]	赤の異常が起きています。 ホワイトバランスの設定を確認してください。
[ASU NG] [AWB BCH NG]	青の異常が起きています。 ホワイトバランスの設定を確認してください。
[ASU NG] [ABB RCH NG]	赤の異常が起きています。 ブラックバランスの設定を確認してください。
[ASU NG] [ABB BCH NG]	青の異常が起きています。 ブラックバランスの設定を確認してください。
[ASU NG] [ABB GCH NG]	緑の異常が起きています。 ブラックバランスの設定を確認してください。
[ASU NG] [BSHD RCH NG]	赤の異常が起きています。 ブラックシェーディングを調整してください。
[ASU NG] [BSHD BCH NG]	青の異常が起きています。 ブラックシェーディングを調整してください。
[ASU NG] [BSHD GCH NG]	緑の異常が起きています。 ブラックシェーディングを調整してください。
[ASU NG] [BSHD BREAK]	ブラックシェーディングが中断しました。
[ASU NG] [BSHD NG]	ブラックシェーディングの異常が起きています。
[ASU NG] [GAMMA RCH NG]	赤の異常が起きています。 ガンマの設定を確認してください。
[ASU NG] [GAMMA BCH NG]	青の異常が起きています。 ガンマの設定を確認してください。
[ASU NG] [FLARE RCH NG]	赤の異常が起きています。 フレアの設定を確認してください。

第 6 章 メンテナンス — ワーニング表示について

[ASU NG] [FLARE BCH NG]	青の異常が起きています。 フレアの設定を確認してください。
[ASU NG] [ABB MPED NG]	マスターペDESTALに異常が起きています。 オートブラックバランスのマスターペDESTALの設定を確認してください。
[ASU NOT RUNNING(BAR)]	オートセットアップが禁止されています。
[ASU NOT RUNNING(TEST)]	オートセットアップが禁止されています。
[ASU NOT RUNNING(D.EXT)]	オートセットアップが禁止されています。
[ASU NOT RUNNING(HDR)]	オートセットアップが禁止されています。

その他のワーニング表示

[FAN OFF]	ファンが停止しています。 [MAIN MENU] → [MAINTENANCE] → [FAN SETTING] → [FAN] → [FAN MODE] → [OFF] に設定されています。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:01]	バージョンアップファイルが不正です。 正しいバージョンアップファイルを SD メモリーカードに格納してから、再度実施してください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:02]	バージョンアップファイルが存在しません。 正しいバージョンアップファイルを SD メモリーカードに格納してから、再度実施してください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:03]	SD メモリーカードのマウントエラーです。 SD メモリーカードが挿入されていないか、SD メモリーカードが壊れている可能性があります。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:04]	ファイルの読み込みエラーです。 バージョンアップ中に SD メモリーカードを抜いたか、SD メモリーカードにあるバージョンアップファイルが壊れている可能性があります。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:05]	バージョンアップファイル書き換え時の ROM 消去でエラーが発生しました。 販売店にお問い合わせください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:06]	バージョンアップファイル書き換え時の ROM 書き込みでエラーが発生しました。 販売店にお問い合わせください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:07]	バージョンアップファイルが不正です。 正しいバージョンアップファイルを SD メモリーカードに格納してから、再度実施してください。
[UPDATE ERROR!] [ERRCODE:08]	その他のシステムエラーです。(通信異常など) 販売店にお問い合わせください。
[TEMP OVER!] [FORCE POWER OFF!!]	内部の温度が高温になっています。 電源を強制的に切ります。 [MAIN MENU] → [MAINTENANCE] → [FAN SETTING] → [FAN] → [FAN MODE] → [OFF] に設定しているときは、ファンを稼働させてください。

本機搭載ファームウェアのアップデート

ファームウェアアップデートの有無および操作説明は次の Web サイトをご参照ください。
<https://panasonic.biz/cns/sav/>

保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、
まず、**お買い上げの販売店**へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

* 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■ 保証書（同梱印刷物に添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいたうえ、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、無料修理させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間 **8 年**

当社は、このスタジオハンディカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8 年保有しています。

* 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保守・点検

- 保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。
- 部品の劣化、ごみ、ほこりの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を行ってください。
- 保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理、保守、点検時には、情報漏えいしては困る本体設定情報はあらかじめ削除し、SD メモリーカードを外して、ご依頼ください。

修理を依頼される時

この取扱説明書を再度ご確認ください。お買い上げの販売店までご連絡ください。

■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書を参照してください。

■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

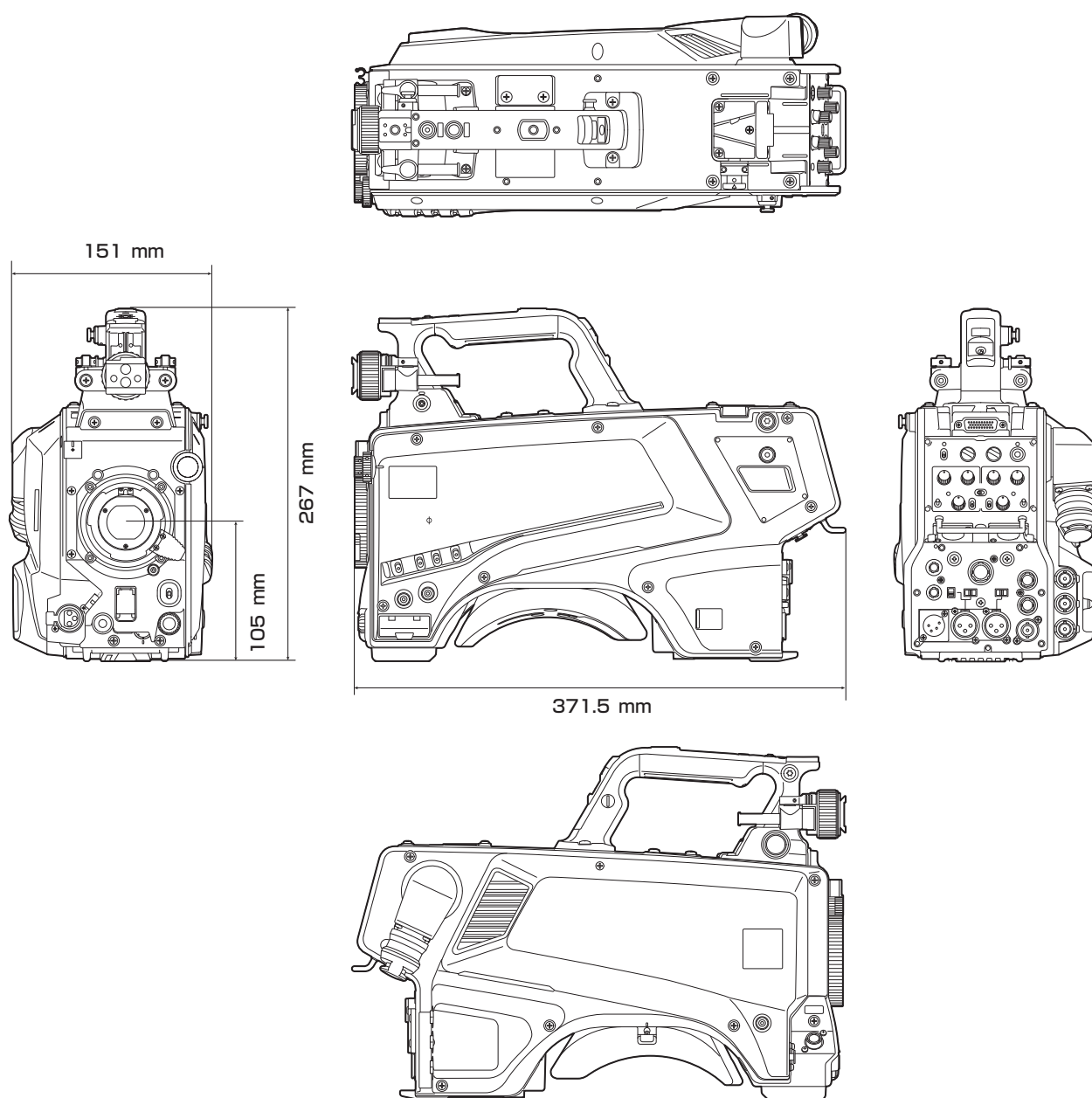
ご連絡いただきたい内容	
品名	スタジオハンディカメラ
品番	AK-HC5000/AK-HC5000S
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

第7章 仕様

本製品の定格について説明します。

定格

寸法図



定格

総合

電源
 DC 12 V (外部電源供給時)
 AC ~ 240 V, 50 Hz/60 Hz (AK-UCU500/AK-UCU500S 接続時)
 消費電力
 119 W (外部 12 V 接続時 (外部接続機器への供給含む) 最大)
 360 W (AK-UCU500/AK-UCU500S 接続時 (外部接続機器への供給含む) 最大)

は安全項目です。

動作周囲温度	-10 °C - 45 °C (0 °C 以下では予熱が必要)
保存温度	-20 °C - 60 °C
動作周囲湿度	85% 以下 (相対湿度)
質量	約 4.4 kg (本体のみ、付属品を除く)

第7章 仕様 — 定格

外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行)	本体のみ 151 mm × 267 mm × 371.5 mm (突起部分を除く)
カメラ部	
撮像素子	2/3型、220万画素、MOSx3
光学フィルター	CC : Cross, 3200 K, 4300 K, 6300 K, Diffusion ND : CAP、素通し、1/4、1/16、1/64
レンズマウント	2/3型バヨネット式
感度	2 撮影モード [HIGH SENS] : F11 (59.94 Hz) / F12 (50 Hz) [NORMAL] : F8 (59.94 Hz) / F9 (50 Hz) 2000 lx、3200 K、白反射率 89.9% 時
水平変調度	50% 以上 (27.5 MHz)
S/N	60 dB 以上
水平解像度	1000TV 本以上 (中心)
ゲイン切り替え	[NORMAL] : -3、0、3、6、9、12、15、18、21、24、27、30、33、36 [HIGH SENS] : -6、-3、0、3、6、9、12、15、18、21、24、27、30、33、36
シャッタースピード	<ul style="list-style-type: none"> • [59.94i] / [59.94p] モード : 1/100、1/120、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000 • [29.97p] モード : 1/48、1/50、1/60、1/96、1/100、1/120、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000 • [23.98p] モード : 1/48、1/50、1/60、1/96、1/100、1/120、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000 • [50i] / [50p] モード : 1/60、1/100、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000 • [25p] モード : 1/48、1/50、1/60、1/96、1/100、1/125、1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000 • [200fps] / [240fps] モード : 1/250、1/500、1/1000、1/1500、1/2000
ビデオ入出力部	
〈HD SDI1〉 端子	BNC×1 HD (3G/1.5G) : 0.8 V [p-p]、75 Ω
〈HD SDI2〉 端子	BNC×1 HD (3G/1.5G) : 0.8 V [p-p]、75 Ω
〈AUX〉 端子	BNC×1 メニュー切り替えで 〈HD TRUNK〉 端子 / 〈PROMPTER2〉 端子として機能 〈HD TRUNK〉 : HD (1.5G) 〈PROMPTER2〉 : VBS 信号 1 V [p-p]、75 Ω
〈G/L IN/PROMPTER OUT〉 端子	BNC×1 〈G/L IN〉 : 3 値 SYNC またはブラックバースト 〈PROMPTER OUT〉 : VBS 信号 1 V [p-p]、75 Ω 単体時 〈G/L IN〉、AK-UCU500/AK-UCU500S 接続時 〈PROMPTER OUT〉 として機能
オーディオ入出力	
〈MIC 1〉 端子	XLR×1、3 ピン 〈LINE〉 / 〈MIC〉 / 〈+48V〉 切り替え式 〈MIC〉 時、〈FRONT〉 / 〈REAR〉 切り替え式 〈LINE〉 : 0 dBu、+4 dBu メニュー選択可 〈MIC〉 : -60 dBu、-40 dBu、-20 dBu メニュー選択可
〈MIC 2〉 端子	XLR×1、3 ピン 〈LINE〉 / 〈MIC〉 / 〈+48V〉 切り替え式 〈LINE〉 : 0 dBu、+4 dBu メニュー選択可 〈MIC〉 : -60 dBu、-40 dBu、-20 dBu メニュー選択可
〈MIC〉 端子 (フロント)	XLR×1、3 ピン 〈MIC 1〉 端子との切り替え式
インターコム部	
〈INTERCOM1〉 端子	XLR×1、4 ピン
〈INTERCOM2〉 端子	XLR×1、4 ピン
〈EARPHONE〉 端子	ステレオミニジャック ×1、3 ピン

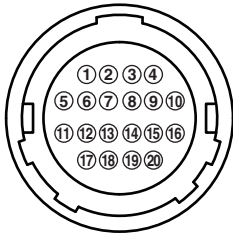
その他入出力部

〈OPT FIBER〉 端子	光複合コネクタ×1
〈LENS〉 端子	12ピン×1
〈VF〉 端子	20ピン×1
〈VF〉 端子 (リア)	29ピン×1
〈DC IN〉 端子	XLR×1、4ピン、DC12 V
〈DC OUT 12V 1A〉 端子	4ピン×1
〈RET CTRL〉 端子	6ピン×1
〈EXT I/O〉 端子	20ピン×1、DC 12 V、0.5 A
〈REMOTE〉 端子	10ピン×1
〈TRUNK〉 端子	12ピン×1
〈DC OUT 12V 2.5A〉 端子	2ピン×1
〈LAN〉 端子	RJ-45×1
〈USB2.0〉 端子 (ホスト)	タイプA コネクタ、DC 5 V、0.5 A
ビルドアップ端子	20ピン×1

コネクター信号の内容

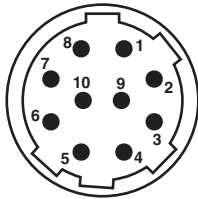
OPT FIBER		
	1	OPT-TX (Mark Band=IN)
	2	OPT-RX (Mark Band=OUT)
	3	AC240V (C)
	4	AC240V (H)
	5	STBY-SIG
	6	STBY-CONT
多治見無線電機		
	1	OPT-TX (Mark Band=IN)
	2	OPT-RX (Mark Band=OUT)
	3	STBY-SIG
	4	STBY-CONT
	5	AC240V (C)
	6	AC240V (H)
LEMO		
INTERCOM		
	1	TALK GND
	2	TALK
	3	RECEIVE GND
	4	RECEIVE
HA16RD-4P (ヒロセ電機)		
	1	INTERCOM1 MIC ON
	2	INTERCOM2 MIC ON
	3	GND
	4	RET CONT3
RET CONT1		
RET CONT2		
HR10A-10R-10SB (71) (ヒロセ電機)		
RET CTRL		
	1	INTERCOM1 MIC ON
	2	INTERCOM2 MIC ON
	3	GND
	4	RET CONT3
	5	RET CONT1
	6	RET CONT2
HR10A-10R-10SB (71) (ヒロセ電機)		
DC IN		
	1	UNREG GND
	2	未使用
	3	未使用
	4	+12 V
HA16RA-4P (77) (ヒロセ電機)		

EXT IO



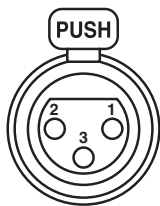
1	CRANE DATA (H)
2	CRANE DATA (C)
3	CRANE CONT (H)
4	CRANE CONT (C)
5	GND
6	CRANE INTERCOM RECEIVE
7	CRANE INTERCOM RECEIVE GND
8	CRANE INTERCOM TALK
9	CRANE INTERCOM TALK GND
10	CRANE PGM1 LEVEL
11	CRANE PGM2 LEVEL
12	未使用
13	未使用
14	G TALLY VF
15	R TALLY VF
16	T TALLY VF
17	CRANE ACT
18	UNREG +12 V
19	未使用
20	UNREG GND
HR10A-13R-20SC (ヒロセ電機)	

REMOTE



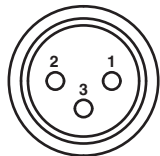
1	CAM DATA (H)
2	CAM DATA (C)
3	CAM CONT (H)
4	CAM CONT (C)
5	未使用
6	未使用
7	未使用
8	未使用
9	UNREG +12 V
10	UNREG GND
HR10A-10R-10SC (ヒロセ電機)	

MIC (フロント)



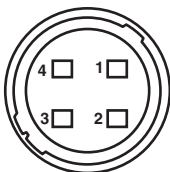
1	GND
2	AUDIO IN (H)
3	AUDIO IN (C)
HA16PRM-3SG (ヒロセ電機)	

MIC (リア)



1	GND
2	AUDIO IN (H)
3	AUDIO IN (C)
HA16RV-3PG (ヒロセ電機)	

DC OUT 1.0A



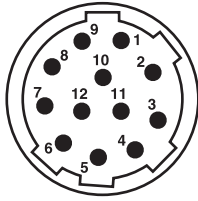
1	GND
2	R TALLY (オープンコレクター)
3	G TALLY (オープンコレクター)
4	UNREG+12 V (最大 1.0 A)
HR10A-7R-4SC (ヒロセ電機)	

第 7 章 仕様 — コネクター信号の内容

EARPHONE

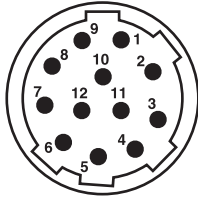
—	1	GND
	2	AUDIO OUT1
	3	AUDIO OUT2

TRUNK



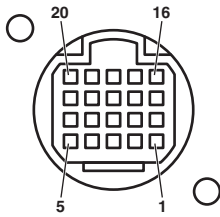
1	CMD OUT0 (H)
2	CMD OUT0 (C)
3	CMD IN0 (H)
4	CMD IN0 (C)
5	CMD OUT1 (H)
6	CMD OUT1 (C)
7	CMD IN1 (H)
8	CMD IN1 (C)
9	未使用
10	GND
11	未使用
12	未使用
HR10A-10R-12SC (ヒロセ電機)	

LENS



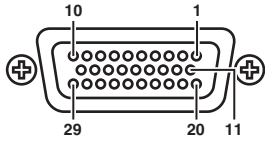
1	RET-SW
2	REC
3	GND
4	IRIS-AUTO
5	IRIS-CONT
6	UNREG +12 V
7	IRIS-POSI
8	IRIS-G-MAX
9	EXT-POSI
10	ZOOM-POSI
11	FOCUS-POSI/LENS-RXD
12	IRIS-AUTO/LENS-TXD
HR10A-10R-12SC (ヒロセ電機)	

VF (フロント)



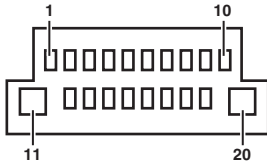
1	UNREG-12V
2	UNREG-12V
3	+9 V
4	VF-P _B -OUT-GND
5	VF-P _R -OUT-GND
6	VF-Y-OUT
7	VF-Y-OUT-GND
8	VF-CLK
9	VF-WR
10	VF-DATA
11	UNREG-GND
12	ZEBRA-SW
13	PEAKING
14	TA BOX ACT
15	VF-P _B -OUT
16	VF-P _R -OUT
17	VF-SW3
18	FRONT-VR
19	TA TALLY
20	GND
HR12-14RF-20SDL (ヒロセ電機)	

VF (リア)



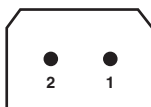
1	VF-Y-OUT
2	VF-P _B -OUT
3	VF-P _R -OUT
4	CAM DETECT
5	I2C DATA
6	R TALLY
7	T TALLY
8	UNREG +12 V
9	UNREG +12 V
10	UNREG +12 V
11	VF-Y-OUT-GND
12	VF-P _B -OUT-GND
13	VF-P _R -OUT-GND
14	AGND
15	DGND
16	未使用
17	UNREG GND
18	未使用
19	FGND
20	LCD ACT (未使用)
21	未使用
22	未使用
23	PEAKING CONT (未使用)
24	I2C CLK
25	G TALLY
26	VF P REQ
27	RESERVED
28	RESERVED
29	RESERVED
D02F-29SF-N-F0 (日本航空電子工業)	

BUILD UP



1	未使用
2	VF-P _B -OUT-GND
3	VF-P _B -OUT
4	VF-P _R -OUT-GND
5	VF-P _R -OUT
6	VF-Y-OUT
7	VF-Y-OUT-GND
8	CAM DATA
9	CAM CONT
10	未使用
11	AC (H)
12	未使用
13	IRIS POS
14	GND
15	IRIS CNT
16	FOCUS POS/L2C DATA
17	C2L DATA
18	BU ACT
19	未使用
20	AC (C)
QR/P8-20S-C (ヒロセ電機)	

DC OUT 2.5A



1	UNREG +12 V
2	UNREG GND
VJS4444 (パナソニック)	

さくいん

A		ま	
[AUTO SET UP]	68	マイク	31
C		ビューファインダーに取り付け	31
CAC ファイル	34	マイクホルダーに取り付け	32
D		め	
DC 電源	33	メニュー	
[DIAGNOSTIC]	72	構成	38
[DISPLAY SETUP]	39	操作	36
F		ゆ	
[FILE]	68	ユーザーファイル	34
H		わ	
[HDR-PAINT]	65	ワーニング表示	100
I			
[IN/OUT SELECT]	66		
[INTERCOM SETTING]	50		
L			
[Live] 画面	79		
M			
[MAINTENANCE]	69		
[MIC SETTING]	54		
N			
[NETWORK SETUP]	68		
P			
[PAINT]	54		
R			
[RETURN SETTING]	50		
S			
SD メモリーカード	10, 18		
[Setup] 画面	83		
[Basic] 画面	84		
[Image] 画面	84		
[Maintenance] 画面	92		
[Network] 画面	90		
[User mng.] 画面	88		
[SWITCH MODE]	43		
[SYSTEM MODE]	66		
か			
外部 DC 電源	33		
外部電源	33		
く			
駆動時間	99		
こ			
コネクター信号	108		
て			
定格	105		
ね			
ネットワーク設定	75		
設定用ソフトウェア	75		
表示用プラグインソフトウェア	76		
は			
パーソナルコンピューターの環境	9		
ひ			
ビューファインダー	26		
ビューファインダーの取り付け	26		
リアビューファインダーの取り付け	27		
ふ			
フレーム周波数の設定	14		

パナソニック コネクト株式会社
パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ 0120-872-233

©Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2016-2024